臺灣日日新報 夕刊
十二月二十六日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 [illegible]
臺北市榮町四丁目卅二番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長二〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目（ユタカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西七丁目（電話銀座 [illegible]）東京支局

酒界之王 菊正宗

第七十五議會開院式

畏くも天皇陛下親臨

優渥なる勅語を賜る

【東京二十六日發同盟】聖戰下に三度迎へた第七十五通常議會開院式は畏くも 天皇陛下親臨のもとに、二十六日午前十一時貴族院にて行はせられた、この日 陛下には御正裝を召されず御軍裝にて百武侍從長御陪乘、松平宮相、蓮沼侍從武官長、高野行幸主務官以下御先を從へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十時四十分宮城御出門、同四十五分貴族院御車寄に着御あらせられた、松平貴族院議長の御先導にて一旦便殿に入御遊ばされ、御先着の皇族各殿下に御對面、阿部首相以下各閣僚、近衛、原樞府正副議長以下各顧問官に松平、小山、佐々木、田子貴衆兩院正副議長にそれぞれ拜謁仰付られた後兩院議員式場に整列すれば 陛下には十一時式場に親臨あらせられ、阿部首相は內閣書記官の捧持する勅語書を捧して御前に進み恭しく上れば 陛下には之を御手にとらせられ、玉音いとも朗かに優渥なる勅語を賜つた、かくて松平貴族院議長は靜かに御前に參進謹んで勅語書を拜受して退下し、ここに第七十五回通常議會の開院式は嚴かな裡に滯りなく終り 陛下には諸員奉送裡に十一時十五分議事堂御發、宮城に還幸遊ばされた

勅語

【東京二十六日發同盟】二十六日の第七十五通常議會開院式に賜はりたる勅語左の如し

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告グ

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣ブ 朕ガ忠勇ナル陸海軍人克ク百艱ヲ排シ籌畫進攻其ノ宜キヲ得銃後ノ臣民齊シク奮ツテ奉公ノ誠ヲ致スコト切ナリ

偶々歐洲ニ禍亂勃發シ世界ノ情勢復雜ヲ極ム宜ク宇內ノ實情ヲ審ニシ國力ノ充實ヲ計リ以テ帝國ノ所信ヲ貫キ東亞安定ノ實ヲ擧グルニ遺憾ナキヲ期スベシ

朕ハ國務大臣ニ命ジテ昭和十五年度及臨時軍事費豫算ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム卿等其レ克ク時局ノ重大ニ稽ヘ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ

聖勅を拜し恐懼感激

【東京二十六日發同盟】畏くも天皇陛下には二十六日の第七十五通常議會の開院式勅語において時局に對する聖慮を垂れさせ給うて特に複雜を極むる世界情勢に處し東亞安定の實を擧ぐるため國力の充實に大御心を注がせられ國民の趨ふ所を示させ給ふ御明鑑を下し給うた 聖勅を拜した貴、衆兩院議員一同只管恐懼感激してゐる

勅語奉答文

【東京二十六日發同盟】二十六日の衆議院本會議において可決されたる勅語奉答文左の如し

恭しく惟るに 車駕親臨して茲に第七十五回帝國議會開院の盛式を擧げさせられ優渥なる勅語を賜ふ臣等感激の至りに堪へず皇軍忠烈倍々威武を發揚し國民奉公愈々至誠を致す今や世界の情勢多端を極む宜く擧國一致益々國力の充實を圖り以て帝國の所信を貫き東亞安定に努むべきなり臣等謹みて聖旨を奉體し恒に和衷協贊の任を竭し以て 陛下の聖旨に應へ奉り下國民の委託に副はむことを期す

衆議院議長臣小山松壽誠恐誠惶頓首謹みて奏す

久原派の政策

【東京二十六日發同盟】政友會久原派では二十五日午後政務調査會を開き當面の國內重要問題對策として大要左の如き對策を決定發表した

一、財政政策

一、近時統制經濟の強化に伴ひ益々業種別に現はれ來れる官僚統制萬能主義を排撃の傾向を防止するため不合理なる民衆の壓迫統制を排除すべし

一、官僚統制集權主義の結果甚だしく行政費の膨脹を來しつつありこれが是正のため自治的統制民營主義の運行に改め以て行政費の節減を圖るべし

一、滿洲及び支那事變臨時特別會計は昭和十四年度末をもつて一應決算すべし

一、各種行政機構の一大改革を斷行し行政の刷新、政費の節約を圖るべし

二、生產力の擴充對策

一、石油對策

一、電力對策

一、食糧對策

一、配給改善對策

一、日本米穀株式會社を擴大強化し米穀を同會社專賣とする

一、米券を交付し農家の所有米を強制支出せしむ

三、生產增加對策

一、內外地を通じ耕地の擴張及び改良事業を積極的に行ひ平面的增產計畫を樹立する

一、增產に必要な肥料資材の供給を確保する

一、雜穀の栽培獎勵と雜穀の統制

一、外米輸入を大規模に行ふこと

四、肥料對策

一、穀物の增產計畫と睨み合せて絕對必要なる肥料の供給を確保すべく物動計畫を修正すること

一、重要肥料製造會社を業種別に合同統一し半官半民の出資となし民營主義に依り生產の根本的擴充を圖ること

一、肥料配給を半官半民組織に依り民營主義の會社に一元化し專賣制度を實施すること

廣西軍を逐次撃攘

捕捉殲滅の機は目睫

【南寧二十五日發同盟】小緣に於ける南寧に來襲した敵數箇師を殲滅すべく旬日來執拗な反撃を續けてゐる廣西軍に對し我方の捕捉殲滅の機は目睫に迫りつつあり就中賓陽、南寧道上及び九塘附近において抗戰中の敵は數箇師に及んでゐるが我方の猛撃に今や敵軍內部には既に動搖の色濃ひ難いものがある、尙九塘方面に於ける戰果の現在までに判明せるもの左の如し

敵遺棄死體約七千、鹵獲品小銃八百、迫撃砲四、機關銃四十、彈藥無數

我が包圍圈內に陷り猛爆下に殲滅的損害

【廣東二十五日發同盟】南寧、賓陽間を南下し我が包圍圈內に突入せしめられた蔣介石は最重要ルートの防衛と南寧、賓陽一帶の奪回を目的として賓陽附近に兵力を集中し [illegible] 南寧、欽州の我が警備陣地を奪回せんとする企圖を有し [illegible] しつつ攻勢を展開してゐる、數日前から南寧の東北方七十粁の九塘方面で敵は一万の兵力を集中し前線に反攻態勢を執りつつあつたが、二十四日 [illegible] 敵軍の協力部隊 [illegible] この攻撃で [illegible] は我軍のため擊壓せしめられ九塘を圍繞された、尤も南寧北方及び西方地區で一部の敵が蠢動しつつあるが九塘の殘敵に至つては全く戰意なく恐らく我が有力部隊の包圍下にあり殲滅されるのも時の問題となつてゐる

龍門占領怒濤の進撃

【香港二十六日發同盟】前線に達した情報に依れば廣東北部地區の日本軍は增江の支流 [illegible] に沿つて〇〇北方を進撃中で余漢謀麾下第十二集團軍の殘部を擊破しつつ二十五日零時廣東北部地區の軍事的要衝龍門（增城東北六十粁）を占領し更に〇〇北方四十粁の〇〇に向け怒濤の如く進擊してゐると言はれる

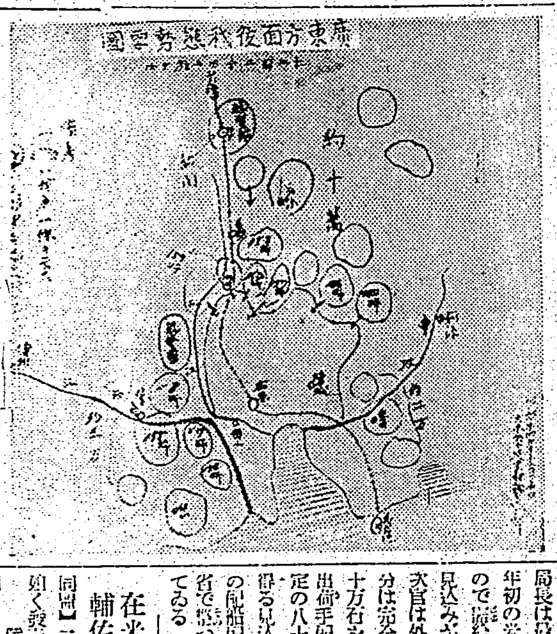
江南の冬季攻勢撃滅

【漢口二十五日發同盟】江南におけるその後の冬季攻勢擊滅戰況左の如し

一、[illegible]

一、[illegible]

一、[illegible]



廣東方面彼我態勢要圖（大本營陸軍部發表）

將領の傾向打診

一月一日 國防最高委員會會議

【香港二十五日發同盟】重慶來電に據れば本月末開催の豫定であつた國防最高委員會會議は明年一月一日に延期するに決し二十四日附をもつて各行營主任、各戰區司令長官、主要各地方將領、各省政府主席に宛て夫々その旨通告を發したと云はれる、右擴大國防最高會議は年頭に際して抗戰陣營を更に建直し工作を始め內外重要政策を討議決定せんとするものであるが重慶側抗戰力が少なからず減殺され他方地方實力派の抗戰に依る犧牲を回避せんとする傾向が益々顯著となりつつある情勢に鑑み重慶當局は今回の國防會議を機に各將領を一堂に集め抗戰力と內部の結束を國外に誇示するとともに地方實力者の政治的傾向を打診せんとするものと見られる、而して現下の情勢に徵し同會議において討議される問題は大體次の諸項に亙るものと見られる

一、國共關係の具體的調整

懸案となれる行政院各部長、委員長の人選決定

一、各省軍政機構の規正並に若干省政府の改組

一、次年度の軍配備並に新戰術の決定

一、過去における對英、米、佛、ソ外交活動の吟味並に新外交政策の決定

第二次金融會議

また失敗か

英米の援助は絕望

【香港二十五日發同盟】重慶における第二次金融會議は今尙開催中で信ずべき筋の情報に據れば同會議の中心議題たる金本位通貨の發行に關し財政部當局側と銀行代表間に意見の對立を來してゐると云はれるが金本位通貨發行には外國の財政援助獲得が不可缺の前提條件でありこれなくしては假令同案を決定するも到底實現不可能な事情にあり、この點が會議の困難さを更に增大せしめてゐるが、從來重慶政府は對米借款の實現に多大の期待をかけ、その成立を俟つて十二月早々第二次金融會議を開催する準備を整へてゐたが十一月末に至り滯米中の陳光甫より對米借款の全く絕望なる旨電報があつたため遂に十二月早々の會議は開催不可能となり、最近に至つて英國の香港會議失敗の責を負ふ意味から再び重慶金融會議の招集を決定するに至つたものである しかし對米借款が全く絕望となつた今日、金本位通貨發行案實現の如何は全くイギリスの援助を得られるか否かに懸つてゐるわけで今回蔣介石及び孔祥熙がカー駐支英大使の重慶訪問を要請して右に關するイギリスの援助方につき斡旋を求めるものと見られるが目下の情勢下においてイギリスが果して支那に援助を與へ得るか頗る疑問であり、而してイギリスの援助が得られない限り、今回の第二次金融會議は結局今夏の本會議同樣龍頭蛇尾に終る模樣である

低物價遂行基本方策

あす政府聲明發表

【東京二十六日發同盟】低物價政策遂行の新方策については二十三日の綜合懇談會で一の試案を得たので二十五日夜商相官邸に青木藏相、酒井農相、伍堂商相、秋田厚相の經濟關係の四閣僚參集し岸商工次官、武部企畫院次長、新倉物價局次長を招致し同日午前午後に亙り開催された幹事會の經過及び結果に基き愼重協議の結果四閣僚間に意見の一致を見るに至つた、依つて二十六日の定例閣議に附議決定の上二十七日物資物價懇談會小會を開き物價委員會側の諒解を得たる後低物價政策遂行に關する基本方策の名の下に六項目の新方策を政府聲明として發表同時に低物價政策遂行の方針を說明することとなつた低物價政策遂行の基本方策六項目左の如し

一、物價騰貴に依る惡循環の進行を極力阻止すること

一、既定の物資動員計畫を遂行するは勿論なるもこれに依り國民生活に影響を來さざるやう特に考慮を拂ふこと

一、一般物價殊に生活必需品の値上りは國民生活に及ぼす影響甚大なるに鑑み適に物價騰貴阻止の方策を講ずること

一、一般賃銀の昂騰は惡性インフレを齎す結果となるのでこれを抑壓すること

一、賃銀昂騰抑壓の結果に依る生活難に對しては政府は別途の方策を講ずること

一、物價對策機構は現狀の儘を以てしては圓滑なる遂行に對し缺くる嫌みなしとせず依つて今後政府當局において更に檢討を加へたる上具體案を作製し速かに機構改革の實現を期すること

汪兆銘氏と久原氏會見

【上海二十五日發同盟】上海に滯在中の久原房之助氏は二十五日午後芳澤謙吉、大口喜六兩氏とともに汪兆銘氏を訪問約二時間に亙り新中央政權問題につき種々意見の交換を遂げた

米穀供給は十分

【東京二十四日發同盟】二十四日の米穀統制委員會席上櫛山新米穀局長は最近の米穀事情につき年內年初の米穀供給量は十分確保したので端境期事情の逼迫は緩和し得る見込みがついた旨報告をなし荷見次官は外地米の移入手當は年內の分は完全に準備を完了、鮮米は二十万石を年內移入の豫定で大部分出荷手配終り、台灣米は年內に豫定の八十五万石移入が的確實行し得る見込がついた、また米穀輸送の配船配車の手配も遞信、鐵道兩省で整つてゐる旨說明し了承された

陳誠麾下の三箇師柳州着

【香港二十四日發同盟】桂林來電によれば湘桂邊防總司令陳誠麾下の主力第十一集團第十一師、第十四師、第六十三師の三箇師は最近湖南省南部に待機中であつたが白崇禧の反對を押切つて中央軍による廣西防衛を堅めるべく突如行動を起して廣西省に入り二十二日早朝柳州に到着した

在米陸軍武官輔佐官更迭

【東京二十六日發同盟】二十六日官報をもつて左の如く發表された

陸軍步兵中佐 山本新

補米國在勤帝國大使館附武官輔佐官

米國在勤帝國大使館附武官輔佐官 陸軍航空兵少佐 山本林吾

免本職

公債發行

【東京二十四日發同盟】政府は本月二十六日大藏省預金部引受けで臨時軍事費公債一億円、赤字公債一万五千円を發行する、發行價格は額面百円につき九十八円、利率年三分五厘、期限十七年三ケ月、これに依り本年度公債發行總額は四十一億五千百五十万円となつた

人事

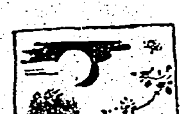
▲佐野秀之助氏（東大工學部教授）▲小島一郎氏（拓務省鑛業課事務官）▲佐藤謙龍氏（商工省地質調査所技師）▲前田誠吾氏（三菱鑛業技師）二十五日東部より歸北（鐵道ホテル）二十七日內地へ

▲津島博太氏（企畫院第四部技師）二十五日東部より歸北、二十六日夜行にて南部へ

無絃琴

ドイツではポーランドとの戰爭で捕虜にした波蘭人何十万人かを、國內の農村に分配して農耕に手傳はせ、一番ドイツ國民が困る食糧方面で"銃後のつとめ"をさせてゐるさうだ、名案だらうといふ評だ▲その後、この事に就ては既に日本でも同樣の意見が出て有力筋へ進言して居り、右の捕虜をつれて來て嘗質勞働の方へ使つたらどうだといふ主張がある▲何ての人の主張によると、これ等の不幸な捕虜は日本へ伴れて來たら決して捕虜扱ひにせず、相當の待遇を與へ、新東亞建設の思想教育をも勞働の間に施し、今迄の敵をして味方たらしめるのだ、一石二鳥ではないかといふのだ▲成る程、眞實さういふ事になれば一石二鳥だが、實際に於てどうであらう。今の日本の銃後は、猫の手でも借りたい程だから若しさういふ事が許されるなら大助かりに違ひないが、果して左程な効能に在るや如何。ただ一應研究にしてみて貰ひたいものである▲前の駐伊白鳥大使が歸朝してから、獨伊の密接不離な關係や、それに日本の立場などを熱心に說いてゐるので、一部ではあるが大分氣の吹き返しも強くなつてゐるといふ▲[illegible]

三國志



(92)

（桃園の卷）

吉川英治作

矢野橋村畫

故園（一）

その翌日である。玄德たち三名は、遂に五台山麓の地、劉恢の邸宅から一時身を去ることになつた。

別れに臨んで、主の劉恢は、落魄の玄德等のために、別離の小宴をひらいて、僞云ふには、

「又、時を窺つて、此地へぜひ歸つてお出でなさい。お連れになつて來た二十名の兵や下僕たちは、それまでてまへの邸に預かつておきませう。そして今度お見えになつた時こそ、再起の御準備におかかりなさい。黃巾の亂は小康を得ても、洛陽の王府そのものに自崩の兆が顯れて來てゐます。折角、自重自愛して、どうか國家のために盡してください」

「ありがたう」

四人は起つて乾杯した。

劉恢のいふやうに、ここへ來る時從れて來た二十名ばかりの一族郞黨の身は、皆、劉家に託しておいて、關羽、張飛、玄德、思ひ思ひに別れて一時身をかくす事となつた。

が——劉家の門を出る時は、三人一緒に出た。世間の眼もあるので、劉恢はわざと見送らなかつたけれど、邸內の樓台から三名の姿が遠くなるまで獨り見送つてゐた美人があつた。いふ迄もなく芙蓉娘であつた。

張飛は知つてゐた。

然し、わざと何も云はなかつた玄德も默々と歩いてゐた。

もう五台山の影も後に遠く霞んでから、張飛がそつと玄德へ云つた。

「きのふお言葉を伺つて、もう自分等も貴方の心事を疑ふやうな氣もちは抱いてをりません。むしろ大丈夫の多情多感のおこころを推察してをります。例へば、私が酒を愛するやうなものですからな」

彼は、酒と女を、一つものに考へてゐるのだ。その程度だから、玄德の心に同情すると云つても、およそ玄德の感傷とは甚だ違ひものにちがひなかつた。

「——だが、長兄」

と、張飛は又、玄德の顏をさし覗いて云つた。

「豪傑は色に溺るべからずといふ法はない。貴方だつて一生獨身でゐられるわけもない。ほんとに芙蓉娘がお好きならこの張飛が媒して何んな事にでもします。拙者に取つては、劉主の御息女ではあるし、ああいふ頼りのないお身上ですからむしろ貴方に貰つても生涯見て戴きたい位なものですよ。けれど今はいけませんな。時でないです。志を得た後の事にね」

「わかつたよ」

玄德はうなづいた。

それから州道の道標の下まで來ると、

「ぢやあわしはここから一人別れて、一先づ鄕里の涿縣へ行くから。ね、いづれ又、一度この五台山下へ歸つて來るが」

と、云つた。

張飛も、關羽も、各々そこから別れて、一先づ思ひ／＼に落ちてゆくつもりであつたが、片時の間も離れた事のない三人なので、さすがに寂しげに、

「こんどはいつここで會はう」

「この秋」

玄德が云ふ二人はうなづいて、

「では貴方はこれから涿縣の母堂の許へお出でになるおつもりですか」

「うむ。御無事なお顏だけ拜したら、又すぐ風雲の裡へ歸つて來る。涼秋の八月、再び三人して、五台山の月を見よう」

「おさらば」

「氣をつけて」

「お互ひに」

三名は三方の道へ、暫し別離の姿を顧み合つた。

手紙はかうして書くもの

人との交際でも商取引でも手紙のお上手な人から [illegible]

[illegible]

加美乃素
毛生促進美髮液
製造元 合名會社 加美乃素本舖 東京市京橋區銀座西五ノ一
[illegible]

コレデ御覽
コノ通り濃い眉毛になれば結構です

美しい魅力のあるお髮上げそれは何れも生々とした艶のある黑髮でなければなりません毛髮は常に容姿品位を整へるのみならず毛髮の良否は直接間接に身體各部の組織の上にも至大の影響を齎すものであります濃い麗な眉毛の持主は長生するとか短い細い人は短命で薄幸とか申ます是れは決して迷信ではありません艶々とした黑髮が本質であるべき日本女性が赤毛や白毛であつたり、眉毛が天然の美麗さを缺いて居つてはどの樣な絕世の美人でも其の人の容姿は既に赤哀を帶びて居ります。所謂、髮が薄く見へるのであります。故にウス毛の方眉毛のウスイ方生際惡い方は古今獨步の加美乃素を御使用なさい加美乃素こそは毛髮の發育を旺にし色艶を美しく上品に光澤を添へ白毛赤毛を豫防しフケ痒み拔毛を止めウス毛禿頭無毛を發毛伸長を促進し艶とした黑髮に致します

發賣元 株式會社 高橋盛大堂

シミ ソバカス ニキビ 色黑キガ方ニ
加美容水
小 ¥1.00 大 ¥2.00

伊豆椿ポマード
あらゆる點で最高級品と評判の品
全國百貨店 藥店・化粧品店ニアリ
伊豆椿本舖 大槻彩芳園

頑な敵の遊擊隊長を 度胸一つで說得

水口少尉の宣撫美談

【香山にて前線特派員發】豪膽不敵な一將校が身を以つて抗日意識に凝り固つた敵の遊擊隊長を歸順せしめたと云ふ宣撫美談——原地部隊の鬼少尉として其の勇名を知られてゐる水口少尉が部隊の宣撫係として活躍してゐた頃、當時汕頭は

皇軍攻略 の直後で治安も未だ今日の樣に確立して居らず日夜を分たずに警備の任に當つてゐる皇軍警備隊の眼をかすめては敵の遊擊隊員が巷に出沒し治安を紊してゐた、しかもこの遊擊隊員に號令してゐる隊長陳某（假名）は猛烈な抗日派であるだけに警戒にして且つ頑迷、數次の歸順勸告にも頑として耳を藉さず依然として某所に身を隱しては暗躍を續けてゐたので警備隊の方で遂にしびれを切らし嚴罰に處すべく逮捕方を水口少尉に命令した、所がこの陳某と云ふ遊擊隊長は豪膽一徹な男であるだけに多數の部下から

信賴され て居り敵に廻はせば恐ろしい男ではあるが之を若し味方に引き入れる事が出來たら皇軍の宣撫工作に大なる協力をなし得るに違ひないと見込んで水口少尉は陳を捕縛して銃殺するに忍びず度胸でぶつつかつて感化する他に道はないと決意し或る夜更に單身で敵地に乘り込み既に床に就いてゐる陳某をたたき起し、東亞の大勢を說いて速やかに歸順せよと極力說服した所陳も抗日戰線一方の旗頭として活躍して來た者であるだけに容易に頭を縱に振らなかつた、そこで

尋常一樣 の方法を以てしては相手を動かすに足らないと見て取つた少尉は身を以て當らねばならないと覺悟を定め「ああ疲れたから寢かせてくれ」と陳の寢台で橫になつたかと思ふと其の儘高鼾をかき同所で一夜を明かした、この大膽不敵な捨身的な懷柔には流石の陳もすつかり參つてしまつたと見えて翌朝少尉が眼を覺ました時陳は少尉の足許にひれ伏し「生まれてこの方始めて眞の日本人を見た」と泣きこれよりは心を入れ換へ少尉の命令なら一命を捨てても東亞和平のために協力して盡し度き旨を誓つたのである、其の後陳は水口少尉の期待に背かず多數の配下を引き連れ丁度影の形に

添ふ如く 少尉の側につき添ひ或は宣撫に或は警備に獻身的な協力をなしてゐる有樣は傍で見る者も羨ましい情景で宣撫美談中の美談であると云はれてゐる

汕頭から新春に 臺灣視察團來る

各團體から二十名位

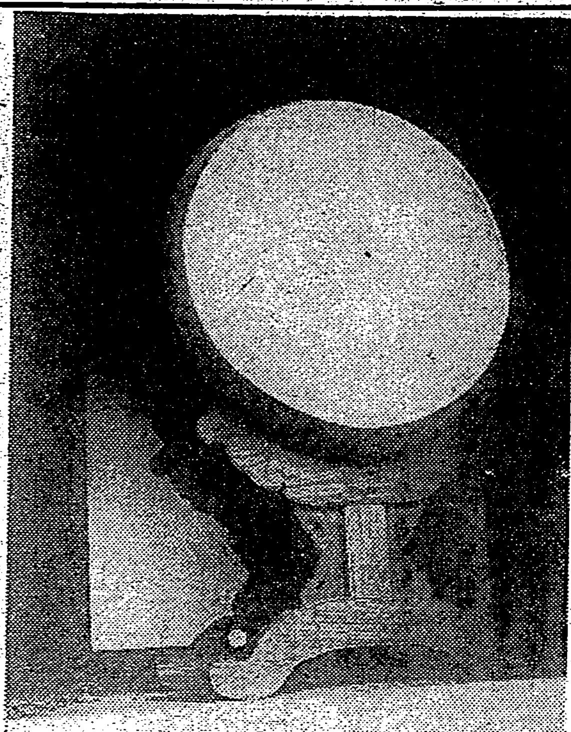
【汕頭にて前線特派員發】日支親善を深めるには先づ日本を知るに如くはなしと廈東治安維持會にかても將又廈門市政府にかても夫々訪日視察團或は台灣視察團を派遣し對日認識に多大なる成果を擧げたのに鑑み汕頭善後委員會（治安維持會と同じもの）では新春を期し台灣視察團を組織して渡台、台灣の文化、商業、工業、農業、教育、交通等最近の躍進台灣、皇民化台灣の實相を視察させる計畫を進めてゐる、目下各團體を始め東亞海運などに對し[illegible]を慫慂してゐるが近く成案が出來次第に汕頭の各團體から適宜の人物を廿名位選出、渡台後は約一週間に亘り台灣各地を見學する豫定である、斯くして日支提携の楔たる台灣を通して見た所の躍進日本の偉大なる發展力台灣建設に捧げた日本の眞摯な姿を實見せしめこれを模範にして歸汕後諸種の計畫を進めさせようとの目的で華東派遣軍の一貫せる指導方針と相俟ち明朗汕頭は更に明朗化するものと期待されてゐる

汕頭の女性に 日語の普及

臺灣女性の葉孃が講師

【汕頭にて前線特派員發】汕頭青年團と共に汕頭における中國人女性の奉公團體として組織された汕頭婦人會は創立以來軍報道部の熱心なる指導の下に或は皇軍の宣撫工作に協力し或は汕頭警察局の女警士として地方の治安確立に協力するなど幾多の輝かしき功績を殘して來たが最近又言葉を通しての日支親善を期すべく同會内に新たに「婦人日語學校」を開催する事となり先日葉招治會長代理司會の下に汕頭教育關係者多數列席の下に盛大なる開學式を擧行した目下同校の生徒は百名の多きを算へこの中には小學校を中途で退學した者が約半數、小學校を卒業した者が三分の一、女學校程度の學校を卒業した者も十餘名あり汕頭市各層の女子を網羅したかの感があり何れも興亞女性の先驅者たらんとして講師葉招治孃の指導の下に毎日熱心に勉強を續けてゐる、因みに葉孃は前に本社編輯局に勤務した事もあり汕頭婦女會では交際主任に連絡主任を兼ね會長の留守中は會長代理迄勤めるなど婦女會を一人で切り廻してゐるけなげな女性である

橿原神宮の大太鼓



愈やく紀元二千六百年の元日を橿原神宮では午前零時を期し大齋主燕のかがり火の灯のもと宮司自ら桴をとり御本殿に安置された大太鼓を打ち鳴らして明けゆく二千六百年をとうとうと全國に響かせることになつた

この大太鼓は今から十五年前同神宮崇敬者の寄進により民間から奉納されたもので[illegible]の紀元節で例年元旦黎明に年數の數だけ鳴らしてゐたものだが來年は特に紀元の年數二千六百回を十年一回とし約三十分間に二百六十回打ち續けることになり二千六百年の元旦は除夜の鐘に代つて建國の聖地橿原からの大太鼓で明ける譯だ

建物身賣の商談

事務所拂底時代に勿體ない

空家の舊政友會本部

【東京二十六日發本社特電】聖戰下七十五議會に臨む立憲政友會といへば堂々たるものだが中島總裁派、久原總裁派それに中立と三分されては昔日の面影もなく議會開會と共に寧ろユーモラスな話題を提供してゐる、その昔政黨華かなりし頃幾多有能政治家や政客が國事を論じ

◇政變 毎に國民の眼前に大きくクローズアップされた華かな歷史と夢を包んで世の變轉と政黨淪落の現實を見まもつてゐるかの如き麴町山下町の政黨本部二層樓の政友會總本部の建物もビル街の今日此頃空けて置くのも勿體ないと身賣り話が出てゐるといふ政友會御家騷動話がある、何時もなら地方選良が賑やかに繰込んで政治季節の華かな点景を綴るのに今年は奧の留守番の小部屋で管理人の久保田老人が退屈さうに若い者相手に碁をうちながら、でかい建物を空家にしとくなんて勿體ない話だよと愚痴つてゐる、去る六月二十日喧嘩兩成敗の警視廳の斷で立憲政友會

◇本部 の大看板を丸の内署に取り擧げられ締め出しを喰はされてからもう半年餘り二階の總裁室の机の上に徒らに埃の積むに任せてゐたところ事務所拂底の今日之に目を付けない譯もなく東寶始め二、三の會社筋から借權者の[illegible]、東寶の買値は[illegible]本勸業銀行へ買收交涉が相當進んでゐるといふ、[illegible]百万円といふが百二十万円で勸銀に抵當にはいつて居り中央新聞の隣接地を含めて約九百九十坪の地上權は相當高値で賣れるものと思はれ

◇値段 の点さへ折合へば惜氣もなく身賣りと決まる形勢にある、一方中島派は永田町の伊藤公銅像前に本部を建てるとの話さへある、大正末期から政黨華かな時代の思ひ出を秘めたこの建物だけに[illegible]人に一脈の寂寥感を與へてゐる

館山市の初代市長は 近藤英次郎中將

【東京二十六日發同盟】去る十一月三日市制を施行した千葉縣館山市の初代市長は二十五日の初市會で今事變に揚子江遡航部隊長として赫々たる武勲を建てこの程歸還した近藤英次郎海軍中將と決定した同中將は館山海軍航空隊二代目司令官として市民にも交はりがあり館山市が將來海軍都市としての發展を期し武人市長を戴くべく同中將に就任方を交涉、中將も愈よ第二の故鄉館山市のために一肌拔ぐこととなつたものである（寫眞は近藤中將）

白い餅が買へる

臺北菓子商組合が提供

大晦日は目睫に迫り各家庭の迎春準備は事變下の自肅調を漂せ乍らも愈よ忙しくなつて來て餅屋の注文取りも初まつたが七分搗の實施となつて皇紀二千六百年の正月餅には黑いお餅が現はれて愈よ非常時色を濃厚にするものと思はれる折柄台北菓子商組合が白い餅を提供しようと名乘り出た、それと云ふのは商業會内十九軒の内地人菓子商から成る同組合では七分搗實施以前に手配早く台中方面に對白米[illegible]の仕入注文を出してゐた所、此程四百俵が届いたので各業者に分配して正月餅を搗初めることになつたのであつて一時は丸餅の入手難も豫想され、燃料其他の騰貴から其の値段も一升餅（搗上り五百匁）五十八錢程度の見當を付けてゐたがどうせ之も[illegible]

主婦達先づ安堵

食料品の小賣値段決定

台北州勸業課商工係では既報の通り二十五日附州報を以て九・一八ストップ價格の凸凹調整を同日附で公示したが更に主食品を中心とする小賣協定價格についても審議中のところ二十六日全部終了愈よ二十七日附州報を以て認可公示する事となつた、卸値では九・一八ストップ價格でも何等差支へなかつたが小賣値では違ひとなるものもあるので認可された卸[illegible]定價格に含まれた商品より[illegible]、他に三種増えてゐる、小賣價格は最高四割、最低一割五、六分内外の高値で九・一八價格から見れば若干の値上りであるのもやむを得ぬところでこれで商人もホッとする譯でありまた主婦達もお正月用品は協定價格通りに安心して買ふ事が出來ると云ふものである

[illegible]となり二十六日[illegible]管内業者の協定値よりは一錢安い五十五錢の協定値で賣り出すこと[illegible]申出た

部局長會議で 固い申合せ

盛飾祝宴は一切廢止

年末年始の贈答或ひは年賀の廢止に關しては總務長官通牒或ひは國民精神總動員本部の通牒に依つて屢々強調されて來たが二十六日開催された本年掉尾の定例部局長會議の席上にかても總督及び總務長官官邸は別として各部局長官舍には祝宴其他年賀に關する一切の設備は絶對に廢止し回禮等も一切しない事に強固な申合せを行つた

引續く特別警戒

防犯週間終了後の島都

去る二十日より實施された防犯週間は二十六日を以て終了する、大大的宣傳に效果をおさめた島都台北ではこの最後の日をして更に有終の美をなさしめる爲め南署では三張犁派出所、[illegible]、[illegible]三ケ所に於て前日に引き續く保甲の家長會議を開催、又北署では午前十時より稻江會館に管下警察取締係業者全部を召集して大防犯座談會を兼ね主任以下出席し先般實施の模擬演習の結果を基礎にして防犯上の緊密なる注意をなして更に一層の緊張を促し、また初日より實施の太平町大通り各商店の飾窓競技最後の審査を行つた、なほこの日西村州警務部長は高橋刑事課長以下を隨へて兩署の業績を視察、署をねぎらふと共に今後の警戒に關して激勵したが兩署共たとへ防犯週間はすんでも大晦日の深夜迄特別警戒は引き續き實施する由で係員一同大いに緊張してゐる

新年の廻禮

基隆市は絶對廢止

【基隆電話】元旦は恰も興亞奉公日に當るので率先に基隆市役所全職員は一般市民に率先して元旦の祝賀廻禮を廢止を申合せ各字班區團體に通牒を發したが二十四日更に市内各官衙銀行會社各商店團體に對し新年廻禮は絶對に廢止すると共に正月用酒肴等も來客用として特別の準備をせず家庭で簡素なる祝ふ程度に止め戰時下の國策に順應し自肅するやう夫々通牒を發した

加路蘭で荷役

臺東街民愁眉を開く

【台東電話】台東築港豫定地加路蘭で去る十六、十七の兩日商船石見丸が歷史的荷揚積荷を完全に行つた事實に徹して毎日季節風吹き荒んで寄りつけぬ台東從來の荷役場に見極めをつけてこの安全性を確認して荷役を行つてゐる、海上不穩のため新港に避難中であつた台東汽船の住吉丸は廿一日百十二噸を卸し且目下積取中又高雄から入港した高和丸も百五十噸を卸して積取中、此外天神丸は從來の台東港で荷役中波浪激しく舢板が轉覆し荷物を流失したので之も加路蘭に回航した等々他港では荷役不可能な場合何時でも加路蘭は安全であるとの證を得た、台東廳下住民が永年築港豫定地として其促進を絶叫して來た其適地なるを茲に雄辯に證據づけられたわけでこれらの貨物輸送のため台東加路蘭間は毎日トラックが輻輳してゐるといふ稀代の現象を呈し船さへ回航して來れば台東で荷揚げの出來ぬ事はないといふ事になつたのでこの差迫つた歲末の窮餘を吹きとばして明朗さを示し十六日石見丸の卸貨物があつて以來市中店頭にもやつと歲暮品が現はれて辛うじて歲末氣分を添へるに至つた

法螺が發覺、軍長逃走

開封の敵冬季攻勢餘聞

【開封二十五日發本社特電】黃河南岸に蟠踞する敵第十二軍長[illegible]は冬季攻勢の命を受けるや直ちに[illegible]を開封に潛入せしめ[illegible]開封放棄の模樣ありとの報に[illegible]に行動開始を命じ[illegible]一週間を出でずして占領する[illegible]と[illegible]に[illegible]して一[illegible]

[illegible]

牛乳値上罷成らぬ

その代りお得意割引は廢止

台北市[illegible]

一ケ月で約二萬圓

稀代な詐欺漢北署に捕はる

近來にない大詐欺漢が台北北署の手に逮捕され防犯週間中の大手柄となつた、この犯人は本籍地山口縣玖珂郡玖珂町大字玖珂四三九六當時京都市東山區新道通り[illegible]前科七犯藤田秀雄（三七）と云ひ一ケ月程前[illegible]を求めて渡台したもの北投の[illegible]を根城に京大卒工學士と稱して[illegible]を始め、而も諸方で會社設立の運動をしてゐるとの聞き込みに不審を抱いた北署山口、[illegible]兩刑事が苦心内偵を續け内地へ照會したところ工學士とは眞赤な嘘、前科七犯の強か者で會社を種に使つてゐる事が判明したので直ちに大近刑事係長[illegible]の指揮を仰ぎ保利、[illegible]兩刑事以下の應援を得て二十五日夜十時半頃北投に逮捕に向つたところ[illegible]

[illegible]ら連れて來た女の外に二、三名の女も巧妙に手中に取る等寸暇なき惡辣なる行爲を働いてゐたものである、他にも餘罪多數ある見込みであるが内地でもベニヤ板を移入すると稱して資金一萬餘圓を詐取してゐた事も判明してゐるので引き續き取り調べると共に内地にも照會中である

帝都の初雪

去年より九日早い

【東京二十六日發同盟】今朝帝都にほんのりと初雪があつた、二十六日午前零時半頃から五時頃まで雪になつたり雨になつたりして市内各所を点々と雪で薄化粧された、これは例年に比すると半日遲く去年に比すると九日ばかり早いが濕度は二度から三度位で平年並である

香港—重慶間 定期航空停止

【香港二十五日發同盟】當地支那紙報道に據れば歐亞航空公司は香港、重慶航空路の中繼たる廣西省桂林が最近屢々日本空軍の爆擊を受けてゐるのに鑑み二十五日以後當分の間香港、重慶間定期航空を停止するに決した

曳船の進水式

台北市では砂礫事業の解船曳船用として曩ねて建造中の五馬力重油發動機船が大體竣工したので二十六日午前十時より川端町に於て台北市[illegible]田中助役、梅原土木課長等關係者臨席進水式を擧行した

運ちやん九十三名巢立つ

台北州自動車講習所では開設以來早や二月となり去る二十四日を以て普通科第一回生の講習も終了したので卒業生九十三名が二十六日の修了式と同時に免許狀を受けて街頭に飛び出すことになつた

大學病院休診日

台大醫學部附屬醫院では、年末年始の休診日を本年も例年通り來る二十九日、三十一日、一日、三日の四日間とするが、此の間でも急病患者は受付けることも勿論で新年は即ち一月四日から平常に復する筈である

今晩の映畫

◆タイゲキ 正午一時上映
1 楠さんのお嫁入り
2 台日ニュース
3 晴れ街道
4 新しき家族

◆新世界館 正午一時上映
1 潮（うしほ）
2 幻城の化け猫
3 パテー・ニュース
4 天下の御意見番

◆第二世界館 正午一時上映
1 ニュース
2 ロイドの活動狂
3 間諜X27

◆大世界館 正午一時上映
1 ニュース
2 踊るブロードウェイ
3 間諜

◆芳乃館 正午一時上映
1 大毎ニュース
2 結婚への道
3 臺日ニュース
4 謎の三味線

◆國際館 正午一時上映
1 ニュース
2 エノケンの頑張り戰術
3 東京の女性

あすの天氣

北部地方 北東の[illegible]曇
[illegible]地方 北東の[illegible]
西部地方 北の[illegible]
南部地方 北の和風[illegible]
澎湖地方 北の疾風[illegible]

概況（二十六日）[illegible]七七八粍の高氣壓は[illegible]方面にあり南東に移動し内地の天氣は[illegible]、北海道[illegible]、沖縄方面は晴、本島は東部が[illegible]、北部海上は北の和風[illegible]、北東の強風晴又は[illegible]

今夜の放送

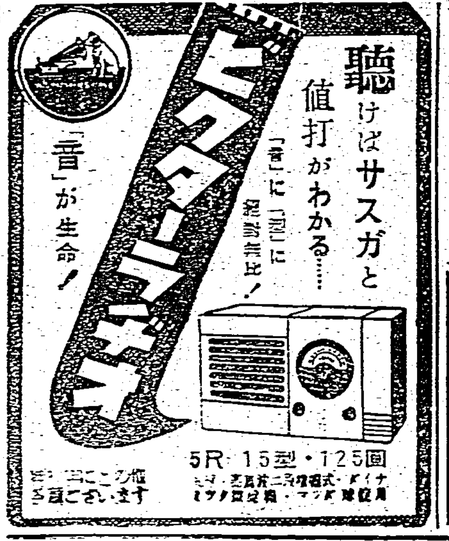
[illegible]

父 黃翼秋儀 豫而病氣療養中ノ處 十二月二十五日午十二時永眠仕候 ニ付此段生前辱知諸彥ニ御通知申上候 追而告別式ハ來ル廿八日午後二時自宅ニ於テ相營ミ[illegible]

台北市新起町二ノ四六

男 黃羅 黃駒 黃[illegible] 黃[illegible] 黃[illegible] 黃[illegible]
家 家 家

安坑公學校 同窓會
◆一月二日午後二時開會
◆[illegible]



聽けばサスガと 値打がわかる…
「音」が生命！
5R・15型・125圓

割烹 梅屋敷

御料理 竹の家

割烹 元梅本 新喜樂

割烹 日本亭

割烹 （元梅の家跡） 菊水

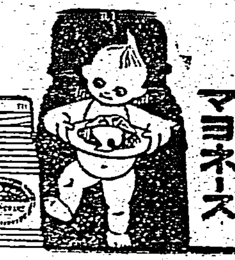
蒲燒 天ぷら よせ鍋 御料理 中惣

御料理 紀州庵 本店 文店

蒲燒 天ぷら よせ鍋 ちり鍋 江戶長 大世界館前

店舗の改造 新しい喫茶店とレストラン 設計・施工 常盤土地住宅會社

建築


キユーピー マヨネーズ

感冒解熱特効藥
胃腸障害其他副作用絶無
熱だ咳だ!!
風邪だと判つたらスグ本劑を！中毒副作用なく、素早い解熱して治癒に導きます！
感冒解熱特効藥 實効散
東京・師岡天然堂

パピリオ
ずつと外國品ばかりお使ひの方 比べて下さい。
クレーム三種 バニシングAB 白粉下C 粉白粉十二色 口紅八色 頬紅十二色

元祖 八の摺味噌

キング
上海の花賣娘姉妹篇
爽岡晴夫又々快唱！
初春を飾る流行歌ヒット盤
廣東の花賣娘

松竹大船映畫 愛染かつら 主題歌
もう大變な人氣！
霧島昇 ミス・コロムビア 二葉あき子
コロムビアレコード
完結篇

酵母劑に勝る！
有効菌綜合 ピルツ劑！
食慾・便通 萬事はこれで解決する！
明 醫學博士 ミクローゼ
一ケ月分 三六〇錠 一圓五十錢
東京・五反田 星製藥株式會社

強力 リベール錠
殺菌・鎮痛・消炎
大阪 竹村製藥所

★名月赤城山
★出帆の夜
これもぜひお聽きを！
東海林太郎唄

ポリドール流行歌
黃昏道中
久方振り…東海林太郎の道中ぶし!!
映画中のあの歌が之れ！
松竹映画「女次郎長」主題歌

競馬ボマード

いそぐ…一錠！ 胃病なほして……待つ心
胸やけ・胃痛・ゲツプに
ノルモザン錠

婦人と家庭

胚芽米を支持

糧友會の研究發表

（三）

右搗精度の基準に從つて成生麩量が玄米重量の四％なるときは半搗米五・六％なるときは七分搗米と決定する

然るに此の搗精度を搗精回數に依つて決定すべしとする意見もあるが異論がある。例へば十回搗精して白米となる場合これを七回に留めれば七分搗米を得るといふ說は頗る不確實なるものであつて、十回搗精して一〇〇％の麩が成生する場合、七回で留める時は約九二％の麩を成生して九分搗となり麩量の三〇％を食用米中に殘存させようとすれば搗精回數を五回にしなければならないからである。

即ち實驗上から麩の成生量は回數に正比例するものでないのである

又一方法として傳へられて居る石炭酸フクシンに依る染色鑑別法は七分搗と八分搗、七分搗と六分搗との芽を判定することが困難であるといふ缺點をもつてゐる

故に第二項に於て述べた方法に依つて搗精度を決定するのが最も妥當であると思はれるのである

次に現在一般に行はれてゐる米穀搗精法には胚芽を脱落せしめるやうに搗く方法（白米搗精工程）と胚芽を出來るだけ殘存せしむるやうに搗く方法（胚芽米搗精工程）との二種がある。

この二種の方法に依つて搗精すると成生麩量には次の如き差異が生ずる

成生麩量を標準とせる搗精程度 搗精度	成生麩量 精白米 瓩	 優良胚芽米 瓩	 普通胚芽米 瓩
五分搗	二、四〇〇	一、八〇〇	二、一〇〇
六分搗	二、八〇〇	二、一〇〇	二、五〇〇
七分搗	三、二〇〇	二、五〇〇	二、九〇〇
八分搗	三、六〇〇	二、八〇〇	三、二〇〇
九分搗	四、三〇〇	三、四〇〇	三、六〇〇
十分搗	四、八〇〇	三、八〇〇	四、二〇〇

備考　本表は玄米一俵（六〇瓩）當全成生麩量とす
農林技師　二瓶貞一氏調査

即ち右表に依つて知られる通り、前者の方法で七分搗に搗精したる場合の成生麩量は優良胚芽米（八〇％）を搗精したる場合の九分搗に、普通胚芽米（六〇％）を搗精したる場合の八分搗に相當する。これに依り搗減率が同一なる場合に於ては八分搗米は外見を黑くし口觸は惡くならなければならぬが胚芽米は白くして比較的口觸を良からしめるものであることが諒解されるのである。

胚芽米は前記の如く玄米重量の百分の三を占めるが故に節米から考へてもこれを重要視するの要がある、農學博士の研究に依れば搗精減は白米に於て九・〇六％の場合七分搗米は六・九二％であるが胚芽米は五・二五％に過ぎぬ。即ち胚芽米にすれば白米よりも四・七二％、七分搗米よりも一・六七％の節米が出來る譯であつて、搗精制限に胚芽殘存率を標準とすることは自然に節米の目的を達するのである。

七分搗にせよ、胚芽米を基礎としなくてはならない。

農林省推下の古米も、香川博士の研究に依れば在來機械に依り搗精に注意すれば胚芽殘存九一％にして搗減五・二％のものを實驗してゐる。

ミシンの能率增加

壽命を延ばす祕訣

清水登美

物資節約の折柄、現在お手許にあるミシンは出來るだけ壽命を保たせ大いにその效用能率を發揮させたいものであります、すべて機械類は些細の注意が行屆くか屆かないかといふことに依つて、大へん能率壽命の上に影響するものであることをよく念頭においていただきたいものです

× × ×

なほ、最初の心得三ケ條としては、（1）正しく使用すること、（2）使用後の掃除をよくすること、（3）機械に疾の殘らぬやう注意すること、これは常識的のことですが、とにかく無精になりやすいので、まづ、この點を申上げておきます

× × ×

さて、能率的使用法の要領は次の通りであります

（1）上絲の調子

ミシンに絲の通し方の正しくない時――針、絲、布の三つの關係がうまく行かなくなると上絲の切れることがあります、つまり上絲の調子が強すぎる時、針が曲つたり、先端がにぶつたりするからです

（2）下絲の調子

絲の通し方を誤つた時、下絲の調子が強すぎる時、ボビンケースに絲の捲方が不均一か或は擦のすぎた時、そのバネが弛んだ時には下絲が切れますから御注意が大切です

（3）針止ネヂ

針が折れるのは針止めネヂのしつかりしないこと、また、縫絲りに、布を針からグイと力を入れて引くことなどは機械に故障を生じさせるもとです

（4）針棒の注意

縫目がとんで絲が浮くのは、縫ひ方の拙い一例にされますが、その原因は針棒の位置が不適當なため針棒に針のつけ方の不正確なため、針が曲り或は先が鈍くなつてゐる時、針が絲に比し細すぎたり針棒が横に振つてゐたり、絲取上げバネの不完全な時、シャトルの尖が折れたため、壓力加減ネヂの弛んでゐるため等に依るのです

（5）縫目の輪形

縫目が輪形になる場合は、調子のよくないことは申すまでもなく輪が上方に現はれた時には下絲の調子を緩めればよいのです。布と絲との不調和、絲の捲きすぎ、ボビンの入れ方の誤り、なども原因となるのですからそれぞれ氣を配らなければいけません

（6）押へ金

縫物の送り出しの不完全も能率を弱めます。これを完全にするためには、縫物に對して壓力を十分にすること、送り金の磨滅、ネヂの弛みのないやうにすること、針目加減器の片寄らぬやうにすること、針の曲り、送り金の低位、押へ金のきずや不平均のないやうにすること、押へ金と喉板との接觸を十分に調節することが大切です

（7）運轉の快調薄

ミシンの運轉が輕快でなく、重い感じを與へるのは、油がよくないためか、掃除が不完全なためであるとおもはれます。またベルトが固すぎると、軸部に重壓が加はり、これが運轉の快調を缺く原因ともなります。その他ベルトの弛緩、ハズミ車振り輪に絲のからみついたことなどもその原因に數へられます

（8）薄地の縫物

縫目に皺のよるのは、上絲または下絲の調子が强過ぎる時、或は縫物に比し縫目が長すぎる時、殊に薄地の縫物によく起ることで注意を要します。送り方が縫物に比し高すぎる時押へ方不完全な時、針先の曲り、または折れた時にも早く故障を除くことが大切です。例へばボイルのやうな薄物は新聞紙を敷き共に縫ひ、あとで新聞紙を取り去るのも一法です

（9）脚部のネヂ

踏板の音の高い場合は油の切れた時、テーブルと脚部の取りつけネヂのゆるんだ時、ピットマンの先のネヂのゆるんだ時ですから、早くその故障を取り除くやうにしないと機械をいためてしまひます

×

（附記）最近物資問題のために以前のやうに安價で上等な機械油がだんだん得られなくなりましたが、なるべく吟味して油の質のいいものを用ひるやうにしないとあとで掃除に骨が折れます

――筆者は東京洋裁學園長

暖かいカーテンを

經濟的な保溫法

寒さは日毎に增して來ましたがこの冬は木炭を始め石炭その他燃料の統制で、各家庭では十分の暖房を期待することは出來ません、これも戰線の勇士を期待することは出來ません、これも戰線の勇士のことを思へば我ままは云へないのであつて、この冬の寒さを克服するのにはまづ、頭と工夫で行くより仕方がありません

普通の日本住宅では壁や天井、障子などから室外へ逃げる熱量は相當なものですが、更らにこれが硝子障子一枚といふやうな所になると、熱の逃げ方は大したもので夜中になると恐ろしく室內は冷えてしまひます、そこで差し當り防寒設備が必要ですが、これには洋風の家に限らず、日本間にもカーテンを利用することです、それも强いて新しいカーテン地を買ふ必要はなく、古い布地など何でも縫ひ合せて間に合せます、これをガラス窓なり障子の內に吊りますと非常に室內が暖かくなります、何故カーテンを掛けると保溫作用があるかと申しますと、カーテンの爲めに布とガラス戶の間に靜止した空氣層が作られるので、熱の絕緣能力がガラスだけの場合に比べて三千倍も大きくなるからです

從つてガラス戶とカーテンの間隙を出來るだけ大きくする程熱の逃げるのを防ぐことが出來るわけですが、然し餘り不必要に大きくしても空氣の對流運動のために[illegible]の熱が逃げるし又餘り狹くては空氣の絕緣能力が減少しますので、實驗上一番有效の間隙は一寸と云ふのが適當です、この一種の空氣層はコルク板の一・五糎の厚さのものを張つたのに匹敵する保溫力をもつことになりますから、無暗に厚い布地を使ふ必要はありません

なほ一層理想的にいふならば、薄い惡い布地でも結構ですから一枚かけて、更らに一種の間隔をおいていま一枚かける、かうして各二種の間隔をおいて二枚かけておくと、その保溫能力は全く驚くべきものです

ガラス戶の外に雨戶を入れておくと暖かい理由もこれでお分りでせう、障子の外に雨戶を入れ[illegible]これはガラス戶の洋風の住宅に限らず、日本間でも障子の內側へ[illegible]カーテンを利用してごらんなさい、炭を[illegible]

冬の抒情詩（四）

山に來て
子は何を見る
樹は語らず

急性黑ん坊異變

戰爭が生む悲喜劇

【ロンドン發同盟】歐洲戰爭勃發以來既に三ケ月半、其の間交戰國は勿論、中立國の船舶で潜水艦の攻擊或は機雷の犧牲となつたものは、百隻に及んでゐるが、そこには幾つかの悲劇が伴ひ、世人の心を痛ませるものがあるが、然し中には實に吹き出す樣な喜劇もないではない、その一例としては最近北海で國籍不明の機雷に觸れて沈沒したオランダ汽船レモン・ボリヴァー號の乘客の中一人の赤坊が救助されたのだが、救ひ上げられた時はどう見ても黑坊の子供としか見えなかつた、そして乘客名簿には黑坊はゐない筈なので、色々調べて見たら救助後二十時間たつてよく洗つて見たら、これは立派な白坊と判明、所が困つたことには子供の悲しさ、住所も名前も判らず勿論衣服はないので當局では瞳の形や生え具合を以つて心當りを尋ねた結果漸く兩親を發見、無事親の手元に歸つたと云ふ、この赤坊の救助者の話を聞いて見ると何しろ長い間、黑い重油の中に浮んでゐたらしく、救ひ上げた時は全く黑光りの立派な黑い赤坊で、ちつとやそつとこすつた位では剝げなかつたので間違つてしまつた譯です

と語つてゐた

米國職業婦人協會賞の授賞

【ニューヨーク發同盟】米國婦人協會が毎年米國職業婦人に對して授與する米國婦人協會賞の本年度授賞は、最近嚴選を經て著名のニューヨーク・タイムス紙國際政治評論記者アン・オハール・マツコーミック夫人に對し授與された、授與式はニューヨークに於けるニューヨーク、フイラデルフイア等各都市の職業婦人クラブ合同親善晚餐會席上行はれたが、著名の小說家で授賞委員會會長ファニー・ハースト女史はマツコーミック夫人が「沈默のペン」によつてジャーナリズム史上に寄與した功績を稱揚する演說を行つた、これに對しマツコーミック夫人は、歐洲戰爭勃發による婦人記者の活躍舞台が開かれたことを指摘し、米國民の輿論を指導する任務の重大性を强調した

雜誌紹介

▲文學者（一月號）　かつての租界（岡田三郎）不良少女（南川潤）娘の役割（川崎長太郎）國（楢崎勤）役割（高杉靜枝）言葉（宮內寒彌）風呂屋の小鳥（田村泰次郎）歷史（福田清人）の小說八篇及文學について（尾崎士郎）現代作家の氣質を語る（淺野晃、和田傳、河上徹太郎七氏座談會）及海評論等（定價〇・六〇東京市小石川區大塚坂町二四文學者發行所）

夜長が眠れず
直ぐ疲れて根氣記憶力なく
惡夢○精て衰へ
三十、四十才で老ひ込む
芯から神經を强め　强精　强腦　となり
六十歲でも若がへる
ピチピチ精力の溢れる發明藥

人生は四十からとキングで初めて判る　眞野正浩

キング・オブ、キングスが效いたかどうかのお尋ねで小生は不思議に思ひますね。あの藥が效かぬ人なんてある筈はないと思ふ。小生は五円の中瓶を後五日で終るですが驚く程の效目があるので續いて十円瓶を注文しやうと思つてゐた處です。あんなに重い神經衰弱が床につけば十分でぐつすり眠られ惡夢も×夢も見ず朝目がさめると頭はスツと輕く數年なかつた朝の元氣爽快が宴を咲かせてゐます一時間も續かぬ根氣も上役に面罵された仕事の誤りだらけも、今では別人の樣になり誤りはせずに四時間ぶつづけても餘裕綽々で、成績がよいので新設の支店長候補になり要は滿足してゐるし榮轉は前にあるし全くキング樣々と滿腔の感謝を述べます。

追が動ぜぬ小生も驚いた　矢野恒吉

五十の声を聞いてグツと精力も根氣もなくなり、精神能力も、肉體能力も少しも自信がもてず、と角家庭內は不和を生じこれではならぬとホルモン注射を初めたが痛くはあるし料金の高い割に直ぐ效目がないので中止し支那の精力藥も目の出る樣な高價なのを本場からとつて服けてもいつかな效目は目に見えず財布は出來たのにこんな事で參つてしまふのかと熟々世が厭になつた時、東京の甥が稀にもなくキング・オブ・キングスを突然送つてくれたので試みに呑んで見ました。物に動ぜぬ私も飲んだ翌朝の效目には流石に驚いた。精力はグン〱つく、根氣記憶はよくなる考へも次から次へ出て商賣は益々榮へ、體力は充滿して疲れを知らず、家庭は平安こんな幸福はない。十円瓶二個を送附願ふ。多忙なので無くなつてはすぐ間に合はぬからです。

六十一の祖父に代つて御禮　三崎すぐる

六十一歲の祖父に代つて御禮の筆を取ります。十四の末娘が結婚して孫を生む迄生きてゐたいと色々金にあかして漢方の藥等を服んだり（注射は痛いからとどうしても肯きません）してゐましたが、寄る年波には勝てず、三ケ月以前から急に衰弱しましたのでどうかして孫みを味へさせたいと親戚一同に相談しました時大阪の從兄がキングを奬めましたので吾店から送つて頂き、服によつて效きはしないと思つてゐましたのに奇蹟とはこの事でせう。近頃は血色もよく声も大きく、耳もよく聞えて眼がねはいらぬなどと申し、かくしやくたる事壯者を凌ぐとはこの事と存じます。この分なら孫の結婚迄生きるぞと申してゐます。

牛の睾丸（男性ホルモン）は效くか　醫學博士　羽太銳治

昔から傳說的に云はれてゐる不老不死、若返り法なるものには[illegible]非科學的なものが多い。[illegible]大部分は分解されて效くのは幾万分の一にもあたらぬ[illegible]キング・オブ・キングスと命名[illegible]

流行藥は效くか

流行藥と云つても自殺のあれではない。若返り强精藥つまりホルモン劑の事である。ホルモンは化學的に注射はれてゐるがホルモン程すぐ變化するものはないからそれだけ使ひ方によつては無效になつて終ふ。

血を吞んでも血にならぬ

弱つた人に血を吞ませると皆血になる樣に素人は思ふが、飛んだ間違ひで、他の食物と同樣に分解されその何百分の一が血になると同樣に、上記博士の文中にある樣に生たホルモンを吞んでも腸內に殘るホルモンは幾万分の一である

死に毛が生え子供も
大人になるホルモンの偉力

ホルモンは確に不思議であるが前記の樣に胃の中で無效になる。ホルモン注射が効き目きくのは胃中を通らないからである。羽太博士は性慾學大家でその研究で獨逸と日本の醫學博士をもつてゐられる權威であるが、苦心研究の結果服むホルモンを注射以上全部を有效にする貴重な物質を發明された。

ホルモンが十數倍
强力に活動する

發明の偉力がこれで、ホルモンと一處に服めば腸面に十數倍になつて效く。併し分量を過ると危險であるから責任を以て製藥したのが信藥キングオブキングスである

生きたホルモンと
强精若返りの高貴藥

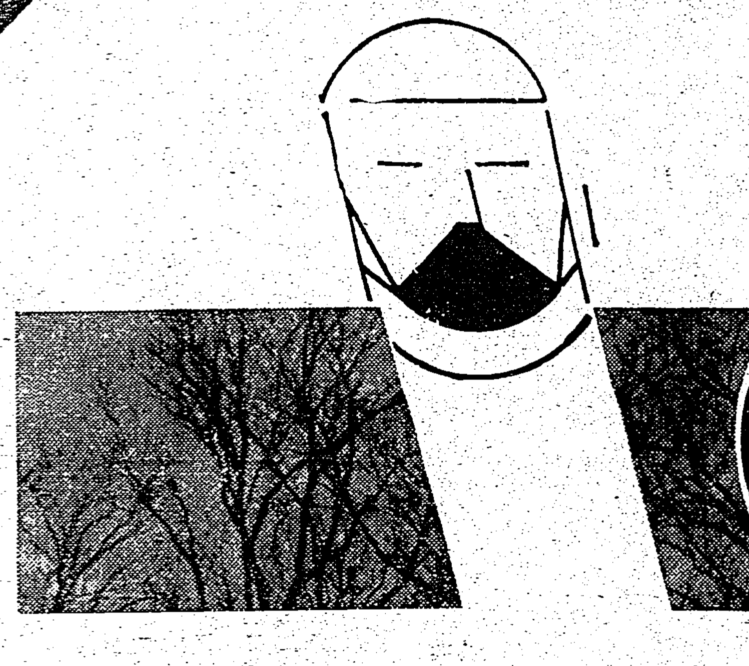
キング・オブ・キングスのホルモンは最新醫學製藥學の原則により採取したる男性ホルモンと一緒に數百円する高貴藥が各種配劑してあるのでこれ以上效く强力劑は世界に比類がないと云はれてゐる。疲れ易く根氣なく人生の快事の出來ぬ人、早老×弱の人は直にキングで快感明朗を得られる

價額は此の效力に比して非常に安價。小壺貳円・中壺五円・大壺十円（送料各十五錢）

一般藥店ニアリ　万一品切の節は[illegible]

鎮咳祛痰劑

ブロチン（登錄商標）



感冒から肺炎になつて死の轉歸をとる人は非常に多く肺炎は誘發されなくとも、呼吸器を害し殊に肺結核菌の活動を旺盛にし易くします。感冒が萬病の基と言はれる理由であります。

ブロチンは感冒に對し、鎮咳祛痰劑として嘔氣、嘔吐或は胃腸障碍等を來さず、小兒も好む「たん・せき」の理想的家庭藥として推奬を享けて居ります。

（末50瓦 ¥1.00　錠30錠 ¥.40　液100竓 ¥.85……各種）

本社　東京市日本橋區室町
臺灣出張所　臺北市表町一丁目
三共株式會社

三 SANKYO 共
純良藥品の商標

001.D.016

原料香水

オリヂナル香水

よいかほりの永く保つ！

世界の名香

三十八種を調合して出來たオリヂナル香水です、濃度と云ひ高尙典雅な薰りと云ひ到底普通香水の比ではありません

定價
小 .63
中 1.26
大 2.52

本舖　東京市日本橋區水天宮前
株式會社安藤井筒堂

衞生口錠

カオール

口より入る病を防ぎ精神を爽快にする！

口中殺菌劑

病氣豫防に！
健康保護に！

カオールの三大效用！

一、病菌を驅逐する
口中殺菌劑は口より侵入する諸種の病菌を驅逐して諸病を豫防する

二、健康を保持する
健胃劑は胃を健全にし消化をよくし、强壯劑と相俟つて肉體の强健を計る

三、潑剌たる心身を生む
興奮劑は各機能の活動力を旺んにし、淸涼劑は口中の惡臭を去り精神を爽快にする

製劑顧問　ドクトル　松尾道

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
携帶用防濕袋入	（廿五錢）	三百粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
新勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
貎形容器付	（五十錢）	五百粒
茶金石容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
家庭用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

本舖　東京市日本橋區水天宮前
株式會社安藤井筒堂藥品部

KAOL
AROMATIC CACHOUS
KAOL
TRADE MARK
THROAT EASE AND BREATH PERFUME
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS

馬に乗る猿 (40)

石川達三作　伊東顯畫

黄金の夢（七）

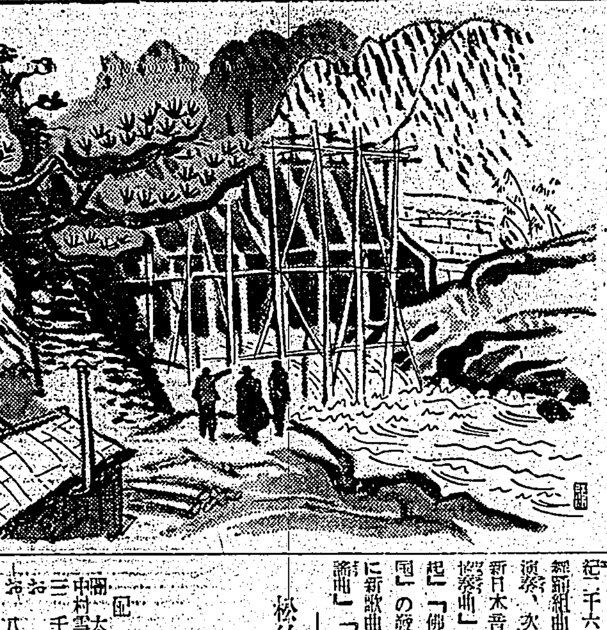
影高樹の第三日目、朝のうちに龍駿な今後の打合せを済ませると、浦名州の商遊はこれで打切ることになつた。女将の外まで送つて出たふみ子にむかつて、

「ちかいうちにまた来るでな、忘れんでちようせ」

と笑つてほつそりした肩をたたき、そのまま自動車に乗つた。

竹下鯛平はまたさうすぐに東京へは帰れない。須藤藤吉と片岡文吉とを岡崎まで送つて、そのまま電車に乗り自動車に乗り、午後二時まへにはもう三光電氣第二發電所の建設事務所までかけつけてゐた。ここには湖田常務が出張して来てゐる筈であつた。

バラツク建ての建設事務所は雪もよひの山地の空の下でしらじらと寒ざりであつた。一歩はいると三十あまりのテーブルに事務員の頭がならび、テーブルの上には青寫眞の設計圖がうづ高くとり散らされてゐて、忙しさが室の空氣にあふれてゐた。



竹下鯛平はづかづかと別室へはいつて行つた。

「やあ湖田さん、寒いですな。忙しいですか。實は今度僕のところの現代公論でね、三光電氣第二發電所見學記といふのを書いてね、世間に紹介しようと思ふですよ。一つ案内して説明してくれんですか」

現代公論がいかに微力でも、久山や児玉に月給を無駄拂ひしてゐても、かういふ場合には忽ち大変な役に立つのであつた。そこに彼の新聞のからくりがあつた。三光電氣でみれば有難い話で、さつそく湖田が一人の技師を連れて案内に立つた。湖田常務は四十八九、肥満して、温厚で、愛想のいい男であつた。三光電氣が大會社に發展するか否かは一に湖田の經營手腕にあるといふほどに會社の實權を握つた人物である。

發電所の堰堤工事は既に竣工して、高い足場に組んだ中に五十尺のコンクリート堰堤の形が出来てゐた。その下に渓流は白い泡になつてどうどうと流れ、両側の山がかぶさるやうに高くて、渓谷を吹き下してくる風が横腹にしみた。

技師は熱心に

「これで水を引くと、發電所のところで落差が六十三尺ほど出来ます。水量は一分間に……」と説明してゐるのを、ふんふんといいかげんに答へながら、竹下鯛平は小声で湖田に言つた。

「この辺に藝者、居るのですか」

「藝者ぐらゐ居るさ。美人も居るぞ」

「今晩、僕が招待するで、一つ飲みませう。ちよつと相談もあるで」

相談が何であるかは彼も知つてゐた。鯛平は好條件をもつて是非とも彼の賛成を得ようとしてゐた。

その夜、一里ばかり川下の町で二人は藝者を招んだ。をんなたちが三味線をひくと鯛平は都々逸をうたひ、途中で急にむきなほると声をひそめて

「合同が出来たらね、あんたには大いに働き甲斐のある地位について貰はんとあかんで……」

と言つた。湖田常務は酒のあひだにも要件は忘れて居なかつた。

「多分合併したら三洲電氣といふ名になるですがね、資本金四千万円ぐらゐですがね、あんたは是非そこの常務になるやうに、僕は骨を折るですよ。きつと出来るですよ。その代り成功したら一万円ぐらゐあんたに請求するですよ。はははは。ええですか」

「まあ宜しくやつてくれたまへ」

藝者が廊下から入つて来て

「たうとう雪になりましたわ」と言つた

國民的聖典に贈る

藝能事業具體化

財團法人日本文化中央聯盟が[illegible]く皇紀二千六百年を記念する為め演劇、演藝、映畫、音樂、舞踊界を総動員して明年華々しく開催する奉祝藝能事業は着々準備を進めてゐたが愈よ左の如く盛大に擧行と決定を見た、先づ一月三十一日午後五時から日比谷公會堂にて「皇紀二千六百年藝能祭式典」を開催し同聯盟理事長小山松吉氏の藝能事業についての講演に次いで當選吹奏樂「行進曲大日本」の[illegible]海軍軍樂隊合同演奏に、國民舞踊「建國舞踊」と「建國音頭」の實演で式典を閉ぢ之を皮切りに藝能事業を開始して二月から六月迄の間に奉祝映畫並に同文化映畫のコンクールを開き脚本一等に一万円、文化映畫一等に五千円、佳作三篇に各一千円の賞金を授與（發表は十月中旬）三月下旬には歌舞伎座で新舞踊と長唄「元禄」「四季」の演奏及び新古典舞踊「鳥見山」「興亜讃頌」「献納さざれ石」「大八洲名所」を松本幸四郎が踊り、四月三日には日比谷公會堂で雅樂「海道東征」「神風」皇紀二千六百年奉祝「序曲」交響的舞踊組曲「羽衣」を新交響樂團が演奏、次いで下旬には東寶劇場で新日本音樂「奉賛祝」と「祝典箏曲」の演奏に新舞踊「富士樂」「佛教頌歌」「八紘一宇」「起」「建國」の發表があり、更に五月下旬に新歌曲「抒情曲」「國民歌」「民謡曲」「勤勞歌」「青年歌」「新小唄」六曲に國民舞踊「建國舞踊」と「建國音頭」及び洋舞踊日本三部曲「南十字星」「東亜の歌」「總動員舞踊」の發表がある外演劇方面では古典演劇の中から選出すべきものを選出と共に新歌舞伎と新派各一種、新國劇、前進座、古川緑波一座、曾我廼家五郎一座、新築地劇團、新協劇團、文學座、藝術小劇場等の上演用脚本を委嘱し更に新歌舞伎、新派、新劇のいづれかに上演し得るもの、素人劇、兒童劇の脚本三種を懸賞募集して随時上演する事になつた、尚同聯盟はこれらの藝能を顕賞する為め過般設立した「藝能文化聯盟」（假称）を「藝能文化の會」と決定しABCD及び特別の會員五種の募集を開始した

ロンドン樂壇

漸く甦る

一時は全く暗黒化して生氣を失つてしまつたロンドン樂壇も最近漸く回復の曙光が見えはじめた、これは開戰當時豫期した獨逸の爆撃機の空襲もなく西部戰線も膠着状態を續けたまま年を越しさうな有様に市民の娛樂機關を封じてゐた當局も長期戰の氣分を殺ぐやうな事になりはしないかとの懸念から演奏會を晝間だけ許す方針に出たものらしい、そこで有志連が早速音樂家を狩り集め、事變勃發以来最初の日曜演奏會を開いたのが倫敦好樂管絃樂團の催しで、曲目には當の敵である獨逸のブラームスとワーグナーの作品及び今はソ聯となつてゐるロシアのチャイコフスキーの作品が含まれてゐるから藝術に國境なしとはいふものの面白い

松竹京都新映畫

雪之丞變化　闇太郎懺悔

原作、伊藤大輔　演出、大曾根辰夫　撮影、杉山公平

配役

- 闇太郎　坂東好太郎
- 中村雪之丞　北見禮子
- 三千代　伏見直江
- お市　伏見信子
- お八重　[illegible]
- 菊之丞（新興より）　嵐寛三郎
- 高見澤主膳　海江田譲二
- 諸仕　勝佐　高松錦之助
- 目明し金兵衛　坪井　哲
- 同　勝吉　山路義人
- 兼水[illegible]　南　光明

【梗概】お江戸歸りの中村雪之丞が大阪中の人氣を沸き立たせてゐる當り狂言皿屋敷「古井戸」――これは何はぬ顔の意趣晴らし、お家の重寶唐皿の皿を盗んだといふあられもない濡れ衣を被せられ可愛い妹を殺された兄の宗五郎――この宗五郎が實は闇太郎で妹の三千代が奉公に上つてゐた旗本高見澤主膳の邸で主膳と用心棒兼水勝吉の手でいびり殺された噂が擴まり芝居に仕組まれたものです高見澤一味は門地門閥が物を言ひ大阪

へ御役替へで事濟み、それやこれやが當時伯島の寄場に叩き込まれてゐた闇太郎の耳にも傳へ傳はりじつとして居られぬ闇太郎、島を破つて高見澤の跡を追ひました　島抜け闇太郎の人相書は既に廻つてゐました、目明し金兵衛一統に追はれてどうした因縁か逃げ込んだのが此の雪之丞の樂屋、そしてはつとしました、顔へ塗つた顔と雪之丞と闇太郎と瓜二つなのです、雪之丞の好意ある計らいと策略で闇太郎捕手目を逃れました。高見澤主膳の妾お市は雪之丞への叶はぬ戀の意趣晴らしから兼水に囃かれぬやうにして呉れと頼みます。その代り兼水執心する手習師匠佐伯の娘お八重をとり持つてやる約束です高見澤と兼水の身辺を探つてゐた闇太郎は此の奸計を知り、雪之丞が高見澤のお座敷へ途中で理不盡の刃から助けますが闇太郎の身の上話を聴いた雪之丞は力添へを約します

いつか兼水一統に誘拐される所を闇太郎に救はれたお八重、こんどはお市の兄岡ッ引の勝吉から兼水へ奉公しろとの難題を持ち込まれます、こいつ素燥のお尻みたいな卑劣な嫁で置いて來た仕度金十両をお八重の留守に盗み出さうと忍び込み見付かつて闇佐を殺してしまひました

雪之丞、お市に色よき返事を出して生妻の料亭へ誘ひ出し、同時に高見澤の方へもこれこれと誘ひの手紙、兼水へは勝吉を留守かして、お八重を給方に待たせてあるからと使にやり、敵の一味をみんな誘ひ寄せ、そこで闇太郎、主膳の口から三千代殺しの泥をはかせます　亂れ飛ぶ刃、刃、刃、島をもつかせぬ殺陣のうちに兄妹の仇を討つた闇太郎、お八重を助けて父の仇勝吉を討たせてやりました、そして、雪之丞の心盡しにも拘らず繰ふお八重と心ならずも振り切つて闇太郎は御用提燈の寄せくる波の中に飛び込んで行きました

今週の映畫

花園の天使

廿七日からタイゲキ

千葉泰樹の監督、長井信一の撮影で杉狂兒と轟夕起子が主演――[illegible]伸吉は地下鐵の改札係であるが朗かで、野心満々、電氣技術者を目指して勉強してゐる、彼は山が好きで友達の惠太やその他四人のお友ちやんにひやかされながらも休日には山へ飛んで行く、そして朗かに歌ふ、彼の歌に合せる様に白樺の林からソプラノが流れて來た、彼女の名は百合子、富豪の令嬢で友達と湖畔にキャンプを張つてゐる地下鐵の切符切りを百合子だけは輕蔑して相手にしなかつたが百合子は彼は好ましく思ふのであつた、東京へ歸つた伸吉は彼女の姿を胸に描きながら一心に勉強してめでたく電氣事業主任技術者資格試驗に合格した、その日銀座で百合子に出逢ひ彼女の家に連れて行かれ万年青きちがひの彼女の父にすつかり氣に入られてしまつた、それから數日後百合子と惠太と絹子と四人で童心にかへつて遊んだ、伸吉は百合子と二人思出の山へ登る事を約束した約束の日伸吉に屆けられたのは同じその日催される論詩會の招待状だつた、華やかな雰囲氣に浸つてゐる百合子のもとへ突然訪れた客は登山服の伸吉であつけにとられてゐる一同を尻目に彼は何時か百合子の父と約束した万年青の珍種の鉢を置いて出て行つた、山は晴れたが伸吉の胸は暗い、心を紛らす歌声に突如あのソプラノが流れて來た、百合子だ――同時上映は松竹作品藤井貢主演「若旦那武者修業」日活作品澤村國太郎主演「出世の氏神」である

海外映畫短信

△アメリカのスクリーン・ライター・ギルドは十一月役員改選の結果會長シドニー・ブッシュマン、副會長[illegible]、書記ボリス・イングスト、ワイト・テイラーと決定した

△カメラマンからプロデユウサーに轉向したリイ・ガームスの作品はエドワード・スモール會社で、ジーン・パーカー、リチャード・カールソン主演「[illegible]」の手で映畫化される事になつた

△コロムビアはジーン・アーサー、フレッド・マクマレイ、メルヴイン・ダグラス主演でライト・コメディ「夫が多すぎる」を脚色、監督ウエズリイ・ラッグルスで製作と決定した

△戰亂のため英吉利を離れて渡米したハーバート・ウイルコックス監督とアンナ・ニーグルはRKOで「アイリン」を製作と決定したこれはブロードウエイでヒットした音樂劇でローランド・ヤング、レイ・ミランド、メエ・ロブソン等が助演する大作である

△ソル・レッサーとエルンスト・ルビッチの獨立プロ第一回作品は「吾が町」と決定、チャーリー・ロチャースが主演する

茶前茶後

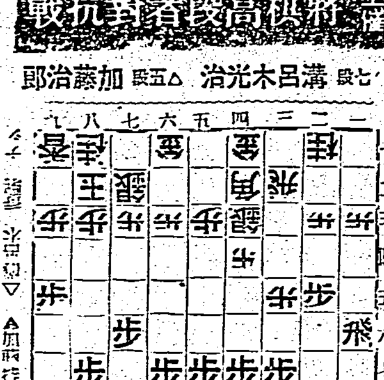
好一對

日活の山本嘉一が世を去つた、新聞は映畫俳優の元老と記してゐるが、たしかに彼は元老の一人である享年六十五、さて、わが映畫界が映畫企業化時代に入つたのは大正の初期であるが、かの映畫界戰國時代ともいふべき明治の末葉、Mパテー商會、横田商會、吉澤商會、天然色活動寫眞株式會社の四社が張合つて、それこそお手のもの業界チャンバラを演じた折柄、これでは結局両傷つこのくたびれ儲け、やがて共倒れの悲境に立つであらうといふわけで、Mパテーの梅屋庄吉氏が主唱してここに政界諸名士の後援を求めて映畫界の大同團結が計られた、その結晶が明治大正のつなぎ目を記念するいはゆる「日活」の出現となつたわけである、その日活草分けの役を勤めた一人が山本嘉一で、彼の乃木大將は實に天下一品の稱があつた、先の四社鼎立時代に横田商會附として活躍した尾上松之助の大捕物と共に、「乃木大將」は正に好一對といふべきであらう

本社主催　將棋高段者對抗戰

香落　七段　溝呂木光治　△五段　加藤治郎

【第九局の三】（圖は一六飛迄の局面）



上手持駒▽なし　溝呂木　▲加藤　持駒　歩

△二四飛（一一）　▲二六角（二分）
△一四歩（一一）　▲四六歩（五分）
△四四歩（二分）　▲四七銀（十分）
△二四歩（七分）　▲六八銀（九分）
△一三桂（五分）　▲二四歩（一分）
△同　角（一一）
指手二十九手
消費時間　持時間各[illegible]　上手[illegible]　下手[illegible]

溝呂木氏虚を衝かん　果して的中か

觀戰記　八段　金　易二郎

何時もの事ながら[illegible]見受られるのは記者の趣目か？、何としても昨日の位負けは今後の策戰上、本局に大なる影響を及ぼす事はいなめないであらう、溝呂木氏の二四飛は豫定の浮飛計畫らしい、若し下手が二六飛と消されば、忽ち一四飛と廻し[illegible]の交換を迫る穏かな中にも鋭しい手を含んだ指し手である、下手の二六飛は寸隙も與へぬ[illegible]手である[illegible]

木村名人講評

[illegible]

台日柳壇

課題「賞與」（一）

こんどの課題は折柄の賞與期とぶつかつたので、投稿家諸君の皆感も身に泌るものがあつたのか、近來にない集句數を見た、即ちは一八九枚、句數で五六三句あつたが、不思議なのは初めての賞與を納柳氏は佛前へあげて拜んだといふ意味のものが、七十餘句あつたことである、それほど初めて賞與を貰つた人が投句家諸君に多いのかしらと、まさか思ひもしないが、それの印象がいつまで幾つてみるのだとすれば、純情そのものと言ふべきかも知れない、純情といへば賞與を故郷の父母へ送金した句も可成あつたのは頼母しいことだつたが、それらの句が川柳的に洗練さが足りないのは惜しいことである、今後の精進を希望して選評の筆をすすめる

空手形賞與の額に十倍し　基隆市　德江　宏坊

この空手形は口約束のそれであらうが、十倍といふ數字は句主自身のみの額で一般的でない

ボーナスを迎へに出向く停留所　基隆市　多　見子

賞與を持つて歸る夫を、ボーナスをと似した省略法はよい、迎へに出る新妻の姿も見える

親しめる顔ばつかりの賞與の日　草山　柴田　天洞

心に喜びがあれば誰でも顔は和やかに見える、見る方もそれなのだから街頭の顔はみな和やかで朗かであらう

ボーナスが入つて知れる暮し向　臺北市　鞠　女

平樂はつつましい家庭に何となく明朗さが増すのも無理ではない、そこが川柳化される目標になるのであらう

ぬくもつた賞與袋を母に出し　淡水街　阿　毋

この孝心が母なきあとの妻へまで持續けられれば、人間的に遊い人なのだが、とかくさうで無くなるが人間性（評吟）

賞與みた入れて誠意を認められ　臺南市　富　美　七

借金の言譯も盆まで行けば誠意を認められるのは當然である、我人共に誠意の人でありたい

通り魔の様に賞與は飛んで行き　臺北市　保　閑

右から左へ抜ける賞與なら、通り魔と感じるのも無理ではない、その發見こそ尊い（佳吟）

◇先頃川柳誌「國姓爺」を創刊した臺灣川柳社では、一月號の作品として雜吟十句、課題「定期」「覗く」各五句を一月五日を締切に募集中である、其他臺北市[illegible]の添削講座も、一句も十一月末締切の由詳細は臺北市[illegible]町一ノ一臺灣川柳社へ問合せられたし

現代（新年號）

まづ時局に對する認識を國民に吹込まうとしてゐる配慮から、日本の進路を暗示する好論を揃へた行き方、余韻のヴァラエティを重視してゐる點何れも[illegible]として生きてゐる、座談會には「現下日本の重要問題を語る」及び世相の表裏に批判のメスを下した「外交員打明け話」の二本があり、特輯には「日本巨匠の一人一話」があるが[illegible]この一人一話題る意味のあるものとなつてゐる、創作には[illegible]の長篇小説譚に尾崎士郎、木々高太郎、山岡荘八、和田傳、丹羽文雄、[illegible]、日野葦平などの、新進大家がズラリと並んでゐるし、長篇にも小島政二郎、[illegible]

夕刊經濟欄

米穀取扱業者と搗精設備の調査

【東京二十五日發同盟】現下米穀配給問題の解決は利權追及のみに專念する商業機構の再整備にあるといはれてゐるが農林省が全國道府縣に命じ四月一日現在で調査した「米穀取扱業者調」並に「搗精設備現況」の大要は左の如くで配給機構の簡易化に伴ふ商業對策の樹立も案外容易であることを示してゐる

一、米穀取扱業者別業者數

（業態）	主たる業態	從なる業態	計
卸賣業者	六、一九六	四、八〇三	一一、〇〇一
産地仲買	三、〇〇五	六、九九九	一〇、〇〇四
仲介業者	一、六九一	一、一九一	二、八八二
代理業者	二五五	六〇三	八五八
小賣業者	一〇二、〇三三	一二、七六八	一一四、八〇一
計	一一三、一八〇	[illegible]	[illegible]

二、他種の米穀取扱業を兼營するもの

	專業	兼營業	計
卸賣	三〇六	五、六九二	六、一九八
産地仲買	五、〇八〇	七、九九九	一三、〇七九
仲介業	一、〇八八	六〇一	一、六八九
代理業	一六八	七	一七五
小賣業	九一、六六二	一〇、四二一	一〇二、〇八三

三、外地米移入業者數

朝鮮米移入業者	一〇七	
臺灣米	四一九	

四、米穀以外の商業を本業とする米穀取扱業者數

卸賣	一、七七〇
産地仲買	六、九九九
仲介業	八〇
代理業	一六八
小賣業	三四、八九九
計	四四、四六八

（註）本表の業者の本業は主として肥料、味噌醬油、雜穀商等である

五、業態別米穀取扱數量

	總數（單位千石）	一店當石數
卸賣商	九五、九六八	一〇、四四九
産地仲買	一九、四四九	一、四四一
仲介業	一九、〇六六	一一、三二二
代理業	一、〇二二	二、六六七
小賣商	四五、一九九	四四

六、搗精設備
　數　四五、三七一
搗精能力搗精能力（石）　四三二、九九八
一場當能力（石）　四四

（註）搗能力は一日十時間作業として調査

七、業態別使用人員

	總人員	一店當人員
卸賣業	一四、八六〇	二・三七
産地仲買	一五、三三二	〇・八四
仲介業	八〇二	〇・三三
代理業	二三五	〇・九八
小賣業	四五、一〇六	〇・四四
計	八六、〇四六	〇・五五

豆粕の輸入確保に

農林當局愈よ本腰

農林省では本肥料年度に於ける重要肥料の供給難に鑑みこれが不足分を幾分でも有機質肥料殊に滿洲大豆及び大豆粕を大量輸入してカバーする方針の下に大豆は九十万噸、大豆粕は百七万噸（何れも前年に比し二割増加）の輸入計畫を樹立したのであつた、然るに去る十一月一日から事業を開始した滿洲特産專管公社にて十一月中に集荷した大豆は僅かに三百車で例年の三％に過ぎぬ不振を示し、此の分で行くと對日輸出能力の激減は必至となり、戰時食糧増産にも一大支障を惹起する惧れがある許りか、この程農林省の統制政策によつて誕生した有機肥料配給會社の事業は開店早々大頓挫を來す情勢となつた、右の事情に鑑み農林省では急遽寺田肥料統制課長を滿洲國に派遣（去る二十日新京着）して大豆粕の輸入確保に當らせることとなつたが、この成行は各方面から注目されてゐる、尚康德五年十月より同六年に至る滿洲大豆の生産高（大連外五産地）は一千四百廿二万二千枚で前年に比し四百二万八千枚（約二割）の増加を示し本年一月より十月迄の内地輸入高は六十六万三千噸（約七千万圓）で前年より十二万三千噸の増加を示してゐる

商況（廿六日）

東京銀行賣株

日銀	五六二、〇	同	新	四二二、〇
正金	四〇九、三	同	新	一五〇、五
臺銀	一三三、八	同	[illegible]	一二六、〇
鮮銀	一五四、七	同	[illegible]	[illegible]
勸銀	一〇〇、〇	同	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一四七〇	六八	七二	六六
大新	七七九	七八	七九	七六
鐘新	一八五八	三三	八	七六
紡新	一二〇七	〇三	〇七	〇一
帝人新	一二〇七	〇四	〇七	〇一
東レ新	九七三	七三	—	—
日窒	七八一	八四	—	—
日産	九一	〇七	三〇	一七
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期總取組

當限	一、七三四、〇三〇
中限	二、二六七、三八〇
先限	二、三五〇、〇〇〇
合計	[illegible]

東短取組喰合

新東	二九三、一〇〇株	賣方二九店　買方四九店
滿鐵	四六、四〇〇株	賣方二七店　買方四九店
新東・南滿建株除	一六一、〇〇〇株	賣方五九店　六九〇株

大阪短期前場

	寄	引	高	安
商船	一〇一六	一〇	一六	一〇
郵船	一〇一六	一三	—	—
日魯	七七二	七五	八〇	七二
水産新	六〇四	〇六	〇六	〇四
日石	八一三	一九	—	—
日立	—	九四	四七	四四
鐘紡	九二六	二八	—	—
滿鐵	八一〇	一一	一一	〇〇
倉紡新	六七六	七〇	七六	七〇
帝人新	一二〇三	一九八	—	—
東新	一四七	六八	七二	六七
宇部	六三四	—	—	—
東電	一一〇	〇九	一〇	〇九
日鐵	一〇一八	一八	一八	一六
空港	七六四	—	—	—
日曹	七六四	—	六四	六四
滿鐵	七四六	—	—	—
東レ新	九六六	七三	—	—
日レ	一〇三	三一	〇六	〇六
東紡新	一〇三三	三二	三四	三一
鐘紡新	一二〇〇	一三〇	五〇	四一
鐘新	二〇〇	一七	〇四	九六
ラサ	八二一	—	—	—
日窒	九〇八	〇八	〇八	〇三
大株	八二〇	二〇	二三	二〇
大新	七七六	七六	七七	七六

大阪棉花前場

	寄	引
二月限	七二、三〇	—
三月限	—	七九、三〇
五月限	八三、〇〇	八五、〇〇
六月限	八七、二〇	八七、三五

横濱生絲前場

	寄	引
一月限	二、三八〇、〇	二、三六一、〇
二月限	二、三四九、〇	二、三三〇、〇
三月限	二、三三一、〇	二、三二六、〇
四月限	二、三二一、〇	二、三三五、〇
五月限	二、三四九、〇	二、三五五、〇

神戸爲替

對米（[illegible]）　二三分　一六分七
對英（[illegible]）　[illegible]

正金建値

對米　二三呎一六分七　[illegible]

東京市中コール【二十六日本社特電】

[illegible]

日銀帳尻

[illegible]

臺日案内

書籍

臺北一師 國府種武著 公學校國語教授の實際 價五円 送料二八錢 臺北市東都書籍會社 振五七五八

古本買入！ 野田書房 御一報次第參上！ 電七五九八

最新詳細 福建省全圖 七十錢 郵三錢 臺北太平町三 振貳九七〇番 日光堂

醫院

性病科 永吉醫院 西門市場東 電2650

内地土産

ジャボンと白柚 矢野商店 臺北市本町參 電五武壹參

桐田のポンカン 臺北榮町 電二一六五六

桐田の白柚とザボン 電話參六五六

寫眞

靑寫眞 機械器具一式 曉付用カーボン 臺北市榮町壹 西尾商會

新型カメラ續々入荷 臺北市榮町二丁目 フタバ寫眞機部

カメラ中古品高價買入 臺北市京町 南光寫眞店機

時計眼鏡

和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り 電六壹五〇番

メガネ專門日光堂 臺北市表町貳ノ壹〇 電四九五七番

金融

電話商品券の店 總運 三成社 債券賣買金融 榮天地 電五九六二六

不動産有價證券擔保 電話賣買小口信用 金融 若竹町貳（北六貳參參）七福商事

洋服

婦人服地 秋冬向新柄荷着 ハギレ德用品有 臺北末廣町一新館前北入 ラクダヤ

婦人オーバ地 揃荷 末廣町壹丁目新館北半丁 ラクダヤ

食料品

金鈴名倉 フグの糠漬 新荷着 榮町貳〇五武番 石黒商會

藥種商

喘息にワンカ 服んで直ぐ効く 臺北榮町四ノ壹 發賣元 森田博子

肺炎 特效藥アンチルンゲン 肋膜にツベルキール 臺北市特約 南門藥局 電二五六三

梅肉X丸 卸賣 臺北新榮町二ノ一八 東條商會 電七六二〇

梅肉X 臺島市海軍衛生大尉 築田多吉先生創製 臺北榮町 電話2222番 高砂藥局

血と肉と力となる（有名藥店に有）喘息・結核・榮養 グアヤコール血肉エキス

淋病は板野淋藥で治る 基隆市 板野製劑所

ラヂオ器械

ラヂオ十ケ月月賦販賣 臺銀前 電參壹參五 松田電氣商行

放送局指定 ラヂオ月賦 市内十ケ月 市外六ケ月 本町三 大東電氣 電五一二四番

蓄音器

洋樂レコード賣買 臺北千歳町 河合樂器店 電七〇九五

電器機具

在庫 モーター 變壓器 捲替修理 新起町二 [illegible] 電2463

履物

履物品揃 池畑商店 西門市場仲店 電七七五二

雜件

子供婦人 オーバ 新型豐富 村井商行

自轉車 自由 セクショナル書架 カタログ進呈 臺北榮町 [illegible]

風味の良い 平戸の摺味噌

基隆名物 平戸のかまぼこ

新古日本刀賣買 [illegible]

無煙炭とコークスは [illegible]

佛壇佛具一式 [illegible]

特許商標 辨理士 岸喜鑑 事務所 臺北町三ノ十 電參武八七

各種ベニヤ板 卸小賣 御照會乞 南門町一 新榮與木材部

家屋修理專門 大工左官 臺北本町二 電二八一六 興亜工務所

淑髪……なら 榮町モンパリ前 富士美粧院へ

フスマ張替 大勉強 末廣町一 電四二九〇 高見表具店

各種屏風 卸小賣共大勉強 末廣町一 電四貳九〇 高見表具店

冷藏庫 製作修繕 八木 新起町 特許七八七 電貳參武六番

佛壇神棚 電話二八一七番 臺北市新起町郵便局前 山本佛具店

シンガーミシン及附屬品は確實な 兒玉町三ノ一 シンガーミシン會社 電七八六〇

國産萬年筆 日光ペン 見本ハガキ十錢切手封入 東京小石川區丸山町一六 日光ペン 見本係

肌アレ期の皮膚の強化に…

★御洗濯後の手に
★御台所仕事後に
★お化粧下に

ク

クラブ乳液を、御洗濯後御台所仕事後の手に必ずおつけになることが興亞女性の身嗜みとなりました。ヒビ、アレ、シモヤケなどホルモンとヴイタミンの力で防ぎ肌アレ知らぬ健康で美しい皮膚をつくりだします。更に御化粧下にもゼヒ……

藥用クラブ乳液

特許ホルモンヴイタミンを含有

N 72

效果本位

咳（せき）に！

呼吸器病は冬の通り魔であります。初は咳と痰とが出るのが常でありますが　ナーニ、これ位、と油斷してゐると何時の間にかこぢれて、かの恐るべき氣管支炎。肺炎百日咳、喘息等に進展してとんでもない目にあふことが往々あります。

コフシロツプは多年間全國の大小病院にて愛用されて來た優秀な咳と痰の藥で其の藥效作用の卓越なるにも不拘、劇藥或は麻醉成分を少しも含まず且甘味香快なる爲に最も安心できる、最も飲み易い藥として婦人子供にまで大へん喜ばれて居ります。

包裝　120瓦（家庭用）　475瓦（病院用）　1900瓦（同）　3785瓦（同）

祛痰鎭咳劑

コフシロップ

COUGH SYRUP

全國有名藥房販賣

總發賣元　柳韓洋行　京城・米國紐育府・大連・天津・臺北

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木寬

臺北市榮町四丁目卅二番地
發行所 臺灣日日新報社

本紙定價 一部六錢・一ヶ月金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓九拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）
廣告料 普通欄一行十五字 壹圓 特別一行 同 壹圓五拾錢 記事刷込一行 同 貳圓
振替貯金口座臺北一〇 私書函臺北二番
電話 代表 五八〇一 專用 五八〇二 編輯 二〇五三 運動具 二四八三 二二二六 電信略號 タヒ

社説

富籤の發行と通貨の吸收
臺灣としても一石二鳥妙案

一

暴利行爲等取締規則は、いよいよ公布實施を見る事になつたが、これは昭和十二年の商工省令第十號の暴利取締令を全面的に改正し單に戒告では效果が薄いので無警告で違反者を處罰できる樣にし所謂痒い所へ手が屆く樣にしたのが此の規則の眼目である。取りも直さず低物價政策の一の現はれであつて、今日經濟界の諸情勢が、曾て暴利取締令の始めて本邦に出現した寺內內閣時代のそれとは格段の相違を來たし、更に同令改正の行はれた昭和十二年のそれとすら較べものにならないほど事情の切迫して來たことを意味するのである。兎も角暴利行爲等の取締が法的に嚴重になつて來たことに對しては、商人側初め一般の等しく自肅自戒を望まねばならぬ次第だが、一方には物價高の直接原因とも見るべき通貨の膨脹を出來得る限り抑制する方策をば效果的に實施して行くことが一大要點でなければならない。

二

いま最近の通貨發行高を見るに去る十二月二十日前後には既に三十一億円を突破し、更に年末迄には三十五六億といふ未曾有の膨脹を示すものとされて居る。この膨脹の因ひは旣に歐洲動亂勃發の九月以降顯著であつて、其の主因としては生產事業に對する銀行等の貸出增、都市農村の異常な好景氣物價の異常な昂騰並びに現金取引の增した事等が擧げられる。即ち都會なると農村なるとを問はず手持通貨が極めて豐富で、一般購買力が格段に增進して居るに拘はらず、物が不足して居る現狀から、經濟學上必然の結果としてそれが物價反騰の勢に一層拍車をかけることになつて居るのである。即ち日にく增高して行く手持通貨を巧みに吸收する方法を講ずることが、物價昂騰抑止と購買力の獲得と所謂一石二鳥的效果を狙ふことになるのである。大藏省に於て目下考慮中なりとされる富籤發行の如きも、この目的の爲には最も妙味あり且つ效果的であるものとせねばならない。

三

現時は已に事變に入つて三年目で第三回目の新年を迎へるのも目睫の間に迫つて居る。この異常時である以上、在來の考へ方と多少異常な施設を考へられるものでもそれが當面の機宜を制する措置であるからには、富籤發行の如きも考慮してみる必要があると思ふ。吾等としては寧ろ成るべく早く斷行する事が適切では無いかと信ずる。而して愈よ內地で斷行の際には隙さず我が臺灣に於ても斷行する用意が必要である。さもなければ臺灣から資金が不自然に內地へ流入するからである。明治年代の臺灣富籤が議會の問題となつた際にも之が爲め內地資金が不自然に臺灣に流入することが擧げられて居る。若し內地臺灣一齊にやれば斯る憂ひは無いのである。況んや臺灣の殊に農村方面は現在米よし茶よし甘蔗よしで手持通貨が唸つて居る。之を富籤發行に依て吸收することが出來れば官民双方に取つて共に願つたり叶つたりである。殊に其の使ひ方として御令旨奉戴の肺結核根絶運動の資金三百万円をば富籤發行に依て得た資金の內より充當する如きことも極めて妙案であると思ふ。滿洲國政府でも既に之を治水費その他に充てて好成績を擧げて居るやうである。府當局に於ても此の問題の實現に關し十分なる檢討と用意とを怠らぬやう切望するものである。

良口墟を完全占領
壯絕な大殲滅戰を展開

【〇〇にて二十六日發同盟特派員】我が坪井、澤田、吉田各部隊は二十六日午前零時粤漢線東側山地の敵最大の拠点良口墟に突入、これを完全に占領した

【〇〇にて二十六日發同盟特派員】粤漢線東側山地における敵の最大拠点良口墟を挾擊以來攻擊中の坪井、吉田各部隊は正面よりする竹間部隊と相俟つて正井、中村各部隊の協力掩護下に午後三時背面より良口墟北側のトーチカ陣地に突入、不意を衝かれて狼狽する敵數千を急追して二十六日午前零時良口墟を完全に占領、息つく間も無く雪崩を打つて東北方に潰走する敗敵の猛追擊に移つた、斯くて流溪水東側米洩墟より大迂回を行ひ〇〇に進出した松本、牛島、澤田各部隊との中間山地において壯絕な大殲滅戰が展開されんとしてゐる

邕江の渡河を開始

【香港二十六日發同盟】韶關來電に依れば、粤漢線沿線廣東北方に向つて退却中の我軍は軍田、銀盞坳から邕江口に向つて進擊、二十四日砲兵の掩護射擊下に邕江の渡河を開始し目下該方面の敵を猛攻中と云はれる

神山部隊長胸部に貫通銃創

【〇〇二十六日發同盟】去る十八日より數度に亙つて執拗に繰返された敵の大夜襲で粤漢線銀盞坳驛南方一帶を守備してゐた神山部隊は寡兵よく大敵を擊退して武勳を輝かしたが二十一日午後六時銀盞坳南側の一六二八高地で部隊長神山俊次郎大佐は右胸部に貫通銃創を負つた、同大佐は金澤市中〇町出身で今次戰鬪直前まで病氣の身であつたが勇躍戰線に赴き終始第一線に起ち部下の指揮に當つてゐた

余漢謀軍孤立狀態に陷る

【香港二十六日發同盟】韶關來電に拠れば皇軍の猛進擊に廣東省北部の敵拠点韶關、翁源は既に大混亂に陷つてゐると云はれ敵第四戰區は同戰區司令張發奎が余漢謀との對立から休暇をとつて引籠中で部內の統制を缺き僅かに東江上流地區にあつた吳奇偉の第十九集團軍が急報に接して前線司令部を英德に移したと云はれるが敵が日本軍の北進阻止に當り得るとは期待されず、又西江流域に在る部隊も依然傍觀の態度をとつてゐるので粤漢線に沿つて布陣する余漢謀軍は孤立の狀態に置かれてゐる

反抗諸作戰を協議
余漢謀、各將領を翁源に召集

【香港二十六日發同盟】韶關來電に依れば廣東省北部に日本軍が大擧新攻擊を開始したとの急報に接した第四戰區司令長官代理余漢謀は二十五日翁源に各將領を召集し緊急會議を開き反抗諸作戰を協議した、余漢謀は第十二集團軍副司令官王俊を帝同し新豐に出動、自ら第一線の指揮に當つてゐる、目下支那軍は廣東北地區の要衝龍門、新豐の中間において東西に陣を張り大嶺嶽の嶮を利して日本軍を喰止めんと企圖してゐると傳へられてゐる

敵を北方に壓迫
粤漢線戰況

【廣東二十六日發同盟】粤漢線方面の敵冬季攻勢に對しわが稻葉各部隊は各方面より猛攻を加へ逐次敵を北方に壓迫中であるが各方面の戰況を綜合するに大略左の如くである

一、敵は泡江（北江支流）北方の高地線に數段の頑強なる陣地を構築到る處に數線の鐵條網堅固なる塹壕、トーチカを構築してわが攻擊に備へたがこれは廣東陷落以來敵が鋭意增强に努めて來つたものである

二、〇崎、中野、林、野口の各部隊は二十五日泡江北方山嶽地帶の敵陣地を突破大岡嶺の線に進出した、該方面の敵は第百五十二師及び第百八十七師でわが部隊のため完膚なきまでに潰滅せられ支離滅裂の狀態となつて北方の山地に後退し泡江口方面における敵の遺棄死體だけでも五千を下らず、又土民の言に依れば敗走せる敵の約半數は負傷者だと云はれてゐる

三、松本、笠間、細田、角田、甲斐、森永の各部隊は二十五日朝來有力なる砲兵部隊の援護の下に良口墟（從化東方二十キロ）附近の堅壘に據守する敵を攻擊、數千の敵陣を突破して同日午後同地一帶の要衝を占領した、敵の遺棄死體一千を下らず鹵獲せる彈藥多數

四、泡江方面より敵中央部に突進中のわが〇〇及び〇〇部隊は二十五日同方面の敵を擊破し破壞せられた道路を補修しつつ〇〇方面に向つて前進中で同部隊破竹の進擊により敵中央部には早くも狼狽動搖の色濃くその潰滅も目睫の間に迫つてゐる

五、南支派遣軍航空部隊は地上各部隊に協力連日敵陣地重要軍事施設に巨彈の雨を降らせ又敗走する敵軍を追擊して多大の損害を與へ空陸一體となつて、敵冬季攻勢破碎に着々戰果を擴大してゐる

衆議院本會議

【東京二十六日發同盟】二十六日の衆議院は[illegible]午前十一時五十二分[illegible]開院式勅語奉答文起草委員を指名し奉答文案起草のため同五十五分一旦休憩、午後零時三十二分再開、小山議長より勅語奉答文起草委員長の報告を求め增田委員長、委員會において作成した勅語奉答文案を朗讀すれば滿場起立拍手裡にこれを可決し議長より奉答文は宮中の御都合を伺ひ奉呈する旨を述べ同三十八分散會した

反政府氣勢
有志代議士會を開き
不信任決議案文可決

【東京二十六日發同盟】政民兩派有志代議士より成る月曜會は二十六日午前九時院內に世話人會を開き、濱田隆夫、熊谷直太、牧野良三氏等二十一名出席、對議會策につき協議の結果

現內閣は積弱の軍資と時局の重大とに鑑み、その進退に關し善處せられんことを望む

旨の申合せをなし、次で開院式終了後各派有志代議士會を開いて對政府態度につき協議に入つた

【東京二十六日發同盟】衆議院では二十六日の本會議散會後、午後零時五十分院內[illegible]委員室に反政府の機運に依つて合流する有志代議士會を開催、民政、政友兩派、時局同志會、社大、第一議員俱樂部等衆議院內各派を網羅し出席者二百四十餘名、先づ倉元要一氏（政友）より開會の挨拶を述べた後、濱田隆夫氏（民政）を座長に推し、次で河瀨一郎氏（時局同志會）より政府不信任決議に關する本會議開催の趣旨を述べ議事進行方法につき發言ありたる後、大石倫治（政友）、志賀和多利（政友）、小山谷藏（民政）の諸氏より發言あり、小山谷藏氏より別項の如く政民兩派有志にて組織する月曜會世話人會にて起草せる不信任決議案文につき協議の結果、左の如き決議を可決し反政府氣勢を擧げた

決議 阿部內閣は大政輔弼の重責に鑑み、その進退につき善處すべし右決議す

衆議院全院、各常任委員長を決定

【東京二十六日發同盟】衆議院全院委員長並びに各常任委員長候補者は二十六日左の如く決定した

全院委員長 百瀨渡（民政）
豫算委員長 三土忠造（政久）
懲罰委員長 松木弘（政久）
請願委員長 清寬（民政）
建議委員長 岡本實太郎（民政）
決算委員長 末 定（政中）

暫定通商協定を
日米間に締結か
UP通信の報道

【ワシントン二十五日發同盟】日米通商條約の失效期限を一ヶ月後に控へて日米交涉の推移は頗る重視されてゐるが、ユーピー通信は二十五日米国政府は日本との間に暫定通商協定締結の交涉を開始する用意がある旨、左の如く報じてゐる

米國政府は近く日本との間に暫定協定締結の交涉を開始する模樣である、而してこの暫定協定は最惠國約款の存續を規定するものであるが協定當事者の一方的通告に依り直ちに廢棄し得るものである、米國政府のこの問題に關する方針は左の三つの方法の中から中間を得たるものを選び暫定協定締結を選擇せんとしてゐるものと信ぜられる、即ち

一、日本が東亞に於ける新秩序建設の考へを棄て、米國との懸案を解決するやうにしたいとの希望の下に新通商條約の締結を交涉する

一、戰爭になることも承知で新通商條約締結を拒否し現行條約の失效後直ちに日本向け原料品の輸出を禁止する

一、日本が極東問題に關し根本的解決を受諾せざる限り通商條約は締結し得ぬが右交涉中何時でも解消し得る暫定協定を日本との間に締結する

日洪文化條約
廿日批准交換を了る

【東京二十六日發同盟】我国とハンガリー国との友好關係及び文化的協力を內容とする日洪文化條約は去る昭和十三年十一月十五日ハンガリー首都ブタペストにおて時の特命全權公使松宮順氏と文相ボール・テレキ伯爵との間に調印され、爾來兩國に於て批准交換の手續きを急いでゐた處、十二月二十日ブタペストでこれが交換を了したので二十七日附官報を以て公布されることとなつた

天津駐屯佛軍出發

【天津二十六日發同盟】北支を引揚げ獨佛國境西部戰線に配備されることとなつた天津駐屯フランス植民地部隊約六百は二十六日正午特別列車で天津發秦皇島に向つた同地で乘船、上海、印度支那を經由本国に歸還する豫定である、尙司令部は上海に移動する筈

督府の人事異動
閣議で決定 廿七日發令

【東京二十六日發同盟】政府は二十六日の閣議で台灣總督府の人事異動を決定したので直ちに上奏御裁可を仰ぎ二十七日發令されるが主なる異動左の如し

臺中州知事 松岡一衛
任殖產局長
交通局遞信部長 三輪幸助
任專賣局長
殖產局特產課長 奥田達郎
任臺中州知事
府評議會事務官兼人事課長 山本眞平
任米穀局長
文書課長 須田一二三
任府評議會事務官兼人事課長
殖產局長 田端幸三郎
專賣局長 今川淵
依願免本官（各通）

ソ軍惡戰苦鬪

【ローマ二十五日發特約電報】芬軍の豫想外の抗戰力に依り開戰後既に一ヶ月に垂んとするにも拘らずソ聯軍は各戰區に相當な惡戰苦鬪を續け期待されるが如き結果を十分に擧げてゐない、芬軍に極めて有利な機構と地勢とは芬軍司令部をして連日自信たつぷりな好戰果を發表せしめてゐる、二十五日ヘルシンキ當局と連絡してベルリンから當地に達した情報に依れば遂にソ聯軍は驍勇と傳へられた芬軍をクリスマス前に擊退屈伏せしめることを得ず辛くも芬戰線の全般に亙つてこの二十四時間以內に休戰せしむべく之が成立に努めたと成功したといはれる、併しソ聯軍の新戰術援助部隊が機械化部隊一個師團とそれに數箇の航空部隊から編成されて[illegible]前線に急派されたと傳へられる

ソ聯領に進入

【ニューヨーク二十五日發特約電報】ヘルシンキ來電に依ればラドガ湖北方の芬軍司令部は[illegible]芬軍は東への進擊を續けつつソ聯領內に進入せんとしてゐる、更に芬軍[illegible]

フインランドの各都市を爆擊し被害は甚大に上るものと觀られるが住民は大部分撤退してゐるため人命の被害は比較的少かつた

【ローマ二十五日發特約電報】ヘルシンキ來電に依れば廿五日はクリスマスで休戰說が流布されてゐたにも拘らず事實はこに反しソ、芬兩軍は全線に亙り激烈な戰鬪を展開してゐる、就

米穀統制委員會 [illegible]

ソ芬激烈な遭遇戰

中芬軍はラドガ湖北方戰區に於てソ聯軍と猛烈な戰鬪後これをフインランド湾及びソ、芬国境方面に追擊し開戰後最初のソ聯領進入を敢行した、一方この日ソ聯空軍は凡そ百機の大編隊を以てヘルシンキを初めフインランドの主要都市を片つ端から爆擊した、尙一說に依るとソ聯巡洋艦マラト號はフインランド灣沿岸の砲台より射擊した彈丸に依り大損害を受けたとのことである

【モスクワ二十五日發同盟】レニングラード軍管區司令部發表——二十五日前線各方面において偵察部隊の小競合が演ぜられ其內數個所においては激烈なる遭遇戰を展開した、ソ聯偵察部隊はスオミサルミ戰線において數個の敵拠点を奪取しヨロマンツイ戰線にてはフインランド軍二大隊を包圍これを粉碎、敵を敗退せしめた、一方ソ聯空軍は二十五日フインランド領各地に偵察飛行を行ひ敵空軍と戰鬪を交へたが右空中戰においてソ聯空軍は敵六機を擊墜、ソ聯側一機は未だ基地に歸還しない

ソ土關係愈よ冷却
ソ聯の南進に土國備ふ

【ソフイア二十五日發同盟】最近トルコが經濟的にも政治的にも英佛陣營に接近して以來ソ聯、トルコ關係の冷却は想像以上に深刻らしく二十五日ソフイアに達した確實な情報に拠れば、トルコはソ聯の南進に備へて目下全力を擧げて對ソ防禦施設の充實に努力してゐると傳へられる、即ちコーカサス國境方面は一千乃至三千メートルの山岳地帶で攻め難く守り易い態勢だが、トルコはこの地方を三段の防禦線に分ち、その中心をエルズルムの線においてこれに最近フランスから着いた要塞砲四十數門を配置、更に從來地中海方面に備へられてゐたチャタルジャ要塞の備砲をこの方面に移動配置したと信ぜられる、又イギリスから供給された大口徑要塞砲六門はダーダネルス海峽に備附る當初の豫定を變更し黑海と直接繋がるボスフオラス海峽守備のため配置することとし同海峽後方地帶にはソ聯の上陸作戰に備へて嚴重な警戒陣地を構築中と云はれる、又目下トルコは頻りに未教育老年兵を大量教育召集してゐるがこれ等は恐くトルコがソ聯の南進可能性について相當差迫つた不安を感じてゐる證左と見られてゐる

けふの兩院

【東京二十六日發同盟】二十七日の兩院

貴族院 午前十時より本會議を開き勅語奉答書を可決、議長はこれが捧呈のため參內、この間全院委員長の選擧を行ふ、次で議長より奉答書捧呈の顚末報告あつて後陸海軍に對する感謝決議の件を上程、滿場一致可決、これに對し陸海兩相の謝辭あり最後に各部屬における常任委員選擧結果を報告する

衆議院 午前十時より本會議を開き全院委員長を選擧して一旦休憩、各部で常任委員選擧後再開、陸海軍將兵に對する感謝の決議、戰死將兵に對する弔辭の兩決議案を上程、滿場一致可決、これに對し陸海兩相より謝辭あり、これにて年內の議事を終了する

定例閣議

【東京二十六日發同盟】本年納の定例閣議は二十六日午前十一時五十分首相官邸に開會、阿部首相以下各閣僚出席、一般政務の處理を行つた後、伍堂商相より物資物價に關する政府中央物價委員會懇談會の經過及び二十五日の物價關係四閣僚懇談會の經過報告を行ひ、茲で午後一時閣僚懇談會開かれる爲め一旦休憩し午後二時より閣議を再開、物資物價問題を中心に審議を續行した

各派の空氣を
書記官長報告

【東京二十六日發同盟】二十六日午後の閣議で遠藤書記官長より二十六日院內で衆議院有志の反政府的決議をなせる事實に基き各派の對政府空氣を綜合的に報告した

天無口

▲政治の貧困、外交の貧困が唱へられてゐるが其例に洩れず思想も亦貧困低迷狀態に在る。處で貧困の間はまだよからうが、それが昏迷となつては收拾に多大な困難を伴ふことになりはしないか▲近衞から平沼內閣の退陣迄の政治的性格は、事變處理の核心として防共樞軸の强化を取上げ、この線に沿うた國內體制の整備と思想の展開が活潑に論議された。この問題が事變三年目の最も大きな然も重心的なものであつたといへる▲然るに歐洲戰爭の勃發と獨ソ接近によつて、國際情勢の認識が怪奇複雜といふことになり、自由な構想の下に新なる發足をするといふこととなつて此問題は打切りとなつた▲東亞新秩序建設のために反共が叫ばれてゐる反面には、同じ目的のために對ソ接近が唱へられるといつた具合で、思想界は漸く統制が亂れて來たやうだ。これも所詮は政治の貧困、政治的諸勢力の歸一せない理由に起因するものであらう▲また斯樣な狀態は外部的事情にのみ依存しようとする便宜主義からも發しようが、當面の問題として大いに注意を要することであらう。

福大公司の新陣容
藤山愛一郎氏が社長に

【東京二十六日發同盟】臺に廈門、廣東、福建地方產業の開發を目差して創設された福大公司（資本金三百万円）は二十六日丸の內糖業會館に臨時株主總會を開き三百万円增資（全額藤山愛一郎氏出資）に決定し全役員の改選を行ひ藤山氏を社長とし新陣容を構成した、要綱左の通り

一、三百万円を增資して計六百万円とす
一、增資分の二分ノ一即ち百五十万円を即時徵收する
一、役員、取締役會長藤山愛一郎、取締役作田一匠、取締役加藤恭平、金澤冬三郎、小出三郎、[illegible]吉澤誠之、監查役林安繁、秋山孝之輔

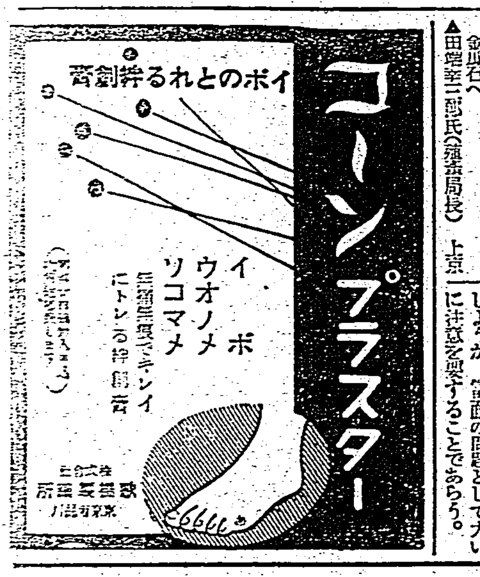
小林總督年末年始の行動

年末年始に於ける小林總督の行動左の通り

△二十八日午前九時臺灣神社參拜、同十一時總督府御用納式に出席
△一月一日[illegible]を受け、午前十一時公會堂の交禮會に出席、同十一時四十分より午後一時迄の間總督官邸にて官民の年賀を受く、午後六時三十五分より全國中繼のラヂオ放送を行ふ
△三日午前九時臺灣神社參拜
△四日午前十時正廳における政務始式に出席

人事

▲土元則保男氏（高雄州地方課長）二十六日來北（朝陽號）▲櫻井農二郎氏（早稻田大學教授）二十五日來臺（朝陽號）二十六日金瓜石へ ▲田端幸三郎氏（殖產局長）上京中のところ二十七日歸府の決定 ▲永井清次氏（日糖常務取締役臺灣支社長）二十七日內地より歸臺（吉野）▲今仁森太氏（帝糖總務部長）二十六日來北 ▲湘野讓治氏（明治製糖臺灣支部）二十六日來北 ▲坂本文吉氏（廣島文理大教授理博）二十五日來臺（鐵道ホテル）▲菅井博愛氏（仙頭粉泉糖業合作會社長）二十五日來臺（鐵道ホテル）▲磯部愉一郎氏（旭電化工業專務）▲浦野三朗氏（同取締役高雄建設所長）二十六日夜行にて高雄へ ▲長瀨富郎氏（花王石鹸社長）▲長瀨六郎氏（同取締役大阪支店長）二十六日南部へ


コーンプラスター
イボのとれる絆創膏
イボ
ウオノメ
ソコマメ

日本經濟政策大系 既刊 分賣自由 各價二圓 送料廿四錢
日本商業政策 向井鹿松著
日本經濟政策 土方成美著
日本資源政策 松井春生著
日本財政政策 汐見三郎著
日本貿易政策 谷口吉彦著
日本物價政策 高橋龜吉著
日本社會政策 河田嗣郎著
日本人口政策 上田貞次郎著

經營學大系 既刊 分賣自由 各價二圓 送料廿四錢
會計監查 原口亮平
商業經營論 松井辰之助
取引所論
外國爲替論 谷口吉彦
生命保險論 末高信
海上保險論 椎名幾三郎
交通論 島田孝一
海運論 小島昌太郎
經營學概論 村本福松
統計學
信託業論
工業會計 黑澤清
稅務論
產業心理學 桐原葆見
經營統計 田村市郎
協同組合論 八木芳之助
產業統制論 赤松要
經營分析 高瀨莊太郎

工業經營全書 既刊 分賣自由 各價一圓八十錢 送料廿四錢
工業經營總論 大河內正敏
纖維工業經營 西田博太郎
化學工業經營 內田壯
電氣化學工業 富山保
工業立地論 川西正鑑
工場設備
勞務管理 桐原葆見
生產管理 村本福松
工場事務管理 上野陽一
工場會計及原價計算 金子利八郎
工業經營比較 黑澤清
工業經營統計 郡菊之助
工業金融 栗栖赳夫
賃銀論
小工業經濟論 大塚一朗

商學全集 全四十一卷 完成！ 分賣自由 各價一圓八十錢 送料[illegible]

商業常識講座 分賣自由 各價一圓二十錢 送料十二錢
經營學の常識 平井泰太郎
商業學の常識 內池廉吉
金融の常識
會計學の常識 吉田良三
商業簿記の常識
銀行簿記の常識 太田哲三
工業會計の常識
商業算術の常識 小林行昌
商業作文の常識
商業統計の常識 藤本幸太郎
販賣の常識
商品學の常識 佐藤弘
生命保險の常識 末高信
外國爲替の常識 小林行昌
貿易計算の常識
世界經濟の常識
商法の常識
配給組織の常識
貿易の常識

發行所 東京・京橋 第一相互館 千倉書房

本年の經濟界回顧

通貨膨脹を中軸として

波瀾は明年に持越すか

紀元二千六百年へ——刻々と近づきつつある、本年の經濟は僅かに數日を殘して居るのみだ、昭和十四年も數日の後には過去の靄の中に繰り込まれて行かなければならない、想へば各方面とも多事多難の年だつたが、特に經濟的には、相當の波瀾があつた、しかも其の波瀾を新春へ持ち越さうとして居る

×

本年の財界を通して、特に目立つたものは何といつても通貨の大膨脹である、經濟界には幾多の波瀾を生んだもので、從つて通貨膨脹の一點から何事をも觀察し得ないものはない、また度外視しては原因、結果の一聯の關係を究明することは出來ない、何しろ、年初の一、二月頃の月末日本銀行紙幣發行高は（二十一、二億円であつたものが、初夏の頃から逐に膨脹の趨勢を明かにし、秋に入つてはそれが一層著しくなつた、二十五億円、二十六億円、二十七億円、二十八億円と月を逐うて其の數字を膨脹し、十二月は歲末としてこれは特別のものであると云ひ乍ら二十日にして早くも三十億円の大台を突破した、歲末には三十八億円が必然と見られてゐる、大體に於て本年を通し、前年同期に比し、五億—八、九億円の激增と云ふ膨脹振りである

×

通貨の膨脹と睨み合して、見逃し難きものは公債の消化と云ふことである、政府の公債の膨脹から、政府仕拂ひの增加は必然としても、政府發行の公債にして片ツ端から消化されるならば民間に放出された紙幣は或る程度まで日本銀行に還元しなければならない、日本銀行の金融政策の重點にあり、常にそれに關聯して巧に市場操作を續けて來たものであるが、本年の初夏の頃から公債の賣行きは減少して來たもので、それが秋に一層甚だしく昨年十月、十一月頃は發行公債の六、七割までは市場に消化されたものが、本年は四、五割までしか消化されなかつた、明かに公債の市場消化力は鈍化して來たのである、通貨が膨脹したのも當然と云はねばならないが、市場に遊資が溢るるならば、普通ならば資金の放出が多く、資金の公債化を躊はなければならないのに、それが逆となつて來たものである、其處に潛在インフレの浸潤と云ふことが明かに窺はれる

×

物價の昂騰と云ふことは必ずしも通貨の關係ばかりではない、物資の需要供給と云ふことも重大な關係を持つて居る、が併し通貨の膨脹と云ふことも全然これを無視することは出來ない、最近の物價は此の兩面の關係が輻湊して居るからだ、軍需品を中心とする生產擴充は着々實際化されて來たので勞ひ勞力不足で平和產業といふものは壓迫を受けて來たものである、最近の木炭不足にしても、山で炭などを燒いて居るよりも軍需工場へと云ふことになつたもので、生產擴充は間接にまた直接に、平和產業の上に重大なる影響を與へてゐる、殊に"物"の供給と云ふものが、軍需中心で行はれるならば全般的に供給不足となるのは必然の勢である、しかも物が不足して來た一方に於て彼等の膨脹から通貨が膨脹して來たので、需給關係と云ふものは逐に急速度に均衡を失つて來るのは當然の結論である、一昨年來物價騰貴は既に其の傾向をなして來たのが、本年になつて其の騰貴に拍車をかけて來たのもそれが爲めである、中央物價委員會其の他の活動はそれを抑へようとしたが、初夏以來の物價騰貴にはどうやら、其の抑制が力を失つて來たかの觀がある、之を日銀調査の東京卸賣物價指數に就いて見れば左の通り

十四年五月　[illegible]　十四年九月　[illegible]
同六月　[illegible]　同十月　[illegible]
同七月　[illegible]　同十一月　[illegible]
同八月　[illegible]　前年十一月（對照）　[illegible]

があり、本年十一月のそれは前年十一月に比し、一割二分強の激騰である、が併しそれはただ戰に表面的のものである、百數十種の統制品には公定價格と云ふものがある、それ以上に賣ることはならないことになつてゐるが併し事實は公定値段に於て釘付けされてゐるかどうか、會社の手は公定値段で離れても中間の商人は配給難を理由として賣り惜み若くはこれをストックする其の品物を必要とする時は默つても闇取引する、實際の騰貴は日銀の卸賣物價の圈外にあることは勿論である、僅かに統制以外に商品の騰貴を其の物價指數に依つて知ることが出來るのみだ、しかも第一次歐洲大戰の結果として「物」に對する思惑心は勃然と擡頭して來たので、政府は逐に九・一八價格、賃金、其の他引上げに關しストップ命令を發した、通貨の膨脹はそれさへ實際的には或る程度まで空文化をして居る傾ある可からざる物價の闇の騰貴である

×

しかも「物」に對する需給の不[illegible]は到底[illegible]することは出來ない、つまり商品思惑の不可能は必然的に「株式」に對する思惑若くは逃避となつて來た、「株式」か物かどうかは疑問である、若しも惡性インフレが襲來した場合は貨幣價値の根本が動搖を來たす時であるから事業などがうまく運營されるものではない、其の時は株式も無價値にならぬとも限らない、と云ふのである、たしかに國家經濟の隆昌があつてこそ、事業界の發展である、が併し「株式」はなほ「物」と見るものがある、事業設備は何時までも殘存して居る、それは「物」だ、株式はそれを表示して居るものであると云ふ見解だ、其の何れに眞實の理論があるかは暫く措く、少くとも初夏此の方の株式——特に軍需株の昂騰には或程度まで換物運動が働いて來て居ることは否み得ないかも知れない、ただ配當の一割制限から推して今後一割まで增配の樂しみがあるといつて低配當の株式が買はれて來た、妙な割り合せた、其の中には前途の有望を思はせるものもあるが、或ひは又、買ひ過ぎの反動は何處かで現はれなければならない

×

生絲か、夏から秋にかけて騰勢を示し、歲末に切迫して爆發的暴騰を演じたのも、輸出商品として物價抑制の圈外におかれて居るからであるが、其の思惑には「一攫千金」以外に金と物に賭さうと云ふ意圖も、或程度まで働いて居るかも知れない、木綿の統制以來、何んだかんだといつて、物を買溜め物としてのストックして來たものは結局に於て利得してゐる——これは經濟統制の紊亂者であるが、少くともさうした事が「利得」を結果して居ると云ふ現實は、ひいて政府としては此の現實に即して、今後の統制經濟に新らしい方策を樹立しなければならない、が併しそれは兎も角として「通貨膨脹」を中軸とする經濟波瀾といふものは當然來年に持ち越されなければならない、否、むしろ來年度後期の膨脹は一層それに拍車をかけやうとして居る、政府及び金融當局が如何にそれに對處するかは本年の問題の重點であつたが、また來年の問題でもある

管理米の買入れ

八十五萬石を突破

年內には責任數量を移出

府米穀局では去る十一月一日米管實施以來十二月二十五日現在までに買入をなしたる管理米累計は蓬萊玄米百二十四万八千八百九十五袋同白米十万六千九百十八袋、丸糯玄米七十一万四千二百十六袋、同白米九千七百七十九袋、長糯玄米十六万二千二百十五袋、玄米計二百十二万六千二百六十六袋、白米計十一万六千六百九十七袋、總計二百二十四万三千九百六十三袋に達した、右の玄米合計二百十二万六千二百六十五袋は豫定の年內內地移出數量八十五万石に比すれば二万五千餘袋の不足であるが二十六日には五、六万袋の買入がある見込なので廿六日中には豫定額を三、四万袋突破すべく、これが三十日までに移出港まで輸送されれば船腹は十分あるので總督府は年內の內地向移出責任數量八十五万石を難なく突破することとなり當局では非常に喜んでゐる

停滯糖七十萬擔

輸送緩和方を督府へ陳情

今期の製糖は十一月から十二月にかけて各工場順次作業に着手し步留實績も前期に比し二分內外高く漸く全能力を發揮し得る狀態に近づいたが、一方鐵道輸送は引續き管理米に主力が注がれてゐる爲め砂糖の搬出は遲々として進まず高雄には汽船の配給順調なる爲め出廻るだけは片ツ端から積出され、更に滯貨を生じないが、產地各驛並に工場には七十万擔以上の滯貨を生じ工場倉庫は滿庫となり若し茲二、三日間輸送が緩和しないと工場によつては操業を休止しなければならぬといふ窮迫狀態に瀕して居り各製糖會社とも默視出來ぬとなし米に次で必需性を有し、而も內地からは新糖の急送方督促し來れる關係上、台灣、明治、大日本帝國、鹽水港の五社代表者と糖聯支部の龍野書記長は二十六日朝出北し鐵道部に丸岡運輸課長、藏本運輸係長を訪問、實狀を詳述し目下砂糖の出廻りは一日十一万擔に上つてゐる運からず一日十三万擔に達する筈である、帝糖潭子工場の如きは貨車不廻りの爲休轉の羽目に陷らんとし窮中工場への配給車を一部潭子に廻してもらつてやつと一時を凌いだやうな次第で各工場共大に困つてゐる所では管理米輸送に割かれた砂糖專用車を一時も早く解除し最少限度一日二千五百噸の貨車を配給されたいと陳情したが之に對し鐵道當局は管理米の移出は年內二百二万袋の豫定で此內二十五日午前十時迄に百六十九万四千八百四十九袋に達し同日以後二十八日迄に三十二万五千百五十一袋を移出しなければならない、それが濟めば他の貨物輸送も緩和すべく砂糖の爲めにも能ふ限り貨車を廻す考へであると答へたが、當局に稍々努力をお願ひして一同引下つた

蒙疆へ赤糖二萬擔

皮革會社が物々交換の形式で

今期の台灣赤糖は總產額八十万擔の內十万擔を外國（主に支那）へ輸出することになつてゐるが、過般ハルピンの一皮革會社から赤糖十万擔の買注文入り込み赤糖同業組合では之に對し協議の結果前期の赤糖輸出高が最終までに九万擔に上り而もその殆んど全部が支那に輸出され滿洲へは見本以外に輸出されなかつた實狀に鑑み右注文全部を引受くることは困難であるといふに歸着し結局輸出割當殘量十万擔の中から二万擔を割いて之に充當することに決定した、右皮革會社の目的は蒙疆から皮革其他の產物を買取る代償として物々交換的に砂糖を供給する爲めで、右二万擔の輸出は貿易商の手で天津經由で仕向けることになつてゐる、因に輸出赤糖の運賃は前期天津揚一擔八十錢、青島揚六十五錢、移

化學肥料減產は

電力統制の犧牲面

帝國肥料協會肥料委員會では、肥料生產確保の根本的問題として、最近に於ける肥料製造に對する電力供給の現狀に就き嚴重調査した結果肥料會社に增產設備があるにも拘らず、電力の供給が常に販賣產業へ奪取された餘剩電力である爲、電力が常に一定せず凸凹激しく、從つて能率の低下を來し、生產に可なりの打擊を受けてゐることが判明した、而して本肥料年度を通じて、硫安に於ては最初の計畫百二十一万瓲が電力の規正により七月末の査定で百十五万瓲に十月末の査定で百五万瓲、十一月末の最後の査定で百二万瓲と漸次減產の査定をなす結果となり、本年八月より十一月に至る四ヶ月の實績では、二十九万瓲即ち一割二分の減產を來し、この分で行くと十二月より明年七月迄に八十五万瓲見當の生產しか豫想されず、殘りの三十五万瓲は絕對不足といふことになり、この肥料製造部面に何等かの對策を講じなければ五割減產といふ食糧增產上憂慮すべき事態の生ずることは必至の現狀に直面してゐる、一方現在電力に依り生產される硫安は三十五万瓲、石灰窒素に依るものは八、九十万瓲の割合になつてをり、いづれの場合にしろ現在日本發送電の使用してゐる石炭は粗惡なもので、これを良質の石炭、コークスを使用すれば從に硫安に於て十万瓲の增產が可能とあり、更に電力を優先的に供給して十万キロの電力增配を行へば、硫安十五万瓲、石灰窒素十五万瓲計三十万瓲の增產が出來るといふ確固たる數字を得るに至つた、かくて結論として肥料增產上必要なる對策としては次の諸點が絕對必要となる

一、現在の發送電は粗惡な石炭を使用してゐるため、普通能力の約七割の能力しかない、從つて良質な石炭とされてゐる昭和石炭を日本發送電に送ることに依り能率は現在の一倍乃至二倍に增加する

一、その結果、三十万キロ乃至九十万キロ增加する電力の內、十万キロを肥料製造方面へ送電すること

一、右の增加分並に國家送電に依つて一年を通じて三十万瓲以上の增產は確保される

以上の諸項目を基礎に同會では、逓信大臣を通して電氣廳の關係官を招致して實狀を詳細に聽取し、更めて議會前に首相、陸相、農相に面接し現下に於ける戰時食糧確保といふ至上命令に對處すべくその基礎的條件たる肥料の生產自給に對し、電力の優先的送電と日本自足及び增產を期するには肥料製造發送電に對し良質なる石炭を配給して電力の能力を倍加する必要を強硬に要請することとなつた

東臺灣電力總會

重役增員配當五分を可決

東台灣電力株式會社では去る二十一日東京に於て第一回定時總會を開催、去る六月五日より十月末迄の營業報告があり、建設配當五分（利息）を可決、更に取締役十名を十一名に增員するための定款變更をなし石井林次郎氏（元日月潭水電建設所長）を選任した、尚專務取締役選任については候補者たる戶水台北州知事が現職中なるため今直ちに決定する譯にゆかぬので何れ退官後臨時總會を開催、選任することとし選任方を承認した

製糖操業四十六工場

越年後開始は二工場のみ

鹽糖の花蓮港大和工場は去る二十三日午後六時、日糖の大湖工場（苗栗）は二十三日午後三時同三崁店工場は二十五日午後六時、台東新北工場は二十六日午後六時何れも今期製糖作業を開始した、新式工場四十九箇所の內未開始のものは僅に明糖蒜頭、總爺と源成製糖場の三箇所で右の內蒜頭は一兩日中、總爺は一月二十一日源成は一月七日より開始の豫定である、即ち八社の內鹽糖、大日本鹽水港、帝國の全工場と新興、東洋各社は現に操業中である

出赤糖は東京揚八十五錢であつたが今期は組合側で幾分の値下げを希望し居るも未だ正式決定してゐない

高級硝子工業

新竹の敷地買收

嘉義高級硝子工業會社は新竹市の州有地を借受け之に工場建設豫定のところ日本鑛業が嘗て中間試験に使用した新竹市內の硝子試驗工場を機械器具共そつくり其儘讓受けることとなつたので豫定を變更しその敷地一千五百坪を新竹側重役らの斡旋で円滿に買收二十二日登記手續きを終つた、同工場には內地から購入した機械を補足し明春操業開始の豫定である、尚本月十日京都から來臺した專務の吉木修治郎氏は二十日一先づ歸京し高橋社長は日鑛側の好意を感謝し三毛同取締役と杉本竹東油業所長へ特に挨拶する所があつた

日本製粉總會

【東京二十六日發同盟】日本製粉會社では二十六日定期株主總會を開き當期利益金處分案（配當年一割据置）を承認した

ポップの國產自給策

代用品も臺灣で研究され大丈夫

麥酒の醸造は逐年增加の一途にあるがポップの輸入困難のため麥酒製造各會社は何れも今後の生產に腐心してゐるが、高砂麥酒ではポップの國產自供を目差し目下朝鮮の京城近郊に於てこれの試作を行ひつつあるが、頗る好成績を收めつつあると云はれる、又一方工業研究所に於ても武田技師の手によつてポップ代用品が研究されてをり、これも實現性を有するもので、あると云はれてゐるから、今後に於ける島內消費ビールの品不足は先づ心配あるまいとみられてゐる

臺北組合銀行週報

十二月十六日現在（單位千円）

項目	在高	金額	合計負債	諸預金	定期預金	通知預金	特別當座	當座預金
組合銀行合計	76,940	107,620	6,231	33,455	10,030	43,799	14,095	
前週12月9日	73,485	110,425	6,168	33,456	11,265	44,822	14,714	
前年12月17日	85,750	89,239	5,790	23,788	11,254	36,354	12,053	

項目	貸出合計	貸越當座	利付證券貸付及手形	爲替手形	貸付證書	貸付手形	割引手形
組合銀行合計	104,182	975	3,255	821	43,550	16,355	39,215
前週12月9日	105,682	1,240	3,680	1,338	43,431	16,274	39,719
前年12月17日	105,047	855	1,641	5,684	45,085	17,568	34,213

日本油脂の異動

油化部新設さる

日本油脂株式會社は今回油脂業の油化部を新設することになり取締役大阪支店長大橋退治氏が右油化部長に就任、之と共に大阪在勤の取締役吉田文能氏が大阪支店長に就任した

【日產二十六日發】[illegible]二十六日重役會で株主配當率は年二割据置に內定、明年一月二十五日定時株主總會を開き承認を求める筈、尚傍系會社たる[illegible]でも株主配當率を年七分据置に決定した

鐘紡二割据置

【東京二十六日發同盟】鐘紡では

臺北市內產組の

金利引下實施

餘裕金を建組に融通

臺北市內產組聯合會では[illegible]定を決定したるに依り二十六日午後二時から[illegible]ホテルに市內信用組合の[illegible]者を集め左記の通り決定をなし國策に順應し一方信用組合の餘裕金を活用化策として建築組合に資金を融通し住宅難緩和の一助に[illegible]

一、[illegible]、[illegible]の[illegible]

一、信用組合の餘裕金を四分二厘程度にて[illegible]に融通すること

內外商況欄

（廿六日）

米界餘聞

【大阪二十六日發本社特電】大阪も米の大量進軍で配給は大いに緩和されて外米、內米、臺灣米相嬲き入荷▲廿四日の米穀委員會で十五年度に於ける公定價格諮問の結果最高値は据置、最低値三十二円五十錢（大阪揚津二等三十二円四十三錢）と二円六十錢引上げに決定▲本年度內の買入限度は內外米を通じて二百四十万石であるが季節出廻り調節に關しては今後事情に應じ適宜に行ふと▲農林省では內地の米穀消費制限のため年內に二十万石の新米を移入す

米界雜觀

【大阪二十六日發本社特電】各縣とも出荷に余力を注いでゐるが移出米は蓬萊米以外になく酒米にも抑制策なく貨物杜絕の有樣で結局官有米の出廻り促進の一助とならう▲日本米穀の成田理事長は「現下の米穀政策では農家は自己の生產米を喰ひ都市の消費者では蓬萊米や外米を喰ふ」との問に對して「それでよいのだと答ふ▲農家は自己の生產米を高く賣り他に安い糧食を求めて消費者が成立つのだが、當局の米價は[illegible]割の入荷は當局のみで[illegible]たものも豫定通り進捗しない[illegible]車の不廻り、輸送の困難その他で已むを得まい」▲全聯[illegible]の五千石も各地方より手當は完了してゐるとは云へ今以て何時積めるか確實しない

絲況

大阪棉花後場

限月	値	引
一月限	七三、三〇	[illegible]
二月限	七六、〇〇	[illegible]
三月限	八四、一三	[illegible]
六月限	八七、〇〇	[illegible]

橫濱生絲後場

限月	寄	引
一月限	二、[illegible]	二、[illegible]
二月限	二、[illegible]	二、[illegible]
三月限	二、三六、〇	二、[illegible]

株式

長期休會で軟弱

手仕舞商內のみ

兜町前場況

【東京二十六日發同盟】引續き新規材料なく、長期休會中のことと一般に年末氣分横溢の姿となり專ら手仕舞ひ商內が續けられてゐる程度で市況は大なる變化もなく自然相場も見るべき變化もなく、僅かに仕手關係に依り軟弱[illegible]したのみであつた

兜町後場況

【東京二十六日發同盟】鐘紡の配當据置決定と生絲相場の手當め[illegible]から人氣[illegible]方の手當め[illegible]共に鐘紡株を中心に諸株小反撥に引けた

東京短期後場

銘柄	寄	引	高	安
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菱商新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水產新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ラサ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場

銘柄	寄	引	高	安
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水產新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宇電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
窒素	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘實	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ラサ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

財界株界

【東京二十六日發本社特電】二日間の休日中にも格別これと云つた刺戟材料なく政局も客觀的情勢の變化に依つて安定の模樣であると傳へられたがこれ又全然反響を呼ばなかつた▲何と云つても年內立會は日がアト一日間と云ふのだは腰の入れ樣もない、從つて市場人氣は全く消極的のみに動き長期の開市場は買方の手仕舞急ぎが主であつた、殊に鐘紡が減配懸念で不勢を示して居たためこれが全面的に暗い氣分を投げかけて居た▲短期新東は前場百四十六円六十錢の安値まであり後場は八円五十錢と反撥し結局七円五十錢と往來相場に終始した▲後場新東の反撥した原因は鐘紡の配當が一割据置と決定された[illegible]である▲年末年始にかけての休日中に高い日步を拂つてまで買持を持越すよりは一應手仕舞して新年に越年しようと云つた氣分から買方側を支配して居り又賣方にしても年末を控へて[illegible]に於ても[illegible]▲十二日に入つてからの[illegible]

四十二円五十錢と僅かにこの間五円八十錢方の小動きであつた、年末相場としては近年稀に見る現象である▲下半期決算の查定が遲れたため減配說が出で鐘紡は此處へ來て叩かれたが前期も決算査定が遲れて矢張り減配說が盛んに行はれたものである丈も減配すべき事情もないのであるから一部ではこの事を笑殺して居た、前場のうちに川島屋から二千株の買物が鐘紡に現はれたがこれは配當据置決定の早耳であつた樣だ

東西南北

年末匆忙の際突如白木屋社長山田忍三氏が來台したので或は島都に進出、百貨店でも…と云つたやうな不安が一部に抱かれたが、用向きは全然台灣と關係なく汕頭、廣東に赴き此の方面との貿易に着眼しての視察と判つて島都の小資商人もヤレ〳〵▲化粧石鹼では最も歷史の古い花王石鹼本舗長瀨商會の社長長瀨富郎氏と取締役大阪支店長長瀨六郎氏が二十五日來台、二十六日島內視察の途に上つた、一月四日歸北の豫定だが、之は年末年始を利用しての台灣視察で大して意味はないさうだ▲今年末は統制强化の爲め商品の仕入れが意の如く出來ぬ關係上仕入資金の需要が例年に比し少く台北信用組合の如きは最近の貸付金二百八十七万円で昨年末に比し却つて五万円ほど減少し反對に貯金は三百九十三万餘円と實に六十四万円を激增してゐる、それで本年中公債二十万円を買入れ公社債地方債及び貯債の合計手持高百五十八万六千円と昨年末に比し五十五万二千円を增加してゐるさうだ▲台灣赤糖同業組合の組長は奧田特產課長、副組長は山崎、黃再壽の兩氏だが昭和製糖の日糖合併に伴ひ山崎氏に辭意があり過般の役員會で問題となり役員側では赤糖界の功勞者である山崎氏の留任を望んでゐるやうだが、それは結局日糖側から副組長が出るか出ぬかによつてきまる問題で、若し日糖から副組長が出るやうだと山崎氏は同組合の顧問になるのでないかと云はれてゐる▲帝國製糖では去る十一月の定時總會で監査役廣瀨德次郎氏が勇退し經理部長兼東京勤務となつて去る二十日離台し總務部長の渡邊榮氏が經理部長に轉じ庶務係長の今仁誠太氏が總務部長に榮進した▲廿榮氏も台中本社に二十年間在勤した功勞者であるが、今仁氏も入社以來約二十年その中庶務係長を十一年間勤めて評判の好かつた人である。

法人登記公告

●財團法人[illegible]（變更）[illegible]昭和拾四年拾貳月拾九日[illegible]
●社團法人[illegible]（變更）[illegible]昭和拾四年拾貳月[illegible]
●合資會社[illegible]（變更）[illegible]
●合資會社[illegible]

臺北地方法院

商業登記公告

●株式會社（設立）[illegible]
●[illegible]飲料株式會社（變更）[illegible]
●大同生命保險株式會社[illegible]（變更）[illegible]

臺北地方法院

第六拾六期決算公告

（昭和十四年十一月三十日現在）

貸借對照表 [illegible]

[illegible]株式會社

第貳回決算公告

（昭和拾四年拾月[illegible]）

貸借對照表 [illegible]

東邦金屬製錬株式會社

株式名義書換停止

期間自昭和十五年一月一日至定時株主總會終了日

臺灣瓦斯株式會社

因 大阪商船 出帆

基隆出帆　神戶門司行　[illegible]
鹿兒島沖繩行　[illegible]
花蓮港行　[illegible]
沖繩行　[illegible]
比律賓行　[illegible]
西貢盤谷行　[illegible]
厦門行　[illegible]
上海行　[illegible]
（南洋海運）[illegible]
タワオ行・パンドン・[illegible]
高雄出帆　[illegible]
馬公行　[illegible]
東京直行　[illegible]
其他船便多數アリ

日本郵船 出帆 基隆
[illegible]

辰馬汽船 出帆
辰和丸 [illegible]
辰宮丸 [illegible]
辰鳳丸 [illegible]

大連汽船 出帆 基隆
山東丸 [illegible]
山西丸 [illegible]
丸一組 [illegible]

◉市バス年末、年始

增車運轉

三十一日終夜運轉

系統	運轉路線發着所	間隔
①線	臺北驛—川端町間	五分—十五分
③線	臺北驛—東門町間	五分—十五分
⑤線	臺北驛—富田町間	六分—十五分
⑧線	萬華驛—萬華驛間	七分—十五分
⑩線	壽小學校—宮ノ下間	五分—十五分
④線	壽小學校—宮ノ下間	三分—十分
④臨時	臺北驛—宮ノ下間	二分—十分
④臨時	[illegible]	十分—二十分

元旦

④線急行バス

西門市場—臺灣神社前間

停留所（榮町一丁目、二丁目、臺北驛、御成町市場）

元旦ヨリ三日マデ

④線增車運轉

一、壽小學校—宮ノ下間（經由、榮町、臺北驛、御成町）

二、臺北驛—臺灣神社前間（經由、御成町）

喪中に付年末年始の御挨拶御遠慮申上候

臺北市[illegible]

石井龍[illegible]

鄕里ニ於テ母死去喪中ニツキ年末年始ノ禮ヲ缺ク

臺北市京町

千本信[illegible]

喪中ニ付年末年始ノ儀缺禮仕候

臺北市榮町一丁目八番地

天野龍郎

喪中ニ付年末年始ノ禮ヲ缺ギ申候

臺北市新起町一　株式會社共益社

太田正一

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶遠慮申上候

臺北市[illegible]

山岡伊[illegible]

山岡正治

喪中ニ付年末年始ノ儀御遠慮申上候

臺北市榮町　奧本洋服店

松島吉之丞

喪中ニ付年末年始ノ禮ヲ缺ギ申候

臺北市京町

吉井喜[illegible]

吉井洋三

みりんやき

本場甘栗

臺北市榮町二丁目

ヒカル食堂本店

電話五〇〇〇[illegible]

茶代廢止

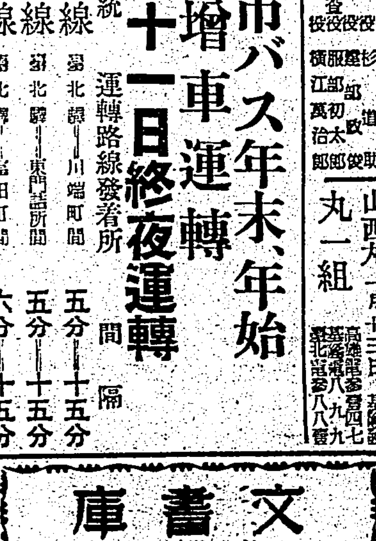
御一泊金參圓より

御團體の節は特に御相談に應じます

山陽ホテル

屛東驛より約一丁

電話九[illegible]



文庫書

行商川谷長

台北市新起町ノ二（西門市場踏切前）

渋谷齒科醫院

電話一八八九番

內科
小兒科

基隆市壽橋畔

入院隨意

今田醫院

電話八二五番

內科
小兒科

基隆市日新町四丁目六番地

入院隨意

松村醫院

電話五一八番

耳鼻科
眼科
咽喉科

基隆市義重町三丁目（運河通）

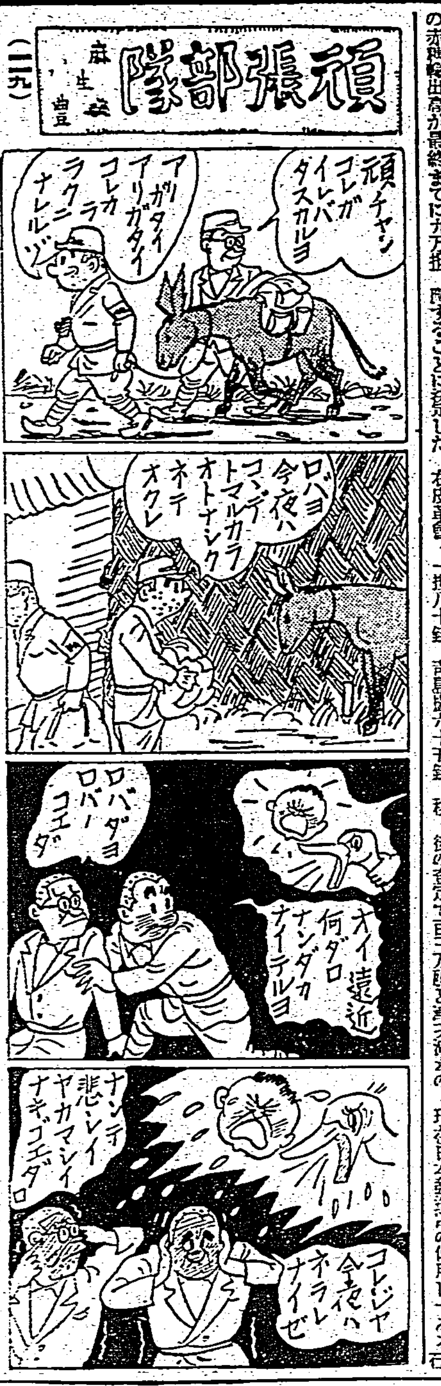
（入院隨意）

廣瀨醫院

廣瀨渉

頑張部隊

（一一九）　麻生豊



頑チヤン コレガ イレバ タスカルヨ
アツ ガタイ アリガタイ コレカラ ラクニ ナレルゾ
ロバヨ 今夜ハ コヽデ トマルカラ オトナシク ネテ オクレ
ロバダヨ ロバノ コエダ
オイ 遠近 何ダロ ナンダカ ナイテルヨ
ナンテ 悲シイ ヤカマシイ ナキゴエダロ
コレジヤ 今夜ハ ネラレ ナイゼ

ノーベル賞を蹴った 二人の化學者

世◇界◇學◇界◇の◇波◇紋

世界最高の學術奬勵賞として知られてゐるノーベル賞授與の通知を受けた獨逸ウキルヘルム研究所のアドルフ・デナント博士と瑞西のルチッカ兩氏は七日銓衡委員會に對し之を受諾し難き旨申送つたと外電は報じてゐる、ブテナントはナチスの規則に基くとの理由である

×

而してルチカ教授の方は其理由は未だ明かでない、ドイツのノーベル賞「受諾禁止令」は一九三五年ノーベル委員會がノーベル平和賞を當時ナチス政治犯收容所に監禁中の平和主義者カール・フォン・オシエツキー氏に授けたことに端を發し爾來ノーベル賞受領を禁じたものである

×

ブテナント教授は現在獨逸ベルリンのカイゼル・ウイルヘルム研究所の生物化學の研究員で卓越せる壯年研究者である、其の研究業績の著しさは女性ホルモン（一九二九年）及び男性ホルモン（一九三一年）を純粹な結晶狀に抽出する事に成功した事によつて顯はれてゐる、ブ教授はブレーメンに生れゲッチンゲン大學教授ウインダウス博士の門に學び、其の優秀なる愛弟子として專ら「性ホルモン」に關する研究に沒頭し、少壯にしてよく顯著なる業績を擧げ得たのは全く夫人の助力の大なりしを思はしめると云ふ、夫人は實に教授が女性ホルモン抽出に對する研究の獻身的なる當時の助手であつたとのことである、教授の博學にして明斷なる頭腦はゲッチンゲン時代にあつて其全學界に嘖々たるものであつて、其特別講義の如きは他科の老教授の集つて來て來聽するものが多かつたさうである、顏面の傷痕は獨逸人氣質を表徴する

×

ルチッカ博士は瑞西國チューリッヒ市にある國立工業大學の教授であるが、初めは同大學に於ける化學者スタウディンゲル教授の研究室に生ひ立つた學者である、テルペンの化學に深き造詣あつて、累年多くの報告論文を出したが、其中目立つたものは「除蟲菊の有效成分」を明かにしたことであつた、後出でてジュネーブ市にかける香料工場の研究室の人となつた其處にて擧げた幾多の業績中殊に著しいものは麝香鹿及び麝香鼠の分泌する麝香精の本質の解決であつて（一九二六年）當時人は麝香鹿の麝香物を人造してゐたがそれは全く以て甚だ非なるものであつた、其價格にても自然品は人造物の百五十倍乃至三百倍であつた、當時人の腦を打つたものは其の價格の差よりも此の高價なる天然品を合成したのみならず、天然物よりも一層香調の強大な香料エキサルトンの合成の容易なることを示した、合成化學に對する感激であつた、尚我國の化學者中同博士に師事したものは理化學研究所員醫學博士中宮次郎氏の外數名ある

戰爭を聽く（中）

ロボット聽音機の傳說

自動防空は不可能

最近のイギリス軍事雜誌が報道するところによると、音波探知機と飛行機の兩係を自動的に齊合する實驗が行はれてゐるといふことである。同時性のモーターを用ゐてサーチライトの方向を聽音機の喇叭と同じにして置く裝置で、まだ闇の空を凝視したまま敵機の充分に近づくのを待つ、そして高射砲の射程に入つたところで、サッと光を投げかけ、瞬時にして擊墜しようといふ計畫である。

若し、事實さういふ配置をしようといふのならば、上空を吹く強い風やその他の氣象條件を考慮して、相當の補正を行はなければならない。音は必ずしも見掛の方角からばかり來るものではなく、吹き散らされて、意外のところに音源の所在を有することがあるからである。此處が音波と光波のちがふところで、光波は吹流されることはないが、音波はしばしば進路を支へるのである。

海では不要な喇叭

驅逐艦その他で用ふる潛水艦狩りの音波探知機には喇叭、即ち耳殼に相當するものはない。それで音が聽けるかといふと、ちやうど動物でいへば蛙やアザラシのやうなもので、外耳はなくても聽音器官に支障は來さないのである。

水棲動物に外耳があると、かへつて邪魔になる。又水のやうに密度の大きな媒質の中では、音波は空中よりも良く傳はるから、全く必要がないのである。潛水艦は飛行機とちがつて、騷々しいどころか、音もせずに行くといひたい位であるが、聽音機では何の苦もなくその音を識別する事ができる。

第一次大戰當時の原始的な裝置を用ひてさへ、ドイツのボート內で下す命令や會話の聲まで聞えたといはれてゐる位である。

この二十年間に潛水艦探知機はめざましい改良を加へられたが、これは平時の研究たる海底測深術の進歩に負ふところが多い。

そもそもの始めはフランスのポール・ランヂュヴァン教授の考察で、超音波を發生させ、艦船に當つて反射して來るところを結晶に受け、電氣的にその到達を知るのであるが、今日の測深では直下六マイルまでの深さなら自由に海底の模樣が判るのであるから、約十二マイルを旅して來る音波を聽き得るのであつて、仕事はむしろ、音波を捕へた後、即ち、近似的にその方向所在を知つてから實際にその姿を見つけることの方が樂でないのである。全く發見出來ないことも多いが、さういふ時、驅逐艦や驅潛艇のなし得る唯一の事は水面を縱橫に驅けめぐつて到るところに水中爆彈を落下させるだけである。

前述の如く、音波の傳送される方面は風や水流の模樣で、いろいろに變る。從つて、アメリカ陸軍でロボット高射砲が發明されたといふやうな風聞はお伽噺と思つてよいのである。全然自動的に敵機を發見し、之に高射砲を向け、發射するといふやうな裝置は、もしあるとすれば實に理想的であるが遺憾ながら今日の科學も、之に伴ふ技術もまだそこまでは到達してゐないのである（寫眞は聽音機、探照燈、高射砲のみごとな三重奏）

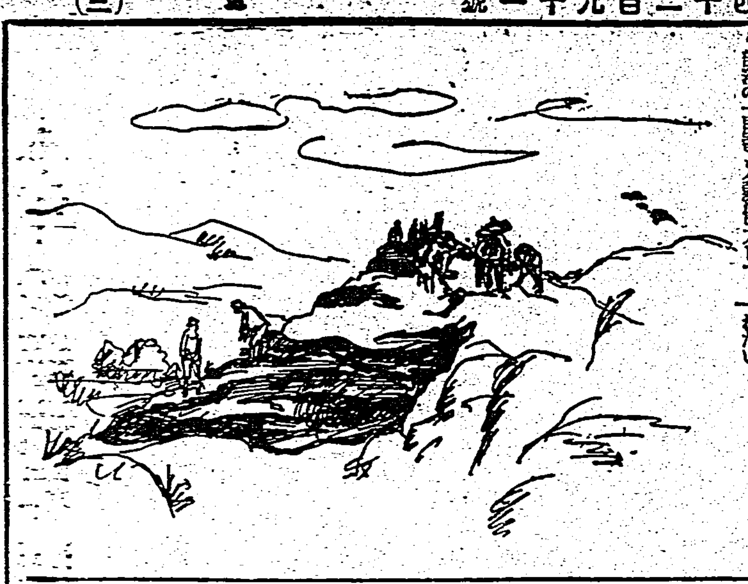
欽縣從軍行（四）

本社特派員　染浦三郎

道路修理

敵は我が進擊を恐れて道と云ふ道は殆ど形をとどめない位に破壞してある

一戰爭すんだ兵隊さん達は、今度は銃トル手に鍬を持つて、連日雨の中を道路修理をするいづれこの道をこわす時も手傳つたであらう部落の土民達も多數協力して、あれ程にひどかつた道もたちどころに修理が出來る。兵隊曰く「蔣介石が何年かかつてこわしても我我の手にかかればこの通りだ」と土民達も何か云つてゐた、多分「我々は道をこわしたり造つたり蔣介石と云ふ男はいやに手數をかける男だ」と云つてゐるのかも知れない



若き日の吳將軍（二）

砲彈の洗禮で軍人に

小說以上の威名を馳せた吳佩孚將軍が興亞の春を待たずして忽としてさき頃死んで行つた、新支那建國の光芒に照らされて其の巨影を北京の東城什錦花園からクローズ・アップしてゐただけに吳將軍の死はある意味で大きな感慨を支那と日本に與へたものだ—

×

吳將軍とはどんな人物か—から紹介した彼の經歷は機會ある毎に知らされて來たが、しかし數奇を極めた彼の足跡を辿つてみると、其處には隱れた插話が幾つもあり、中でも日露戰爭中彼が我が偵察隊員に身を投じて敵地（露軍）に活躍し銃殺を危く免れたといふ話などはさう知られてをらず、やはり若き日の吳將軍の面目を飾る一つのエピソートであつたのである、まづ生ひ立ちから若き日の彼を辿つてみよう、吳將軍自身云つてゐる樣に彼は吳の太伯の末裔で始祖は江蘇の延陵郡の出であり太伯に二十四子があつて其の一子は日本に歸化したといはれてゐる、吳將軍はこの太伯の第百二十一代の嫡流で家柄はまづ良かつた、けれども幼くして父を喪ひ母に保育された彼は赤貧を最初から味はねばならなかつたのである

×

彼が十四歲の時山東省登州の水師營に入り漸く月額銀一兩四匁の餉銀を受けたのである、之を母に報じて一家數口を糊すと云ふ有樣であつた、二十二歲で秀才に應じ第三席で秀才に及第したと云ふから彼の頭腦は電光の如く閃いてゐたに違ひない、ところで彼は最初官吏を希望したのであるが、ここに軍人となるべき一つのショックが彼の前に突發した、それは日淸戰爭である、そして日本の軍艦が彼の故鄕である山東省沿岸の蓬萊閣を砲擊した事である、日本軍の打ち放つた砲彈がたまたま蓬萊閣に揭げてあつた扁額「海不揚波」の不の字に命中してしまつた、廿一歲の若々しい靑衣姿の吳が蓬萊閣に驅けつけてみるとこの「海不揚波」が「海揚波」となつてゐる、これは非常に不吉な事で支那と云ふ國はこの儘では滅亡するだらう—と考へて「よろしい……では軍人にならう！」と彼を發憤らしめたものであつた

×

天津に伯父が住んでゐた、彼は學試究狀を投げすてて天津に現れ北洋武毅軍聶士成の營に入り沈營帶の從卒として勤務したのである、それから直隸總督李鴻章の開いた武備學堂（開平）に糧食十一兩で雇はれ無理に入學したり、袁世凱の開いた保定軍官學堂に入つて測繪科を學んでゐる中に日露戰爭となつた、彼は北洋第三鎭（段祺瑞）附として芝罘の日本軍特別偵察隊（守田利遠少佐以下四十七名）に派遣され、彼も又露軍偵察の勤務に從つた—明治三十七年五月十九日の事である、彼は我軍の爲に非常に活躍したが勤務中錦州で露軍に發見されて捕へられてしまつた、列車で護送し銃殺といふ運命が彼に迫つた、彼は二十錢を日々支給された十錢で煙草を求め、これを護送中監視のロシヤ兵に與へて親しみ油斷の機を狙つて驀進する列車から飛びおり脫走してしまつた—戰後彼は功勞によつて勳六等旭日章を賜與された

×

彼は袁世凱に用ひられなかつたが、曹錕に認められ水魚の交を結んだ、そして袁世凱が帝制を夢見て蔡鍔と戰ひ其の配下を擊破した、第三師直隸で四川、湖南方面を轉戰し兵二千を從へて北京へ乘入した彼の軍衣はボロボロであつたと云ふ直隸派全盛の頃の—民國六年—[illegible]目の面影にはやがて十年にして赫々たる勇名にしのんで來たが、現代支那の英雄を追うて去んで行つた彼の心境や如何なるものであつたらう！

西部戰線異變

劍よりもペンを執る

【パリ發同盟】戰爭は國民生活の思はぬ方面に變化を齎すものであるが、ここに面白い話はフランスでは戰爭勃發以來手紙の量が平和時の約八倍に上る程增加してしまつたことである、その最大の原因は前線兵士と家族、友人、戀人との間に手紙の往復が頻發なことであるが、暇で暇で仕方のないマヂノ線の兵士達も銃を執るよりはペンを執るのに熱中して自分でも今まで氣付かなかつた文才のあるのを發見、平和回復後は作家にでもならうかと思ひ立つものが續出してゐるといふ、フランス郵相ジュール・ジュリアン氏の發表したところによるとフランス全國一日の手紙の量は戰前の一千万通から一躍八千萬通に激增を見たといはれる、大部分の妻や戀人は毎日一回必ず前線兵士に手紙を書いてゐるが郵便省では幾ら增員しても手が足らず、後に軍當局と郵政の話合の結果、郵便從業員は前線から引揚げて軍事郵便集配を手傳ふこととなつた前線では一師團一日二萬五千から三萬の手紙を受取つて居り、つまり一兵士當り一日平均二通といふ勘定なさうだ、毎日[illegible]たり書いたりして居れば[illegible]とにこれも又[illegible]の一[illegible]か

二百枚讀切

最も本格的探偵小說の本道を歩む作者は常に讀者と行動を共にし、同じ程度の頭腦を以つて事件に引入れる。彼が凱歌を擧げる前讀者は果して殺人の犯人を指摘するであらうか？彼の出世作「樽」を凌ぐ一大傑作

クロフツ作　寶石殺人事件

新探偵登場

踊子の謎（V・スターレット）ラベンダー探偵
將棋の相手（M・カバーランド）サントス探偵
蕓の大統領（R・F・デイドロ）クレールヴアール探偵
根掘り博士（フランク・キング）ナレル刑事
針（サン・ジョルジュ）モス探偵

探偵小說傑作集

國際防諜譚
西部戰線特報（ウイリアム・ホワイト）
五つの手紙（オスカー・シスゴール）
或る間諜の死（ラファエル・サバチニ）
深夜の訪問者（R・アーサー）

★いたづら時計（ドロシイ・セイヤーズ）
★第五の影（M・アームストロング）
★湖畔の孤莊（E・エンガーツ）
★第二の密航者（グレイ・キンスレイン）
★呪ひ三代記（H・C・レイノー）
★人生の斷崖（マックス・ブランド）
★燐寸（ウイリアム・ロー）
★疑問の人物（M・D・ポースト）
★自縄自縛（A・バアバー）

×食ふか食はれるか（ウイルマ）
×女ごころ（パンション）
×二つの穴（マートキン）
×影の聲（ポール・ジョンズ）
×部下に二種あり（N・L・オールデン）
×石油ランプ（H・M・カアラーン）

★土產の鞄（O・R・コーヘン）
★ヘボ胡瓜の祕密（アガサ・クリスチイ）
★最大の手拔かり（ダヴイツド・エヴンス）
★めぐりあひ（コデリー・ンルズ）
★木乃伊とり（J・F・ロス）
★藍緑玉の頭飾（G・B・スターン）
★黑い彌撒（サックス・ローマー）
★金鑛發見譜（ケラロー・ツムゲ）
★出獄の日の出來事（L・J・ビーストン）

科學は語る
・五つ兒の統計…見えざる支配者…
・細菌ランプ…
・資金の纖維…夢のロボット…

新年增刊　新春　堂々五百頁

價壹圓（送料四錢）
東京日本橋本町　博文館（振替東京二四〇番）

百枚讀切
エドガア・ウォレスの傑作
魔經

秘密怪奇なソ聯邦！全世界注目の的！と南露西亞の油田を廻り、赤露秘密結社員と奇怪な猶太人の活躍！微妙な國際問題の暗雲たる歐洲の空を暗示した血湧き肉躍る一大陰謀小說！！

久我侯爵御眞筆入
皇紀二千六百年奉祝
掛軸大特賣

輝く昭和十五年正月掛並に紀元二千六百年國典祝掛の豪華御家寶◇貴族院議員侯爵久我通顯閣下謹書御肉筆に配する二大畫伯の極彩色密畫◇各一幅市價廿五圓以上の絕讃大傑作が他の眞似し得ぬ空前の奉仕大特價◇賣切迫る

●尺五絹本（巾一尺五寸・丈四尺二寸上等絹地）
●假巻付　各一幅　七圓五十錢（送料特に本社負擔）

天壤無窮
建國悠遠
皇紀二千六百年

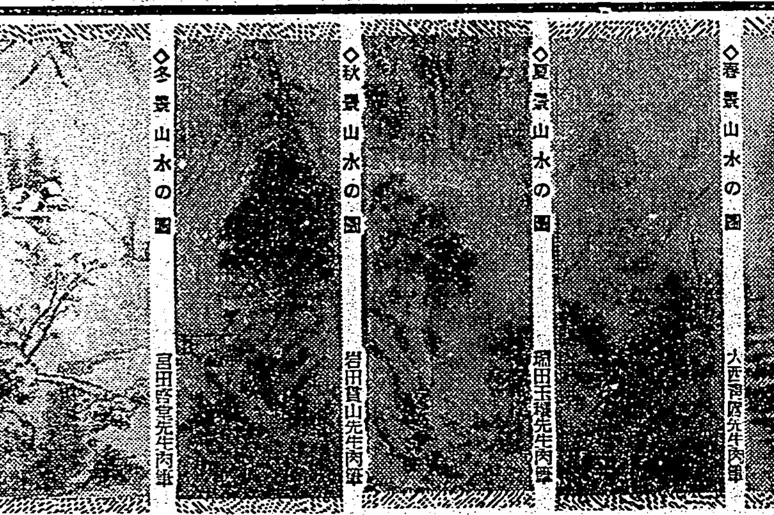
久我侯爵御肉筆「天壤無窮」瑞田玉樵畫伯謹畫
久我侯爵御肉筆「建國悠遠」岩田貫山畫伯謹畫

▼二幅一組　双幅として御買求の方には特に十四圓五十錢に大奮發の上、左記久我侯爵閣下御肉筆紀元二千六百年掛軸（長四尺五寸・巾一尺一寸）を無代贈呈す

◆代金引換大歡迎！ハガキで申込次第急送します
東京神田神保町一ノ卅　電話神田四七二七番　讀書新聞社美術部

新年及四季山水半折掛軸
五幅一組
大特價　七円五十錢

◎帝都畫壇の名筆が心魂籠る淡彩密畫新年掛及春夏秋冬の山水半切畫◎丈四尺五寸、巾一尺一寸双幅として唐紙屏風に仕立てても絕好◎滿天下驚嘆の大傑作！◎代金引換大歡迎！



◇新年掛「波に日の出」野口大光先生肉筆
◇春景山水の圖　大西茂陵先生肉筆
◇夏景山水の圖　瑞田玉樵先生肉筆
◇秋景山水の圖　岩田貫山先生肉筆
◇冬景山水の圖　宮田啓堂先生肉筆

▲右の外光陽嵩伯「松上双鶴」「青鳳嵩伯「春花鳥」「夏山嵩伯「夏花鳥」啓堂嵩伯「秋花鳥」竹堂嵩伯「冬花鳥」の祝掛及四季花鳥半切五幅一組（特價送料共七圓五十錢）がありますから四季山水五幅組と四季花鳥五幅組を同時にお買上げには久我侯爵閣下御肉筆「忠孝」の額を特別大奉仕して十一幅一組金十四圓五十錢に特別大奮發！

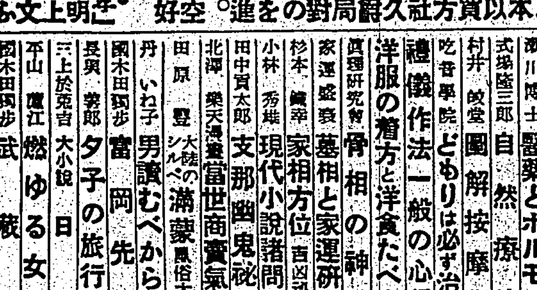
東京神田神保町一ノ卅　讀書新聞社美術部

大評判！賣行絕頂
新本五十錢均一

滿天下激讚評判名著の短期二週間限り大特賣！然も十冊以上御注文には空前の大景品下記御家寶的額面無代進呈！一冊どれも五十錢均一！三冊以上は代金引換大歡迎！ハガキ一枚でスグ送本其他振替、小爲替、郵便切手も結構。送料必ず御加算の上直接東京神田神保町讀書新聞社特賣部へ大至急御注文を願ふ。

著者	書名	定價	送料
廿五將軍述	名將名將軍を語る	一、一〇	12
二十名士述	事件思出を語る	一、一〇	12
卅五名家述	財界中心人物を語る	一、一〇	12
德川家達外	苦鬪の道を語る	一、一〇	12
廿五名士述	父母を語る	一、一〇	12
武藤貞一	皇民の書 決定版		12
高頭義明	御國の咄し	二、〇〇	14
朝日新聞社	朝日時局讀本	一、〇〇	12
松下芳男	我等の國防軍備	一、五〇	12
	新生支那事情早わかり	一、五〇	12
中野正剛	日本は支那を如何する	一、一〇	12
小林少佐	日英ソ戰爭	一、一〇	12
後藤伍長	大行山岳實戰記	一、一〇	12
望月茂	昭和軍神西住大尉	一、一〇	12
園地與四松	世界の變貌	二、〇〇	12
重德泗水	フランスを中心に	一、八〇	12
佐藤莊一郎	ナチとは何か	一、五〇	12
加藤玄智	日本精神と死問題	九五	12
黑田力造	大藏省讀本	二、五〇	14
沼佐隆次	厚生省讀本	二、五〇	14
藤澤親雄	大陸經綸指導原理	一、八〇	12
本庄榮治郎	經濟史概論	一、〇〇	12
日本經濟學會	經營學論集	二、五〇	14
同	株式會社制度	二、五〇	14
同	商業教育制度	二、五〇	14
同	官營及び公營事業	二、五〇	14
同	產業合理化と失業	二、五〇	14
同	商品市場組織	二、五〇	14
服部文四郎	貨幣の知識	一、八〇	12
	綿絲と綿布の基礎知識	一、五〇	12
水口晉三郎	日用商品圖話	一、五〇	12
倉田白峰	日本全國神社物語	二、五〇	12
小野武夫	農村問題辭典	一、五〇	14
有馬賴寧	農村問題の知識	一、五〇	12
	日淸日露戰時農業政策	一、五〇	12
島津嘉孝	帝國憲法問答解說	二、〇〇	12
島津嘉孝	六法問答詳解 上	二、〇〇	12
同	六法問答詳解 下	二、〇〇	12
小島和泉	特許の受け方	二、〇〇	12
中島孤島	イギリス神話傳說	二、五〇	14
	ギリシヤ・ローマ神話傳說	二、五〇	14
	ベルギー・オーストリア神話傳說	二、五〇	14
	フランス・ロシア神話と傳說	二、五〇	14
	インド・ペルシヤ神話と傳說	二、五〇	14
松村武雄	北歐神話と傳說	二、五〇	14
乃木大將	乃木修養訓	一、七〇	12
大井虛堂	信念の書 葉隱讀本	一、〇〇	10
精神研究會	成功の哲學	一、五〇	12
牧野元次郎	ニコ〱全集	一、〇〇	12
生島陸一	靑年よ希望持て	二、〇〇	12
	近代日本偉人の靑年時代	二、〇〇	12
中井修	世界偉人言行錄	二、〇〇	12
藤村順	生くる者の惱み	一、五〇	12
	親鸞聖人の信仰と生涯	一、八〇	12
高橋竹迷	一休奇行錄	一、三〇	12
碧瑠璃園	山鹿素行	一、三〇	12
臼田石楠	西鄕南洲言行錄	一、五〇	12
福田正夫	土の聖者尊德傳	一、五〇	12
福田正夫	農禪道歌 土の文學	二、〇〇	12
井上哲次郎	菅原道眞	一、一〇	12
小林鶯里	高山彥九郎	一、一〇	12
同	赤穗義士傳	一、一〇	12
大沼枕山	池田成彬	一、一〇	12
山田愛劍	老子新講話	一、五〇	12
武者小路實篤	墨子	同	12
飯島忠夫外	近思錄・傳習錄	同	12
德富猪一郎	漢籍を語る	同	12
川合貞一	新論理學綱要	一、五〇	12
佛教講話	一日一訓	一、五〇	14
井川定慶	宗教入門	一、五〇	12
里見達雄	法華三部經講話	一、八〇	12
原田霧道	大般涅槃經	一、八〇	12
和田建爾	般若心經講義	一、八〇	12
二西洞學人	神樣の戶籍調べ	一、五〇	12
脫岡惠端	佛樣の戶籍調べ	一、五〇	12
大場千秋	呪の信仰	一、一〇	12
近藤鼎一	建築設計便覽	一、一〇	12
英和一萬語	機械用語辭典	二、〇〇	12
菊地愼太郎	機械力學入門	一、七〇	12
同	工業數學入門	一、七〇	12
同	旋盤工作入門	一、七〇	12
同	機械仕上入門	一、七〇	12
同	工業英語入門	一、七〇	12
同	機械製圖入門	一、七〇	12
橫田工學士	機械工學入門	一、一〇	12
小見嶺五郎	工業簿記入門	一、七〇	12
同	商業簿記入門	一、七〇	12
坂少佐	新訂騎兵須知	正確無比	12
兵書出版社	步兵新須知	一、二〇	12
	陸軍士官學校案內	二、〇〇	14
鐵道新	鐵道職員志願者心得	一、一〇	12
赤坂一案	一年生の教へ方	一、一〇	14
田制佐重	教育的社會學	一、七〇	14
山下秀	新算術の力	一、五〇	12
山崎猛一	優等生の代數學	一、五〇	12
山崎猛一	優等生の幾何學	一、五〇	12
若林命設	珠算高速度上達法	一、一〇	14
外語學校編	初等英語講義1	一、五〇	12
同	初等英語講義2	一、三〇	12
同	初等英語講義3	一、一〇	12
同	初等英語講義4	一、五〇	12
倉長眞	受驗英語讀本	一、五〇	14
英語研究會	英語獨習讀本	一、一〇	10
鈴木仁	初等英語の自習	一、三〇	14
榎本恒太郎	獨逸論文作法研究	一、八〇	12
田島實	自修獨逸語入門	一、五〇	12
スピード上達	滿洲語會話	一、五〇	10
瀧淸太郎	支那語の學び方	一、八〇	12
人を動かす	社交座談の秘訣	一、五〇	12
	戰時下の式辭挨拶 手紙教本	一、五〇	14
國際辯論會	祝賀弔祭演說辭典	一、五〇	13
服部興覇	柔道新教範	一、一〇	12
寫眞說明	劍道新教範	一、一〇	12
	やさしいラヂオ組立圖解	一、〇〇	12
奧中恒一	ラヂオ受信機製作	一、五〇	12
同	ラヂオ原理組立	一、五〇	10
山田工學士	自動車知識操縱法	一、五〇	12
石井登	化學工業入門	一、一〇	12
笹木謙治	新譯古事記	二、〇〇	14
與謝野晶子	新譯源氏物語	一、五〇	12
石川佐久太郎	平家物語講義	一、五〇	12
峰尾格	少年國物 平家物語	一、一〇	12
幸田露伴	新訂平家物語 全	一、八〇	14
澤潟久孝	萬葉集選釋	一、五〇	12
江戶文藝	和文和歌集	二、〇〇	14
同	怪談名作集	二、〇〇	14
同	南總里見八犬傳	二、〇〇	14
同	川柳雜俳集	二、〇〇	14
宮島新三郎	大正文學十四講	二、〇〇	14
同	明治文學十二講	二、〇〇	12
芹澤寬	靑春の記	一、五〇	12
伊藤整	ロレンス文學論	一、三〇	12
桃井全郎	スケッチブック	二、〇〇	14
佐藤惣之助	從軍詩集 怒れる神	一、五〇	12
金杉恒彌	イエイツ詩抄	一、一〇	12
碧梧桐	子規言行錄	二、〇〇	14
沼波瓊音	俳句作法	一、一〇	10
若山牧水	短歌作法	一、〇〇	12
植松安	實用いろは新辭典	一、八〇	12
支那英語入	明解新辭林	二、〇〇	12
吾郷引英和	新修辭典	二、〇〇	10
	コンサイス百科新辭典	一、八〇	10
東京英語會	和英新辭典	一、六〇	9
大阪段長	各種小賣店繁榮策	一、七〇	12
實益一年園	農產物加工法	一、五〇	12
川村秀雄	草花の作り方	一、五〇	12
同	野菜作り方喰方	一、五〇	12
養鷄獎勵會	實驗副業養鷄法	一、一〇	12
安田農學士	養豚の秘訣	一、八〇	12
前田稔靖	古今刀劍物語	二、〇〇	12
上田竹風	日本畫新描き方	一、八〇	12
內村正雄	水彩畫新描き方	一、八〇	12
岡田素祥	繪篇を載せて	二、五〇	14
同	繪篇を載せて 續	一、五〇	12
矢崎千代二	南米繪の旅	一、五〇	12
	美術ポスター傑作大集	二、〇〇	12
	片カナ平かな圖案文字大集	二、五〇	12
十時惟臣	圖案と文字	一、五〇	12
入選傑作	美術繪葉書 五十枚		12
日本美術畫院	古今書畫便覽	[illegible]	[illegible]
色刷英版	浮世繪婦人風俗	二、五〇	6
黑田白雅	實用習字の急所	二、〇〇	12
加藤爽山	書道實習教本	二、〇〇	14
石川雅山	ペン字速成上達帖	一、五〇	14
同	實用ペン習字教典	一、〇〇	12
井上千圃	ペン毛筆七體字典	一、五〇	14
高木何介	書翰文講話文範	二、〇〇	14
出征入營慰問	軍人手紙文	一、五〇	12
相澤春洋	ペン靑年書翰文	一、五〇	12
秋本蘂二	ペン靑年手紙文	一、五〇	12
相澤春洋	ペン女子書翰文	一、五〇	12
春木曉	新銳カメラ入門	一、五〇	12
同	寫眞引伸作畫入門	一、五〇	12
伊庭孝	音樂讀本	二、五〇	12
服部龍太郎	ピアノ奏法入門 最新刊	一、五〇	12
田宮月洲	詩吟の吟じ方	一、〇〇	12
宮田東峰	ハモニカ新奏法	一、〇〇	12
高橋鬼川	釣魚十二ケ月	一、八〇	12
村人靜人	釣人日記	一、二〇	12
碓氷元	犬の出產と飼育法	一、三〇	14
同	犬の訓練と實際	一、八〇	12
增井四段	圍碁入門	一、五〇	12
將棋俱樂部	駒の步みより初段迄	一、五〇	12
玉野一雄	玉突術の手引	一、二〇	12
堀越	お灸で病氣を治せ	一、八〇	12
同	お灸の新療法	一、五〇	12
大村眞二	先哲八大健康法	二、〇〇	12
多久博士	傳染病の話	一、五〇	12
朝岡博士	神經衰弱全快秘訣	一、五〇	12
藥學協會	醫藥處方全集	二、五〇	12
川端勇男	漢方醫藥	二、五〇	14
帝木農學士	全藥草圖鑑	一、五〇	14
慢性諸病	漢方醫藥治療法	一、八〇	12
	母としての婦人の衛生 決定版		10
	家庭の衛生と常備藥		10
	男女に必要な性の衛生		10
	學生に必要な頭腦の衛生		10
	職業者及職業婦人の衛生		10
式場隆三郎	自然療法	二、〇〇	10
村井紋堂	圖解按摩術	一、五〇	12
吃音學院	どもりは必ず治る	一、八〇	12
眞理研究會	骨相の神秘	一、〇〇	9
	洋服の着方と洋食たべ方	一、一〇	12
	禮儀作法一般の心得	一、五〇	12
家運盛衰	墓相と家運研究	一、一〇	10
杉本觀幸	家相方位吉凶	一、一〇	12
小林秀雄	現代小說諸問題	一、一〇	12
田中貢太郎	支那幽鬼秘話	一、五〇	12
北澤樂天	大陸の漫畫 富世商賣氣質	一、五〇	12
田原豐	滿蒙風俗大觀	一、五〇	12
丹いね子	男讀むべからず	一、一〇	12
國木田獨歩	富岡先生	一、一〇	12
長與善郎	夕子の旅行記	一、一〇	12
三上於菟吉	大小說 日蓮	一、五〇	14
平山蘆江	燃ゆる女性	二、〇〇	12
國木田獨歩	武藏野	一、一〇	12
今東光	僧兵	一、八〇	14
加藤武雄	祭の夜の出來事	一、五〇	14
山中峯太郎	泥の擔架	一、〇〇	12
葉山嘉樹	小說山の幸	一、五〇	12
柳川春葉	なさぬ仲 前編	一、五〇	12
下保三郎	新訂太閤記	[illegible]	12
同	新訂太閤記	[illegible]	12
同	新訂太閤記	[illegible]	12
岡本綺堂	半七捕物帳	一、〇〇	12
涙香	六傑作大集	一、〇〇	12
涙香	六傑作大集	二、〇〇	12
涙香	六傑作大集	二、〇〇	12
村上浪六	いたづらもの	一、一〇	12
小島政二郎	大小說 薔薇ならば	一、五〇	14
佐藤紅綠	虎公 前篇	一、五〇	14
同	虎公 後篇	一、五〇	14
湊邦三	與平次	一、五〇	12
土谷昌介譯	トルストイ 復活	一、五〇	12
長谷川伸	段七しぐれ	一、一〇	14
泉一郎	黃色い蛇	一、一〇	12
新村京平	碧玉の佛像	一、〇〇	12
吉田醇	非常燃料X7號	一、〇〇	12
栗島狹衣	松五郎捕物帖	一、一〇	12
同	文吉捕物帖	一、一〇	12
色刷英本	マンガクラブ 十冊組	一、五〇	14
中內蝶二	淸元富本全集	一、五〇	14
同	常磐津全集	一、五〇	14
同	琵琶歌全集	一、五〇	14

無代贈呈！
貴族院議員侯爵久我通顯閣下 "御肉筆大額面"



（絕對に複製印刷物に非ず）

創立廿五周年記念として此の新本十冊以上お買求の方へ我社顧問久我侯爵が時局に絕對必備の額面を染筆進呈す。正に空前の好機！「忠孝」と御明記の上御注文を願ふ

申込所
東京神田神保町一ノ三〇
讀書新聞社特賣部
電話神田四七二七番・振替東京三一〇七番

激流 (56)

久生十蘭作
伊勢良夫畫

疑惑（三）

自分だけの思ひに深くのみ込んでゐたところだつたので、眞波が傍に來たのをまるつきり氣がつかなかつた。

あまり不意だつたので、心を立て直す餘裕がなかつた。

さう云ふつもりもなかつたのに

「あなたをお待ちしてゐたのよ」

自分にしては、ありさうもない不用意な優しい調子が出て、忌々しくなつて、心の中で舌打ちした。

眞波は呑み込めない顔で

「あら、なにかあたくしにご用でしたの？」

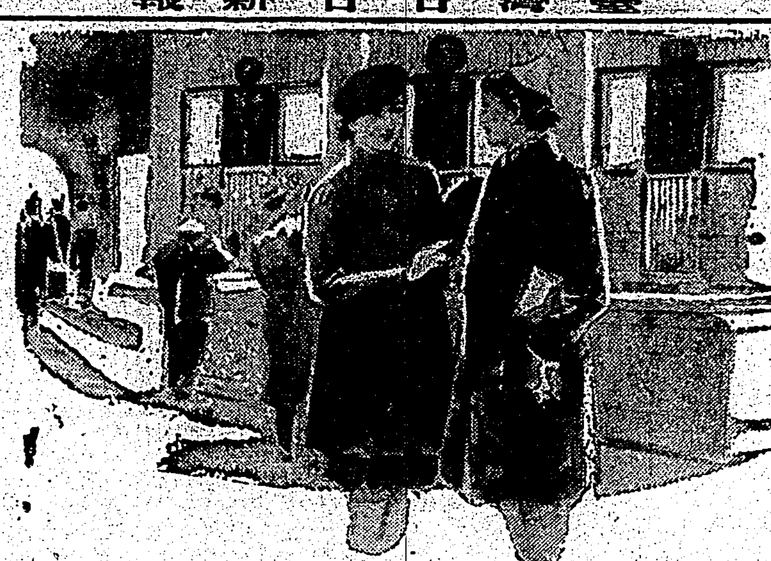
時子は、彈きかへすやうに、

「用事なんかありませんわ。假りにさうだつて、こんなところで待つてゐることなんかないさ」

さう言つてから、殊更、意味ありげに、

「あたしも熱海へ行くのよ。……尤もあたしの方はお使ひなんかぢやないの、冬彦のところへ遊びに行く約束になつてゐたもんだから」

眞波は、まるで子供のやうな無邪氣な笑顔になつて、



「さうでしたの、うれしいわ、あなたご一緒出來るんなら……」

勝つたといふやうな顔をして見せて、

「熱海なんてとこ、あたくし始めてでせう、心細くて、どうしようかと思つてゐたところでしたの」

改札口を通つてプラットフオームへ出ると、改めて、手でも握りたいといふ風に身體を擦り寄せて來ながら、

「途中でお話も伺へるし、向ふへ行つてから何かととりなしていただけるから、ほんたうに有難いわ」

（なんて奴なんだらう！）

女學生染みた田舍臭い科や、うちとけ方が我慢ならなかつた。

善良といふことは退屈だといふことでしかない。この底知れない人の良さには閉口するほかはなかつた。いつたい、今までどんなゆつくりした生活をして來たんだらうと思ふと、馬鹿馬鹿しくなつて腹が立つてきた。

「一緒に行かうと思つただけで、別に親切といふわけぢやないのよ。感違ひしないでちやうだい。感謝なんかされるわけはないわ」

眞波は、おつとりと受け流して

「では、感謝しないことにしますけど、でも、やはりうれしいわ」

それはさうと、自分が冬彦と會合の約束があるやうに仄めかしたのを、眞波は聞かなかつたのかしら？

もう一遍、はつきり言つてやれと思つて、

「あたしは冬彦のところへ遊びに行くんだし、あなたはお使ひに行くんだから、まるつきり目的がちがふでせう。あなたのおとりなしなんか出來るかどうかわからなくてよ」

眞波にも、今度こそははつきりと判つたはずだつた。

どんな效果を現はすだらうと、素氣ない眼つきでマヂマヂと眞波の顔を眺めてゐると、眞波は、一向氣もない風で、

「それならこれでも結構なの……でも、あなた六熱海へいらつしやるのだつたら、伯母さま、あなたにお頼みなされればよかつたのね。あたくしなぞわざわざ出かけて行かなくとも……」

文使ひを時子に委せて、引つ込めるものなら、自分は引つ込みたいといふやうな口吻だつた。

時子は、呆れて、もう一度眞波の顔を見返した。

（こいつ、冬彦のところへ行くのを迷惑がつてゐる）

思ひがけなくて、眞波の氣持をどう解釋していいのかわからなくなつた。

眞波が冬彦に惹かされてゐると信じ切つてゐたことが、見事に肩透しを喰つたやうで、ちよつと狼狽した。

あんなにも美しい青年に感動しないといふのは、一體どういふ娘なのだらう。ヌウとした落着き加減には、なんとなく壓倒されるやうな感じだつた。

自動車の新動力

ガソリン不用を目差す

多年の研究漸く成功

宿命的なる資源の偏在と領土の廣狹より生ずる持つ国と持たざる国の相剋係争は恐らく未來永劫に亙つて消滅することはないであらう、勿論持たざる国と雖も其の各各の風土資源に順應せる適宜の產業を興隆し、国民の舉国的研究による特種の發明、發見乃至は爲政者の国策樹立によろしきを得て

×

或程度まで滿たざるを補ふと同時に他国との交易を調整して、有無相通ずる等其の方策の如何によつては、或程度までこれを緩和することも出來よう、しかし無より有を生ずることは難かしく、他国の物資は結局他国の物資に過ぎない

×

而して最重要資源の中でも近時特に最重要資源としてクローズアップされるものは、恐らく燃料資源としての石油石炭であらう其の動力としての軍事、国防上の地位は極めて重大で、ひいては平時外交政策遂行上にも最喫緊のものとされ「石油を制するものは世界を制す」とさへいはれてゐる

×

然るに我が国に於ては、石炭は稍〻惠まれた狀態にあるが、石油は全く貧弱な有樣である、此に於てガソリン需要の大部分を占めるガソリン式自動車を、蓄電池式自動車に置き替へる方策は各〻研究を加へようとしてゐる

×

蓄電池車はガソリン自動車のガソリンエンヂンに代ふるに直流電動機を以てし、車體に裝備せる蓄電池より電力を供給して、これを運轉する構造のものである、我国に於ても国民保健衛生上の諸問題解決と国防力增進の一助として、既然急角度を以つてこれが促進策が發展して來た

×

技術者は今日に至るまで長き間堅忍不拔幾多の犧牲をはらひ、具さに苦汁をなめつつ移動用の蓄電池特種蓄電池の製造研究及び充電法の合理的簡易化に、絕えざる努力を傾倒し、或は謬れる世評を匡正すべくよく努めた結果、其大成の日漸く近きを見るに至つたのである

×

然も現在に於ける蓄電池の異常なる進步發達は、益々蓄電池車の一大飛躍を促すものと目られ、容量の增加は勿論、壽命に於ても著しく長大なものが製造されるに至り、殊に耐熱動用としてのニボナイト・クラッド型蓄電池及グラサノード型蓄電池の完成は蓄電池の充電法改善或は適當なる設計による高能率電動機の製作等と相俟つて、蓄電車の普及發達を益々促進すべく、其の優秀性が注目して期待されてゐる

燃料の心配無用

【カリフオルニア特同盟】コンコードのオツトー・H・モール氏は長年太陽熱の研究に熱中してゐたが、此の程漸く、太陽光線と水とを利用して動力を得ることに成功した

その方法は[illegible]水を[illegible]瓦斯を燃やすことに依つてエネルギーを出すのである、そしてこの電氣を起すために彼は熱電極の接觸點に太陽光線を當てるのであるが、その「熱」極は眞空管の中に收め「冷」極には小さな風車がついてゐて常に空中に放熱するやうな仕掛けになつてゐるので氣溫の如何に拘はらず、常に兩極の熱位が異り、そこに熱電氣的效果を生じて電氣が起るのだと云ふ

かくてモール氏は一ガロンの水から一七五立方呎の水素瓦斯を得たのだが一日に三ガロンの水を使へば普通の家庭で使ふ台所用、暖房、風呂及び冷藏庫用燃料も將來裝置のタンクには十分の熱量を得ると云ふ、この說明を[illegible]と研究した專門家の話によるとこれよりも立派な太陽熱の利用方法はいくらも出來てゐるがこれをいくらか改良すれば十分家庭用の補助燃料にはなるとのことである

朝

【七・一〇】朝の挨拶、ラヂオ體操

【七・三〇】朝の修養(東京)足るを知る…荻原井泉水

【七・五〇】朝の音樂(レコード)室內樂ソルート・ヴアイオリンチエロ及ピアノの爲の協奏曲ニ短調(ヘンデル作曲)…デンマーク四重奏團

【八・〇〇】ニュース

【八・一〇】最近世界外交史講座(第十八講)(臺北)世界大戰前に於ける極東問題(九)…庄司万太郎

【九・二五】內臺定期船高砂丸基隆入港時刻及接續列車時刻

【九・四五】家庭百科問題(臺北)一、七分搗のお餅はねばりがあるでせうか　二、ひびあかぎれの原因と療法に就て

【一〇・〇〇】幼兒の時間(臺北)童話餅搗奴…川西久子

【一〇・一五】家庭料理 獻立(臺北)(臺北靜修女學校 藤井秀子案) お正月の重詰料理(三)(臺南のみ)(臺南第一高等女學校 德永ミチ子案)

【一一・〇〇】肉豚取引相場(臺北)日用品小賣値段(各局)職業紹介事項(各局)

晝

【一一・二〇】臨時官廳ニュース

【一一・五九】正午の時報(東京)內臺定期船高砂丸基隆入港時刻及接續列車時刻公示並告知事項(各局)局報(各局)午後の放送番組發表(各局)

【〇・一〇】慰問娛樂時間(レコード)歌謠曲旅ゆく兄妹(佐伯孝夫作詞、山田榮一作曲)―新田八郎、歌上節子　浮世の風車(西山光男作詞、八雲朗作曲)―藤原亮子　前線の唄(宮本吉次作詞、鳴海純平作曲)―新田八郎、藤原亮子、幌馬車の娘(眞木一葉作詞、佐々木俊一作曲)―一色皓一郎　海のジプシー(十二村哲作詞、島口駒夫作曲)―灰田勝彥　カルメンブルース(若杉雄三郎作詞、藤澤行雄作曲)―由利あけみ　トクサンの跳外套(上山雅輔作詞、三宅幹夫作曲)―德山璉　おやおやルンバ(上山雅輔作詞、三宅幹夫作曲)―三浦環子

【〇・四〇】ニュース

【一・〇〇】國民普及講座(初等科第三十五講)(臺北)―臺北市河合公學校―藤村彥

【一・四〇】ラヂオ體操

【三・〇〇】ニュース

【三・三〇】福建語ニュース

【五・三〇】ニュース

【五・五五】コドモのニュース(臺北)―臺北日新公(六年)蔡永彬

【六・〇〇】子供の時間(東京)探險英傑傳(子供のテキスト四二頁)物語リヴイングストン―吉岡修

【六・二〇】子供の新聞(東京)

【六・二五】圖書館ニュース(臺北)大妻コタカ女史の『母の讀書法』―臺灣總督府圖書館長山中樵

【六・五五】カレント・トピックス

夜

【七・〇〇】子供の時間(臺南)ピアノと獨唱一、獨唱イ、おはじき(平野宣作詞、河村光陽作曲)ロ、お馬にのつて(宮原無作詞、河村光陽作曲)…葉那英　二、ピアノ獨奏ソナチネ五五ノ一第一樂章(クラーク作曲)…楊雲萍　三、獨唱出征兵士を送る歌(陸軍省撰定)…沈侶香　四、ピアノ獨奏ソナタハ長調第一樂章(モーツアルト作曲)…陳淑子　五、ピアノ獨奏ウインナー・マーチ(ツエルニー作曲)…劉美惠、劉靜惠―臺南音樂同好會、ピアノ伴奏林進生

【七・三〇】國民歌謠(東京)紀元二千六百年頌歌(紀元二千六百年奉祝會撰定東京音樂學校作曲)―指揮澤崎定之、合唱中央合奏團、ピアノ伴奏和田肇、古野伊之助

【七・四〇】講演(東京)轉變の激しかつた今年の國際情勢

【八・〇〇】歌謠組曲(東京)北支行(高橋掬太郎作詞、阿部武雄作曲)…伊藤久男、松平晃、渡邊はま子、白光、コロムビア・リズムボーイス、コロムビア・リズムシスターズ、[illegible]音樂團、解說飯田アナウンサー、指揮阿部武雄

【八・三〇】ラヂオ時局讀本(東京)昭和十四年の日本(下)

【八・四〇】ニュース演藝(大阪)日獨伊の話題(ラヂオ風景)古川綠波、島田敬一、三浦洋平他

【九・〇〇】浪花節(東京)男の行く道(高山朗作)―木村友衛

【九・三九、九・四〇】時報(東京)

【九・四一】特別講演(臺北)防犯週間を終へて…臺北州刑事課長高橋秀二

子供の時間（東京六・〇〇）

探檢英傑傳

吉岡勝

△物語『リビングストン』

今から凡そ百年前、アフリカは全く新しい文明の光のとどかぬ底の闇黑大陸でした。その奥地は神秘の雲に包まれてゐました。ところが、その祕密を突き破つて奥地の姿をまざまざと世の中の人に示して地理學の上にまた博物學の上に大きな貢獻をしたのは誰でせうか　それは云ふまでもなくリビングストン博士です。

ダビット・リビングストンは千八百十三年三月十九日にスコットランドの都グラスゴーに近いブランタイヤといふ所に生れました。家が大變貧しかつたので十歲の時から紡績工場で働かされましたが、一日十四時間のはげしい勞働を終ると、夕食もそこ〳〵に夜學に通ひ、歸ると夜ふけまで讀書して修養をおこたらなかつたのです。そして働いてゐる最中でも、紡績機の傍に書物を開いて、手を働かせながらも勉強したのです。

お父さんのネイルはお母さんのアグネスと一しよに熱心なキリスト敎の信者でした。その感化をうけたリビングストンは宣敎師にならうとしてグスゴーへ行き、さらにロンドンへ行つて勉強し、たうとう宣敎師になる資格を得ました。

恰度、その時二十六歲でした。その年の春の事でした、夕食後リビングストンがロンドンの船着場を散步してゐると、ふと「あれ〳〵…」といふ叫び聲が聞えて來ました。林のやうにマストを立てならべて碇泊してゐた大小無數の船の中の一艘の大きなマストの頂上で働いてゐた男が折からの突風に足踏み滑らして眞逆さまに落ちる途中、帆綱の端にしがみついて宙ぶらりになつてゐるのです。人々は走り出しました。リビングストンもそれにつづいて走りました。その船はテームス河の中ほどに浮んでゐるのでボートでなければ近づけません。

「早く早く」リビングストンは誰にともなく叫んだ。しかし誰も助けようとはしません。その中にその男は手を離したので海中へドブンと落ちてしまひました。しかし傍の人たちは笑つてゐます。

リビングストンは何故笑ふかときくと「あれはアフリカから來た奴隷ですもの」と云つて誰も助けようとはしません。

「奴隷だからと云つて助けないとは何事だ。それがキリスト敎國の國民か」リビングストンの心に恐しい怒が燃え上りました。

ふと傍を見ると「はつ」とした。そこには數人のアフリカの土人の奴隷が二人づつ鎖でつながれて重い貨物を運ばされてゐるのです。「あゝ人情にも人の道にも背いたこの奴隷制度をほつて置いてはいけない。彼等を何とかして救つてやらう。敎を說いて步いてもだめだ實行だ。よし俺はその實行者となつて奴隷を賣買する商人を敎育仕直してやらう。

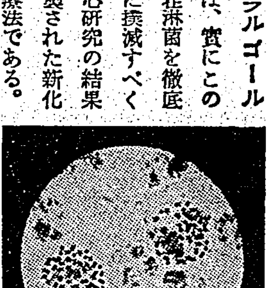
それにはアフリカに渡らう、そして蕃人を敎育し、土人を幸福にしてやらうと思ひ立つたのが、あの偉大なアフリカ探險となつたのです。

特別講演（臺北九・四一）

臺北州刑事課長　高橋秀二

△防犯週間を終りて

總督府に於ては去る二十日から昨二十六日に至る一週間全島一齊に所謂防犯週間なるものを實施したのでありますが、其の趣旨なり目的に就き實施當初に警務局長よりもこのマイクを通じて縷々お話のあつた通りであります。本州に於ては總督府の意圖に副ふべく防犯協會及び各方面の御協力の下に各般の行事を實施した處幸に皆樣の御熱誠により各地方共其の土地の實情に即した處の行事が實施されまして將來犯罪の豫防警戒の上に資する處の效果の大なるものある事を信じ茲に厚く御禮を申上げる次第で御座います。然るに此の種の行事と言ふものは往々にして線香煙火式に終り易いのでありますが元來此行事は吾々銃後に在る者の時局の認識を新にして官民共に一體となつて銃後の治安維持上障碍となるべき犯罪を豫防するにはどんな心構へが必要であるか又平常どんな點に注意することを必要とするか更にその必要とする事項を此の週間中實際に移して以て之を平素に慣習づけると云ふことが大切なのでありまして唯此の一週間の行事と言はれる丈に實施して後は全然顧みられない樣な事では意義をなさないのであります、どうか皆樣は此の週間中警察又は防犯協會から注意なり指示を受けた事項に就しては必ず實行して防犯事務の完璧へ一段の協力を希望致す次第で御座います。



慢性と再發
▼▼淋疾の新治療法

淋疾は、尿道粘膜の深層、或は側管に潛在する淋菌を徹底的に撲滅せざれば、決して根本的には全治しないのである。

然るに內服藥にては、これらの潛在淋菌を撲滅することは到底不可能にて、すなはち一時的には輕快したる如く見ゆるも、淋絲、分泌物は容易に消失せず、飲酒その他の不攝生を犯す每に再發し、患者の苦痛と不安は實に甚大である。

內服藥にあらざる 淋疾 獨自の殺菌

（日英米佛、製法特許）

ウラルゴールとは、實にこの潛在淋菌を徹底的に撲滅すべく苦心研究の結果創製された新化學療法である。

潛在淋菌の死滅

ウラルゴールとは內服藥にあらず……また勿論、洗滌、注入藥にもあらず……

淋菌に對し、殺菌力强大なる新發見の銀劑と、尿道粘膜に强力なる深達性を有する色素とを化學的に結合して粉末とし、この粉末は直ちに溶解する細き管中に入れてある。

この管を尿道へ入れると、管は直ちに溶解し、內容は粉末なるが故に注入藥の如く二、三分にて外部へ流出する事なく尿道粘膜に平等に分布密着し、そのまゝ徐々に溶解浸潤しつゝ、一本にて數時間にわたり、强力なる殺菌と深達の兩作用をつゞけ、尿道粘膜の表面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び深層に潛在する淋菌まで殺菌するのである。

されば、ウラルゴールは感染早々は勿論、たとへ數ケ月、數年にわたる慢性淋疾といへども淋菌を撲滅し、分泌物、淋絲を本格的に消失し、再發を防止するのである。

今や、ウラルゴール獨自の效力は各方面に於て認識を高め、すでに各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫に賞用され、尚ほ用法簡單、何等の副作用なき點に於て專門外の臨床家諸氏にもさかんに使用されつゝあり。

淋疾適應症

一、感染早々の患者には、短管十本入を使用されたし。
一、慢性、或は再發性の患者には最初に短管を使用し、次ぎに中管十本入を使用されたし。
一、惡性か、或は數年にわたる固疾慢性症の患者には先づ短管、中管を使用し、次ぎに長管を使用されたし。（使用法は頗る簡單安全、何等の危險不安なし。）

日英米佛特許
ウラルゴール價格
短管　十本入……二円〇〇
中管　十本入……二円五〇
長管　十本入……三円〇〇
（外に大容入、病院用あり）
送料（內地[illegible]十二錢）

各地の藥店及びデパート藥品部にあり。もし品切れの時は直接發賣元へ小爲替、又は振替にて御注文あれば直ちに發送す。

ウラルゴール說明書進呈

發賣元　東京市日本橋區本町三ノ一
友田合資會社
電話日本橋(24)二八〇・二八一・[illegible]
振替口座・東京一九三二八

ウラルゴール

U.O. 1203

ビタミンBビスケット
ビタミンEビスケット
綜合ビタミン・ビスケット

おいしい
VITAMIN
榮養

日本人の食物に不足勝なビタミンを旨く食べ乍ら榮養になるビスケットとして造る事に成功しました　一函五十錢

森永ビタミンBビスケット　我々が日常發育する上に是非とも必要なビタミンです
森永ビタミンEビスケット　良い國民を生む爲に姙娠中を良くする母性ビタミンです
森永綜合ビタミン・ビスケット　體のためになるビタミンを色々と取り合はせた姉妹品です

森永 B ビタミンビスケット
森永 E ビタミンビスケット
森永 綜合 ビタミンビスケット

森永製菓株式會社

V―121

ミツカン酢
無駄なき調理に
銃後の保健
中埜酢店

肺炎
流感に
液狀濕布劑
キソール

本劑の特徵
◇用法簡易にして效果的確なり
◇巴布劑の如く皮膚の呼吸作用を妨ぐる事なし
◇濃淡隨意にして濕布療法を要する如何なる疾患にも應用することを得

包裝	價
一・〇〇〇cc	三・〇〇
三〇〇cc	一・一〇
一〇〇cc	・五〇

株式會社　和光堂
東京市神田區鍛冶町
大阪東區南久太郎町

X02

お手を美しく

お手のアレ易い冬――水仕事やお洗濯の後はよく水氣を拭取りウテナコールドでお手を養つて下さい。ヒビ・霜ヤケや垢ギレを解消しいつもアレ知らぬ滑らかなお手を保つことができます

滲透力が素晴しい！

ウテナコールドでお肌やお手を養ふと、なぜ美しくなるのでせう。これは滲透力が素晴しいからです。つまり强力な榮養がグングン滲透してお肌の深部にまでタップリ榮養を與へるためです……

肌が美しく若返る！

この强力な榮養がお肌の生命となつて皮脂の分泌を促し、寒さ時に出來易い小皺タルミや肌アレを解消します。しかも適度の潤ひを與へて健康な柔肌を育くみ、お肌が見違へる程美しく若返ります。

・マッサージに・榮養と洗顏に・濃化粧下に・

ウテナコールドクリーム

5.36

黄金の山峡
トロックを探る

洗へば必ずピカリ 米粒大の砂金！
西臺灣も有望の太鼓判（林記者）

【トロックにて林特派員】何時だつたか小林總督が赴任早々台中初巡視の折台中市公會堂に於ける官民合同歡迎宴席上總督は特に台中州の鑛業開發について自信ありげな口吻をもらし州下官民の緊張に力強い第一声を放つた動もすれば單なる机上論に附され勝ちのこの着任挨拶が期せずして昨今に至り圖らずも木村技師の新發見に依り霧社を距る五里半のトロック段丘に砂金が無盡藏に含有してゐる事が如實に具現され時節柄全國的に一大福音を齎し而も偶然にも黄金景氣の二重奏が微笑ましく奏でられた、頼母しいかな台湾資源！喜しいかな小林總督と砂金の縁結び！記者は此の快ニユースに胸を躍らして二十二日目的地たるトロック駐在所に至る五里半の山道を辿つて疲れた兩足を引摺りつゝ段丘に辿り登つた瞬間、木村技師の用意周到な新聞記者のインタビユーに對する強固な防禦陣にヘトヘトとなつて全く拍子抜けの感であつた、勿論立場が立場であり思ひ切つた事を申されぬのも百も承知の上だが大膽な技術者の性分も手傳つて却々口を割らない、花言はず人語らずの氣構へらしいが

鑛業に關する

學理乃至は豫備知識を持たない記者が技術者より取材するのは餘り無謀過ぎてゐるかも知れない斯る印象を抱いたのは豈獨り記者のみならんやである、それでも記者はベストを盡して素人の目に映じた實感をそのまゝ綴つて使命を果したい決心から技術的學理的數字的をぬきに極く簡單にトロック段丘の實相を前に紹介しよう

トロックの地域と砂金發見の端緒

由來トロックの駐在所は一般登山者或ひは能高越え合歡越えの人々には縁の遠い、へんぴな處である、標高千四百餘米、朝は十時でないと太陽を拜めぬ鬱蒼たる山間地帶で高砂族約百戸、五百餘人が居住してゐる、十二年前同駐在所寺尾巡査部長が駐在所裏手、海拔約五十米の濁水溪本流の溪底から砂金を拾つたのが抑々同地附近に金が出ると言ふ歷史を始めた場所でそれから二年後の先月木村技師が根據ある學理的に基いてタッキリからの歸りがけに立寄り下調査を行つて今回の試掘に乘出したものである此の段丘は昔の大昔濁水溪に流れる溪底と云ふ事だけは木村技師も言つてゐるが、肝腎の砂金採取の出來る地域はボカしてゐるから玄人でない限り知る由もないここの砂金は段丘から掘り出した砂礫を溪底の水で洗へば米つぶ位の金が見る見る中に二つ三つ出て來るのを實地にて目撃したが、含有量は木村技師以外誰しも雲を掴むやうなもの

試掘と作業の状況と一行の苦闘

木村技師一行は十八日夕刻トロック駐在所に到着十九日より試掘を開始したが勿論一行は木村技師の指揮に依つて機械的に動いてゐるだけの事で漠然と地域を描いてここを掘れと云はれ一行が掘り上げたのが今度サクサクと金が出た第一試掘場である岩を取除き砂礫を高砂族に運搬させて一行の中夫々分業して三四人が濁水溪底に頑張り次々に運び込まれた砂礫を急流で洗ひ更に茶碗の中に入れて振盪すると米つぶの砂金が現れるのである、ねひもす此作業を繰返す一行は試掘作業の濛々たる砂塵も物かは掘りつ運びつして朝八時から夜七時半までは汗拭ふ暇もないいそがしさである、夜の慰安娯樂と言へば雜誌を讀むのが唯一の樂しみだが、電燈はなし蓄音機を合唱して樂しむのが關の山である

それに食事と言へば蕃婦獨特の料理だから腹がへつた處で記者は此の食事だけはうんざりせざるを得ない夜間は寒氣凛烈而も高山地帶のせゐか空氣が乾燥して就寢中の呼吸は實に名状し難いのがある一行の苦闘は此れでその一端を窺知出來よう

トロックと霧社の繁榮策

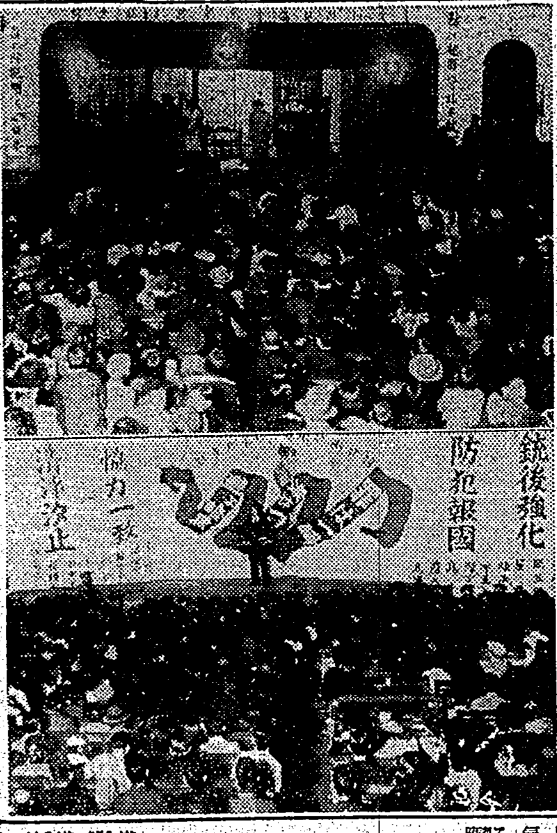
トロック段丘の砂金層は既に試驗濟みであるから今更喋々を要しないが如何なる採掘陣を布くか採掘の時期、規模の大小等は當事者の採斷に俟つより外ないが、近き將來之が採掘の時期に至れば霧社の遊園地化は急速に促進出來るものと想像される、今でも風光明眉を以て鳴る霧社がトロック砂金採掘作業愈々開始となればここが中心地帶となりトロックの門戸として重大なる鍵を握るものである、霧社に居て内地氣分を味ふのは何と言つても霧社であり、十二月頃から春にかけて絢爛と咲きほこる有名な霧社櫻がもの言ひたげになり素晴しい住宅が出來る事必定である、櫻温泉から温泉を引つ込み觀光ホテルの建設も遠くあるまい、フレフレ霧社……トロックの採掘が先きか、濁水溪が先きかは興味ある問題だが砂金が出ると言ふ事はトロックは言はば主だが此の外富士は言ふに及ばず濁水溪本流一帶の溪底も決して見落しならぬものである、之は臺北市許丙氏辺りが食指を動かしゐるが、霧社の電力工事着工を間近かに控へて同地はダムを構築するのでトロックよりも濁水溪の採掘が一足先きでなければならぬと思はれる

伊藤部長ら入山

【埔里電話】台中州霧社トロック方面にかける砂金試掘状況視察の為め台中州伊藤警務部長の一行は廿五日午前十一時能高郡役所着一行の到着を待ち受けてゐた神田郡守及猪股警察課長は直に同伴霧社に向つた、一行は即日トロックに到り一泊の上状況を視察し方々方面に向ふ豫定である

演劇で部落民教化
大坪林青年團の郷土愛

台北州文山郡新店庄大坪林青年團は起て上青年、郷土皇民化運動の陣頭に、と云ふスロガンの下に部落内に台湾芝居の弊から逃れ從來の良風美俗を醸成すべく部落内の皇民化運動は勿論凡ての教化資材を演劇から求め大衆を善導する挺身隊として先般來同青年團員は奮起し大坪林公學校八木訓導の下に演劇部を創設熱心に稽古してゐたが此程十餘番を見事に完成した、去る二十四日午後七時より同校に於て第一回の實演を試み先づ慰安會を催し、引續き二十五日には一般に公開し多數の觀衆から大喝采を博し國語を解しない觀衆者にもハツキリと判るので多大なる效果を擧げた同今後益々專心する意氣込で一層部落教化運動に貢獻する決意で他の部落からの招聘にも應じて出演する意氣込みである



銃後強化
防犯報國
協力一致
汐止

汐止の防犯の夕

防犯協會七星郡支部では二十五日午後七時から汐止座にて防犯の夕を開催した、松川分室主任の努力によつて街民がよく理解してゐるので會衆一千餘名の盛況、先づ諸行事の後臺北州防犯係菅原警部の講演あり、次いで防犯劇に移つたが、出演の汐止青年團はまことに訓練された劇團だけにいづれも會衆に非常の感銘を與へた、寫眞（上）防犯劇（下）菅原警部の講演＝基隆要塞司令部檢閲濟

蘇澳にも黄金の華！
蕃地山脚に數條の鑛脈を發見
來年、本格的に開發か

【羅東電話】今島の津々浦々に景氣の良い砂金の話題が上り羅東商店街の小僧までも二三人集まれば地元蘇澳郡蕃地山脚の金鑛の話を持出して肩を賑はしてゐる、この方面に直接二十三年間も關係してゐる羅東街長陳純精氏の談を聞くと山脚は蕃地寒溪の附近に在り、以前に高砂族が金の鑛石を發見した事實もあり、一面に大南澳の溪頭の砂金は水源山脚から流出したものと推定される、從來相場が引合はぬため此處に捨てられて顧みなかつたが事變勃發以來國策の見地により私は自ら二十万坪試掘の許可を受けて調査隊を組織して鑛脈の調査を大々的に行つた結果山脚から武老坊山にかけて約一間高さ一丈餘のもの數條發見し更に二百万坪を出願中である、總督府工業研究所に分析をうたがその結果十万斤の鑛石に金一斤含有してゐる事も判明した、最近羽鳥某技師も同方面を視察したが頗る有望と云つてゐる、目下知己友人を糾合して資金を準備の上來年に工場を設けて本格的に製錬する豫定である

尚同方面に林榮三氏のものも六十万坪あつて之も來年に着手する由である

高橋司令官 歸任

【馬公電話】事務打合せのため上京中の高橋馬公要港部司令官は南方先任參謀を帯同二十五日歸任した

無言の凱旋
白衣の勇士も歸還

【高雄電話】南支戰線で護國の鬼と化した武勲を建て名譽の戰傷を負つた白衣勇士〇〇名は二十六日朝高雄入港の〇〇船で歸還、軍官民多數の出迎へを受け上陸、直ちに高雄分院に入つた、尚同船で戰傷死者〇柱の英靈は無言の凱旋を [illegible]

齋藤少佐告別式

【高雄電話】南支戰線で名譽の戰死した齋藤少佐（東京出身）は去る十二月五日 [illegible] 二十七日午後 [illegible] 田町 [illegible] に於て故少佐の告別式を行ふ

勲章傳達式

【台南電話】台南州では二十六日午前九時半より知事公室に於て軍司令部北尾副官、上原台南州兵事部長、井上兵事課長代理等立會の下に勲章傳達式を擧行 [illegible]

嘉義市豫算
要求筆頭は水道施設費

【嘉義電話】嘉義市昭和十五年度豫算は既に各課出揃ひ目下大島市尹の手もとで査定中であるが要求額の筆頭は九万市民の宿望とする水道施設費 [illegible] 百万円、次は教育費の [illegible] に聽隊して [illegible] のところに落着するものと見られてゐる

高砂族青年團

[illegible]

大富丸遭難

[illegible]

東港街隣人愛

[illegible]

定期は名ばかり
缺航勝ちで困る
けふ花蓮港で對策座談會

【花蓮港電話】去る十月二日花蓮港開港と同時に基隆花蓮港間に連絡船の日曜就航を見たが花蓮港外港の水深が淺いため天候不良で波浪の高い場合は兎角缺航勝ちとなり特に十一月に入つてからは就航僅かに三、四日といふ心細い有樣で斯くては折角の開港も無意味となるので今回花蓮港商工會ではなんとかして連絡船の就航を可能ならしめ海運能力を發揮したいとの希望から二十七日午後三時より祇園會館にて海運業者與港關係者並に官廳方面の有力者二十名を招致し座談會を開き腹藏なき意見の交換を行ふこととなつた

防犯劇やポスター

【新營電話】新營郡防犯協會では防犯週間の趣旨徹底の一助に依り防犯に關する劇、ポスター、標語等募集の所一般人士の理解を得て多數の應募作品に對し嚴選を重ねつつあつたが此程審査終了し防犯週間最後の二十六日に左記入選者に賞金を授與した [illegible]

内埔庄庄治懇談會

【潮州電話】高雄州潮州郡内埔庄では此度選擧した許りの新議員の庄治懇談會を二十二日午前九時より元大和信用組合樓上にて [illegible] 高田郡守、加藤警務部長 [illegible] 庄側より河津庄長、李助役其他全員等列席の下に開催された、議員一同は何れも熱心なる意見を [illegible] 會した

新營で素人芝居

【新營電話】新營郡料理屋組合では新營郡商工協會並壯丁團後援の下に皇軍慰問金募集の目的に依り二十五、六兩日新營劇場に於て新營天外天、游春園、新世界、新春樓、新天地、カフエ紅樓、有明等の美人百餘名を動員して素人芝居を開催したが頗る盛況であつた尚鹽水街に於ても追つて開催する豫定である

悪質な商人を
斷乎一掃
配達中の商品再檢査

【台中電話】台中警察署經濟警察では近來各自商人が自粛自戒し經濟價格取締に協力して居る際依々公定價格取締の趣旨を裏切り未だに品質を違反目不足の商品を販賣する不當商人が居るのでこの悪質商人を一掃すべく二十六日早朝より内外勤務を動員して市内一齊に配達中の各商品を押へて臨檢檢査を爲した

下村博士來中

【台中電話】下村海南博士は二十六日午後 [illegible]

臺中埔里直通バス
廿五日から復活運轉

台中、埔里間直通バスはタイヤの配給不足の為め十月以降運行中止中であつたが二十五日より台中、埔里雙方より一回宛往復する事となり台中發は午前九時二十分と午後四時二十分の二回、埔里發は午前九時と午後四時四十分の二回となつたので乘客は大助りである

高雄 市制記念式
神社參拜後に擧行

【高雄電話】高雄市では市制實施十五周年に方り二十六日午前九時宗像市尹始め市役所職員は高雄神社に參拜を爲し同十時より市會議室で盛大な記念式を擧行、赤堀知事、山下築港所長らの來賓及び市議、職員參列し酒井助役の開式の辭に始まり宗像市尹の式辭、赤堀知事告辭、山下築港所長、高木拾郎氏の各祝辭あつて後、宗像市尹より勤續十五年の田中平次郎氏外十一名、學校職員開發氏外三名に對し表彰狀並に記念品として花瓶を夫々贈與あり高雄市の万歳を三唱して同十一時閉式したが、尚同日は祝賀の意を表するため市議、區長、職員に紅白餅を頒つた

彰化市保正會議

【彰化電話】彰化警察署では二十七日午前九時から署會議室で管内保正會議及永年勤續保甲役員退職者表彰式を擧行する

樹子脚社上棟式

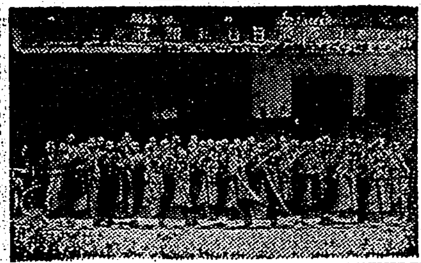
【斗六電話】斗六郡莿桐庄では二十五日午前九時より樹子脚社の上棟式を擧行、續いて午前十時より樹子脚公學校にて聯合青年會を開催したが部落民擧つて出席し未曾有の盛況を呈した

潮州に妙心寺
媽祖廟を改稱

【潮州電話】高雄州潮州郡内埔庄にある媽祖廟及其他の寺廟は時局下皇民化運動に則應して之を全廢する事とし過般來發起人として鍾幹郎、林朝宗、徐任室の三氏が純日本式寺廟として計畫をしてゐたが去る二十三日午後一時より内埔共同會館にて佐々木部長、河津庄長、小浦取締、李助役、協議會員、有志信徒等多數列席の下に寺廟改造懇談會を開催し定刻鍾幹郎氏が座長に推され一場の挨拶を爲したる後懇談に入り一同は熱心なる懇談を遂げたる結果臨濟宗妙心寺と名附け改稱に決定し直ちに總督府及州に手續を爲した

東石の轉向道士

【嘉義電話】東石郡では葬儀の改善に道士を協力させ舊來の陋習を打破するため過般來朴子街高明寺に郡下の道士四十名を收容、同寺水澤住職指導の下に僧侶への道に精進せしめて來た、寫眞は此程業を終へて水澤住職、宗教會教育書記引率の下臺南に巡禮行脚の途次本社臺南支局へ來訪した一行



機關長が慘死

【高雄電話】長崎縣生れ基隆市濱町四五番地漁船第四中安丸機關長西力太郎（三〇）は高雄沖合に出漁中二十四日午後七時頃機械のベルトに捲込まれ即死したので二十六日早朝高雄に引返しこの旨水上署に屆出た

澱粉製造業組結成

【台南電話】台南州下の澱粉製造業者が時局に則應し自治的統制に製品及び取引の改善に原料の円滑なる配給を期するため今回台南州澱粉製造業組合を組織したので二十六日午後三時田町拾仙閣にて創立總會を開催した

兒童作品展出品

【臺南電話】來春一月三日より上野美術館にて開催される紀元二千六百年建國祭全國兒童作品展覽會に臺南州より出品すべき州下小公學校十四万兒童の手になる圖畫、書方、手工は夫々各市郡當局にて嚴選の上更に二十二日州當局が審査の結果、圖畫十九點、書方二十點、手工十一點を決定、二十六日文教局へ發送した

相撲益金獻金

【台中電話】去る十月十九日台中州下全消防組合主催の双葉山、男女川一行の台中市における相撲興行は素晴しい人氣を博し總收入二万五十三円五十錢の巨額に達したが諸經費を差引き殘額二千三百四十一円四十六錢を消防組代表湯淺氏が二十六日午前十一時台中市役所兵事課に國防獻金として提出した

大溪壯丁團檢閲

【大溪電話】大溪郡壯丁團檢閲は二十六日午前八時大溪公校庭にて北島郡守始め街庄長その他來賓多數臨席の下に擧行、昨年の優勝旗返納後開始され十四團七百餘名の團員は夫々榮冠を目差し各團長の號令に一絲亂れぬ日頃の猛訓練振りを發揮し非常時局を雙肩に担つて立つ壯丁團の意氣を見せ整然として檢閲を受けたが晴れの榮冠は遂に直潭の頭上に輝き續いて井上警察課長の講評並に成績發表、次いで優勝旗授與、郡守の訓辭あつて午後四時半終了した

合同野營終る

【屏東電話】屏東水源地に於ける高雄州下少年團合同大野營の最後の日二十六日は午前十時撤營が爲され同十時四十分から閉場式を擧行若菜野營長の挨拶あつて國旗の降納並に三日間に亘る本年掉尾の大野營は好成績を收めて終了した

臺南防犯週間
好成績裡に終了

【台南電話】台南州の防犯週間は警務部、郡、署等一體となり既報の如く二十日より幕を開け廿一、二日の嘉義、廿五、六日の台南兩市に於ける防犯展は非常な人氣を呼びその他州下各地に行はれた防犯劇及び映畫も好評を博しポスター立看板等の宣傳に依り一般民衆に防犯目標宣傳の普及徹底に大なる成果を收めて二十六日閉幕した

民警協力捜査

【羅東電話】羅東郡警察課では二十三日強盗犯人捜査を行つたが防犯宣傳の效果が現れて羅東驛待合室で持合せの荷物を竊盗した逃走假裝犯人は僅か五分間で羅東分會員梅田清隆、林榮の兩氏に、傷害致死犯人は事件突發後僅か三十分間で壯丁團員に發見逮捕された、右の敏速なる行動に對し發見者は與も丸木郡守より金一封を贈與され又引續き廿六日 [illegible] 人探しを實施し人相容貌、特徴等を印刷した文書を郡下各方面に配付し民警一致協力して捜査した

高雄州定期昇給

【高雄電話】高雄州では二十六日附左の通り職員の定期昇給を發令

臺南州定期昇給

【台南電話】台南州では奏任待遇判任官及判任待遇に對する昇給を左の通り二十六日附發令した

七級俸下賜 衛生技師 鷲任政治郎

九級俸下賜 警察産業主事 寺島重之

給一級俸（各通）

州屬 本田仁次郎
州視學 佐藤利雄
同 菊池嘉雄
州屬 草野忠吉
州技手 遠藤彦右衛門

給二級俸（各通）

實業校教諭 濱田次長
公學校訓導 倉田俊男
嘉義市屬 濱田利穗
州警部 中村季吉
同 古谷野喬二
州技手 熊井市衛
州土木技手 坂井茂
實業校助教諭 石橋安
公學校訓導 錦德三郎

給四級俸（各通）

郡視學 木幡幸吉
郡屬 大和田義朋
同 山口俊平
州屬 石黑永
高等女學校教諭 津田喜臣

給五級俸（各通）

州屬 藤田尚志
同 今村寅夫
州警部 平田政一
郡技手 金子武雄
州通譯 林山桂
公學校訓導 本田郁郎
小學校訓導 奥 紳藏

給六級俸 七十三名以下昇給者

州郡市職員 一五一名
學校職員 三三三名

給三級俸（各通）

視學 吉田義春
港務官 佐藤留太郎
産業技手 小林正男
女學校教諭 寺島晟市

尚右の外警部補原崇勝外三百二十一名の昇給も發令された

人事

△宗像高雄市尹 内地出張中の處二十六日午前八時高雄着歸任した（高雄電話）

△今田澎湖廳長 出府中のところ二十五日歸廳（馬公電話）

嵩なかだち

齒科技工 高給採用地方行 老松町二ノ一九 城 間

事務員 至急入用 [illegible] 十五歲前後の内地人 [illegible] ホテル

女中 内地人年齡十七八より二十四五迄本人面談 樺山町六八 昭和ビル大日本飲料釀業

電話交換手 數名募集本人履歷書携帶來談 樺山町五一 臺北合同運送株式會社

女事務員 數名募集 高女卒業程度 本人持參の事 樺山町五一 臺北合同運送株式會社

タイピスト 採用 履歷書携帶本人來談 樺山町五 [illegible] 組合

女事務員 募集 高女出身 證人を要す 本町一丁目三九 丸善

賄附貸間 環境閑靜 水道町二八一 （富永莊 竹川）

商品券債券電話 賣買 臺北本局前通二六二九 大成證券

京染 [illegible] 京染店

商品券 高價買 金は三成社 本町明治屋隣 三五六二六

神戸のお泊は（暖房完備）ホテル 六甲ハウス 交通至便 [illegible] 神戸市灘區六甲山麓 [illegible]

ATHENA
丸善
アテナインキ
30セン

戰爭文學全集
全十五卷　豫約募集

日本の誇!! 此の素晴しい文學 全國民必讀の教科書

戰影 此一戰 第五回配本 一月十日發賣 空襲下の帝都 東久邇宮部隊 脇坂部隊 陣中だより

第四回配本本日發賣 「陸の櫻井」「海の水野」 水野廣德集

一回、二回配本毎に沸き起る喚聲！怒濤の如き申込！山積する感謝激勵の手紙 子々孫々に傳ふ可き大全集

一、二、三回配本 既刊！

名實共に堂々たる大全集

東久邇宮部隊 脇坂部隊 戰友 時士 陣中だより

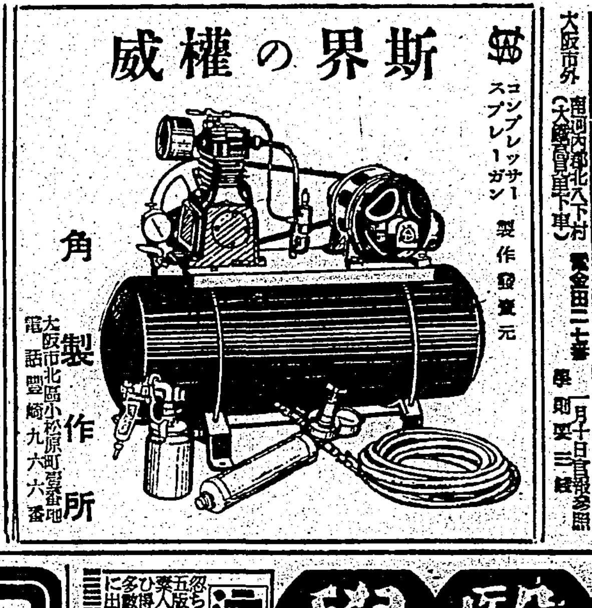
肉弾 銃後 銃後を耕す

冷え込みに

婦人良藥 喜谷實母散

冷え込みは恐ろしい。婦人病の一番の原因です。豫防にも治療にも効め確な名高い喜谷實母散をお服み下さい。身體が芯から温つて冷え知らず病知らずで暮せます！

（各藥店にあり） 東京・京橋 喜谷市郎右衛門商店



斯界の權威

コンプレッサー スプレーガン 製作發賣元

角 製作所

大阪市北區小松原町 電話豐崎九六六番

生徒募集 校長 吉岡彌生

東京女子醫學專門學校

出願期日 一月四日より三月十四日まで 試驗期日 三月十八日より

▲特典 中等教員 無試驗免狀下附

大阪帝國女子藥學專門學校

大阪市外 [illegible] 學則要 [illegible]

太陽燈

光線療法 病氣は光線の不足から

光線療法講義録 本郷光線研究所

特價三圓

カタログ進呈 東京下谷區 日歐商會

美りとひきに 美顔水

ニキビ 吹出物にゼヒ

▲蚤蚊南京虫等の毒虫でカユイ時

美容藥としても

4-44

危い！ 胃潰瘍！ 胃痛！ その先きは……

ミヅキ・胸やけ・胃痛に

ノルモザン錠

胃酸過多の治療 制酸と鎮痛

武田長兵衛商店

通俗醫學

ビタミンと健康

醫學はどこへ行く

醫學生の日記

若くして病める人に

母の醫學

藥と注射の常識 中井博松先生著

消毒藥の話

日本通俗醫學社

風俗談義（三）

對談

萩原朔太郎

新居格

學生今昔論

新居　今の学生は窮屈だらうな

萩原　此頃ではやつと就職出來るやうになつたが、大して喜んでもゐないやうだね

新居　今の学生にはのんびりしたところがないね、そして小利口だ、時代とはいへ

萩原　僕は今の学生は嫌ひだ、面白くないね、コセ／＼して不愉快だ

新居　沈香もたかず、屁もひらずといつたところかね

萩原　若い癖に老成人だ、上役の機嫌を取る會社員と同じだ、變な風にずるいよ

新居　今の学生は自發的、積極的なところがなく、命令のもとにリードされてゐる、それが靑年らしくさせないのだらう

萩原　学生今昔論になるが今の学生と昔の学生とどつちが幸福かといへば今の方が幸福だと思ふね僕らの学生時代は陰鬱だつた、その時代は喫茶店なども なく、いはんや良家の子女と交際するチャンスなんてなかつた、接する女性といへば牛肉屋の女中、藝者、女郎といつたところで、それより外にはなかつたんだ、戀愛を語る女はなかつた、酒を呑んで、牛肉を喰ひ、ステッキを振り、時にはやつて大道を濶歩したのも要するに性慾の發散に外ならなかつたんだ、今日で学校内に音樂會やグリーンクラブや色々のスポーツや、ダンスなどの享樂機關があるが、我々の時代そんな組織もなかつた

新居　大正六年頃迄の学生は、玄人の女ならばとにかく素人の女のことは考へなかつた、その考へ方は大正九年からずつと變つた、玄人の女は不潔である、戀愛は素人女でなければといつた風に、それに君や僕の時はミルク・ホール時代だつたな

萩原　十錢出せば水臭いミルクにバタつきのパンが食べられたもんだ、喧嘩や詩吟は性慾の發散だつたんだ

新居　女との散歩などは、我々の時代は夢にも考へられなかつた

萩原　我々の学生時代には戀愛はなかつた、文学靑年だつた僕など、當時與謝野晶子の性慾はいかんが戀愛しなければいかんといつたやうな戀愛至上説に心醉したものだ、だが戀愛しようとしても相手はなし、二重の悩みがあつた

新居　どうする連が唯一のものだつたよ

萩原　早稲田の豫科にどうする連のファンの友人がゐたが、僕は西洋音樂が好きで、蓄音器を聽くのが好きだつたので、義太夫を輕蔑し、實にいやらしいものと思つた、森鷗外の如きも娘義太夫を讃美したが、それがやつとわかつたのは四十歳になつてからだ

新居　さういふ點から荒野のやうだ、十歳の時落語を聞きに行つた位だ

萩原　活動寫眞といへばパテイ・イタリのゴーモン、松之助位だつた、大正になつて左團次の自由劇場が旗上げした一番最初の時、ひどく感激したよ、非常に感激したね

懷しい一つの時代

新居　「明星」「スバル」「屋上の庭園」など出て異國趣味を鼓吹した頃は一寸よかつたね、カフェーではメーゾン鴻の巣だの、プランタンだのが出來た頃だ、あれは時代の『曙』といつた感じがした、カフェーには文士、インテリが集まり靑い酒、赤い酒をダンテイに飲んだものさ、小山内薫だの、長田秀雄だのをよく「鴻の巣」などで見かけた「おいヴアンナー、ウイスキーを持つて來い」と女給にいつたりする調子は芝居のなかの人物のやうだつた、女給の名にもメッテルリングの「モンナ・ヴアンナ」の名をとつてつけてゐたのだ

萩原　すべて芝居がかりだつたね當時はカフェーの女給も仲々インテリで上品ぶつてた

新居　五色の酒など流行つたが、われ／＼も文学の表現の上でもペパアミンド色の海といつた風な形容を使ひたいために好きでもない洋酒を眺めたものだ

萩原　ペパーミントの味とかね

新居　木下杢太郎にはメーゾン鴻の巣の詩があつた、ああいふ時代はないね

萩原　自然主義勃興の時代だね

新居　自然主義に對抗した傾向だね

萩原　ロマンチシズムだよ、田山花袋、岩野泡鳴にしても溌剌たるものだつた

新居　あの時代のスピリットは後に濁りを殘さぬ、鷗外が小説を書いてたあの時代は藝術か社會の一部分で、生活と藝術か一致してゐる、生活までが芝居がかつてゐる

萩原　プロレタリ文学も芝居がかつたものだね

新居　ルバーシカなんか着てね

萩原　トロツキーがかつてたよ、近頃は生活に芝居がないと

新居　藝術的ロマンテイシズムがない、話は別だが僕らの大学時代には池之端に蓮のパンと開くのを聽きに行つたりする趣味が口の端に上つたり、入谷の朝顏だの、大久保の躑躅だのの名は僕なぞも知つてた、趣味も何も變つた今の靑年は現代常識を持つには大變な努力が要るわけだね、彼等は淺いけれども賢いね

萩原　淺いけれどいろんなことを知つてる

新居　僕がね、シナリオの審査をしたことがあつたが、優秀なものでありながら紳士を神士と書くやうな字の書き方などが無茶なのがゐた、その癖映畫的感覺は進んでゐる、それを選ぶより仕方なかつた

萩原　文学的でなく感覺的だよ

新居　映畫的センスが強く程度がしてる

萩原　末梢的なもの、大して必要がないものに一生懸命だよ、立身出世のために末梢的なものに變身をやつしてる

美しいスパイ

マタ・ハリの面影（上）

生き殘つたE・7は語る

國際的なスパイで有名な放蕩者のE・7は恐らく名うてのマタ・ハリが彼女の名聲の絶頂にあつた頃彼女と一緒に働いた今日生き殘つてる唯一の人間である「世界切つて美しいスパイについての彼の親しい知識から彼は今初めてあの數奇で薄命な女の風貌の生活に洞察の眼を投げてゐる

僕は一九一七年十月十五日フランスの狙擊小隊の手でパリ郊外のヴインセンで死刑を執行されたあの美しい女スパイのマタ・ハリについての數百万語を讀んだ、僕はマタ・ハリに會つたといふ人々と話をした

言葉の海から曖昧な矛盾の姿が現はれる、彼女は綺麗だ、彼女はとても魅惑的だ、彼女は頭がよかつた、彼女は唖だ、彼女は憐れな重要でない人の手先だ——といつた風に

僕が最近「E・7」の著した「私が知つてる女スパイたち」を讀んで僕は初めて眞のマタ・ハリのはつきりした印象を得た、この女は年と共に深められた神話のベールの蔭にあつた何故つて國際スパイの「E・7」はマタ・ハリを親しく知つてゐて、彼女と一緒に働き、一度は彼女の關係で殆ど死ぬところであつたから

×

「E・7」は不定期船に乘込んでゐる若い印象的な船員であつた、その時彼は初めてマタ・ハリに會つた、その途方もない名前は馬來では『曉の眼』といふ意味であつた

ジャバのバタヴイアのオランダ倶樂部で彼は綺麗なダンサーをみた——彼女はその時二十一歳で、その年は一八九八年であつた——彼女は物蔭から舞踏室の床の燭明るいところへ滑り出た、彼女の華麗な姿と裸體の姿は曲りくねつた優美の槍であつた、彼女の動きには情熱があり、生々とした力があり、潤んだ脅威があつた

「彼女は非常に黑い皮膚をしてゐた」と「E・7」は記録してゐる、彼女の柔軟な見事に象られた姿、底知れぬ漆黑の眼、土人の本當の光澤のある輝きを示した髮毛で、彼女の槍のやうな美しさは他のものよりジヤバ人らしかつた

だが若者の悩殺された眼にとつてさへマタ・ハリは彼女がそのバタヴイア倶樂部に彼女の魅力を投げかけた時程本當に美しくはなかつた

彼女の人を惹きつける魅力は生々としたどうしても人を從はせるものであつた、それから數年後「E・7」が日露戰爭でロシア側のスパイを働いてゐた時彼は再びスマトラの丘の町ブラスタギで彼女に會つた、その時彼は彼女の魅力に負かされた

今は大人となつた若者は彼女の本名かマーガレザ・ゼラといふこと、彼女はジャバ附近の島にゐる彼女の兩親を定期的に訪れることにしてゐたが、その訪れの一つをしたところだといふことを知つた彼女はヨーロッパの激しい旅の後で靜養してゐるところであつた、スパイは自己紹介をした、次の數週間ダンサーと一緒に多くの時を過した、それからヨーロッパの契約で彼女は東洋を去らねばならなかつた、そして一九一〇年に至つて——今度はニューヨークで——運命が再び彼らを一緒に落ち合はした

「E・7」は逃走してゐた、探偵たちは死んでるか生きてるかどうちにしても彼の身體を探してゐた彼はフランスで間諜の重大な罪科で搜索されてゐた、彼女はニューヨークに隠れにやつて來た、蓄へも少なかつた

ブロードエイをぶらぶら歩いてるとスパイは「マタ・ハリ」をみた、彼はダンサーを劇場に訪れ、彼女の贅澤なホテルで彼女に會ふことにした

×

彼女は贅澤な衣裳にくるまつて二人は昔のことをおしやべりしたそれから急ではあつたが、ダンサーの異國風な樣子の温い親しみ深い魅力に惹かされて「E・7」は彼がスパイで逃亡中で持ち合せも少ないと告白した、彼の驚いたことにはマタ・ハリは彼の頭を下に引き寄せてジャバ語で囁いた、彼は狼狽してる彼女をぢつとみつめた、ダンサーは彼女もまたスパイであることを告白した、ドイツのカイザーのスパイの御大グスタフ・スタインハウエルが彼の手先きとして働くやうに説得した

黑いベルベットのやうな眼——非常に底深く非常に横柄な眼、尊大な愛すべき性質を隱した眼——がダンサーが答へた時輝いた

「興味からよ——あなたが昂奮と呼ぶもののためです——それはダンスよりも昂奮的で喝采よりも昂奮的だわ、何よりもスリルがあるのよ」

「さうだ、だが君はこれをお金のためにしないのか?」とスパイは答へた（マタ・ハリは金を持つてゐないといつた、それは煙のやうに消えた）

「いや、はつきりとは金のためではない、だが現在ではああ!」

彼女は突然口をつぐんだ「私には説明出來ませんわ」

「E・7」は彼女をみつめた、彼は判らぬ調子でつづけた

「あなたは——のためにこれを引受けたのですか?」

「さうですね、私はそれがあなたに與へる力のためだといふことを知つてゐます」と彼女は口を揃んだ

「それがあなたに與へる力——だが私にはまだわからない」

青龍刀

獅子文六の行き方

▲獅子文六さんは他の大衆文學の先生方とはちがひ徹夜がきらひ、早朝に起きて、夕方終るのを日課として注文のあるなしにかかはらず書きためて置く、純文學の方で書きためのたくさんあるのは室生犀星ださうだが、大衆文學では獅子文六さんのところへ編輯者がたづねて行き、こんなテーマで何枚位のものひとつ願ひますとたのむと、先生しばらく考へてから一寸待つたといひながら書齋から一册のノートを持ち出し、編輯者に向ひながら「枚數が少し多いがいいかネ、今至急に縮めるわけにはゆかん、どうかネ」とたづねる

▲そんなのはまだいい方で時に依つて、「いま、似通つたテーマの作品があるが、君の要求と多少ちがふがいいかネ」編輯者もさういはれて、「ハハ多少違つてもいいですが、多少!」さういつて締切日になつて送られた原稿のテーマがひどくちがつてゐたりする

▲それで、編輯者はこのごろ考をめぐらし、枚數本位で先生に作品を求める、「きつちり三十枚位のもの一篇ねがひます」先生も此頃考へを改めて「どうしても四十枚欲しいなア」といふ

雜誌紹介

▲少女倶樂部（新年號）少女詩歌讀本、少女グラフ、漫畫ブックや、少女秀園（徳永壽美子）護國の華（横山美智子）友情かるた（南達彦）珠を爭ふ（菊池寛）荒野の少女（西條八十）等少女向の讀物を滿載、附錄として『新案手藝と實用編物、少女の慰問文書帖、皇軍萬歲双六』がある（〇・六〇東京市小石川區音羽町三ノ一九大日本雄辯會）

海外文藝の流れ

◇「戰爭便覽」の刊行

「戰爭便覽」が十一月にホートン・ミツプリン書肆から十一月初め刊行された、外交協會の會員ジョンC・デ・ワイルド、ダヴイツド・H・ポツパー、フオーチユン・マガチンの前の記者ユニイス・クラークが共同編纂してゐる、この本は最近までのヨーロッパ諸國の兵力、戰略的位置、產業的資源の根本的事實を提示するのが目的で多數の地圖が附いて讀み易く、手速く比較出來るのが取得である

◇「世界の聖典」

去る十月二十七日ヴアイキングプレスが嘗て出した最大の本が出された、それは「世界のバイブル」でヒンヅー教、回教、佛教、ゾロアスタ教、儒教、道教、ユダア教、基督教の聖典を收め、たつた一卷で千四百頁である、それに完全な附錄と索引が附いてゐる

日本人の淨化力

爐邊隨筆

藍蔭鼎

佛教や支那の南北宗の畫が音樂が國に入つて來た時代は大分眞似をして居つたが、もう今日はすつかり消化されて完全に日本畫と云ふ獨特の技法になつて居る、西洋畫も漸次と西洋人から脱け出して來て日本人らしい油繪、日本人獨自の深い佳い傾向になつて來たことは元來の嬉しい現象である、殊に繪の實品とか陶磁器に西洋人の到底及ばない境地である、茶道、華道などの樣な方面もさうで支那本場で忘れて反つて我國に於て盛んになつてゐる、佛教の生れ故鄕である印度が反つて佛教が衰微して佛教の極致を印度人より以上に深い眞理を感得して居るのは日本人で、本場の印度へ歸らないで日本へ佛典の眞義を研究に來る人が澤山居る…これはすつかり消化されて日本人の信教になつて仕舞つて居る、[illegible]探究といふ事に實に驚くべき偉大なる共感と勇氣と實行力と消化力と創作力とを備へて居る、强靭なる其胃袋に依つて忽ちに消化、吸收されて滋養にして仕舞つて再び又別により以上の優秀なる或ものを作り出す……然も其を惜げも無く直ちに無償にも頒つて共に樂しみ共に其幸福に浴させる寛さを持つて居る、古今凡べての方面に於て我が日本人獨自に依つて藝道、藝術化したものは一段と高く、深く光輝を放つて實に美しいと自分は常に思つてゐる—[illegible]（臺灣美術協會會員）

中央公論

新年特大號　特價一円五〇錢

沈默の戰士（巴里特信）　小松清

[illegible]

日本に答ふ　汪兆銘

本誌前號所載、三木、西園寺二氏の「汪兆銘に與ふ」に答へる文章。若き支那の指導者は何を言はんとするか?

梁舟回顧錄　一木喜德郎

日本歷史の持續的性格　長谷川如是閑

皇紀二千六百年を記念して發頭を飾る大論文

思想の針路　佐藤信衞

兎角の行きちがひ　杉村楚人冠
北歐の大學　藤原銀次郎
顏見世狂言　森田たま
東直門外の花輪　伊集院齊
築地十五年　久保榮
大愚芋錢　齋藤隆三
お奎さんと孫梨雨　邑樂愼一
祖父巳代治　伊東治正

日本戰時財政の前途　永田清
事變處理と內閣　岩淵辰雄
政局の轉換と軍部の責務　津久井龍雄
五黨首會談と政治樣相　山浦貫一
經濟統制の再檢討　原祐三
日ソ接近の可能性と限界　丸山政男
日米關係の經濟的背景　藤岡啓
日支和平と新外交　原勝
產業勞働界の革新趨勢　中林貞男
政權の母體を探究する　伊藤金次郎

詩　東京だより・北京だより　上海だより・新京だより　山之口貘　丸山薰　田中冬二
歌　齋藤茂吉　土屋文明　會津八一
句　虛子・亞浪・一碧樓・秋櫻子・水巴・井泉水・蛇笏・東洋城・普羅・万太郎

新中央政府の組織　周佛海
歐洲飛び歩かぬ記　高野岩三郎
動亂雜記　野上豐一郎
文學の三十年　宇野浩二
海道東征（詩）　北原白秋
文藝時評（文學の混迷）　靑野季吉
壁（J・P・サルトル）　堀口大學譯
北京の觀點（グラビア）　柳瀨正夢

テスト・パイロットの手記…J・H・ペック
相撲の「司」…德永爲次
街の人物評論　秋田清　林髞　本多顯彰　野村吉三郎
食味漫談（[illegible]山莊主人）
三代女氣質　（明治の女）平山蘆江　（大正の女）小島政二郎　（昭和の女）南川潤
萬歲の話　岡戸武平
上田廣氏の力作（三〇〇枚）　ほんぶ日記

秘色　横光利一
正月三ケ日　川端康成
心理的　高見順
留守　中野重治
他所の戀（三）　正宗白鳥

政治における國民的基礎　今中次麿
龜堂藝談　梅若万三郎
ロンドンの家　野上彌生子
歐洲を遍歷して親しく戰亂の情景を目睹せる筆者の再開第一報

特別附錄　明治維新研究（現代日本の起源）　羽仁五郎　土屋喬雄　鈴木安藏

[illegible]

寒風をよそにお顔に生々と健康美の魅力を輝かせませう!

クリーム・化粧水・白粉の三重美作用を一品に綜合した魅力の近代化粧料!

TANGODOHRAN

お顔の色に應じ一層美しくなる七色 [illegible]

タンゴドーラン

株式會社・風鳥メール本舖
宇野達之助商店・東京大阪

白粉下のいらない便利な襟白粉

固煉の三分の一量でよくのび、どなたにも上手下手なく水々しい美しさにつく、最も經濟的な魅力のエリ化粧料です

チタニウム主劑・整肌ホルモン配合

ブルース

タンゴドーラン本舖・株式會社・宇野達之助商會・東京大阪

天恩を獄窓に頒ちて 假出所の恩典

模範囚三百四十八名が浴す

【東京二十六日發同盟】輝く紀元二千六百年を旬日に控へ司法部では廣大無邊の天恩を獄窓に頒つべく豫てから假釋放者を人選中二十五日大正天皇祭をトし全國五十餘箇所の刑務所から模範囚三百四十八名に對し假出所の恩典に浴せしめたが この中には尊屬殺人の大罪を犯し無期懲役に處せられ 小菅刑務所に服役 既に十七年間服役したものもゐるが尊屬殺人囚の假出所は珍しいとされてゐる

基礎的の調査には 相當の時日を要す

砂金層の調査答申內容

總督府の要囑に依りタツキリ溪上流段丘砂金の調査を終へた內地側調査班の一行は二十五日歸北、草山賓館に一泊、二十六日は總督府關係官と打合せを爲し正午總督招待の午餐に臨んだ後、口頭を以て意見の開陳があつたが其の內容につき梅谷鑛務課長談の形式を以て大要次の如く發表された

高位段丘砂金に付總督府小笠原技師の意見は洵に首肯に値するものと言へよう、本島脊梁山脈は曾ては現在以上の標高にあつて豐富なる金鑛脈を包藏してゐたが洪積期以後の**侵蝕作用**に依り崩潰して東西兩斜面に土砂を流出し金鑛脈は砂金として各河川の上流地域に堆積せる段丘層中に埋藏せらるるに至つたものであると言ふ推理は誠に首肯せられる、現にドヨン段丘の一部の試掘に付て見るも明かに此事實が立證せられて居る、而も此種の段丘が全島各河川の上流に亙つて分布し既に判明せるもの丈けでも百以上の數に及び極めて廣大なる面積を占めて居り最近濁水溪上流の段丘に於てもタツキリ溪流域同樣含金砂礫層の存在することが確められたことを併せ考ふるとき本島には全體の段丘砂金が**埋藏せら**れて居ると言ふことが推察せられ、多年の懸案であつた該流砂金の根源が始めて明確になり茲に砂金鑛業の將來が開かれるに至つたことは時局下金增産の要求せられて居る折柄洵に御同慶に堪へない所である、然し乍ら之が開發に付ては對象が大きければ大きい程著手の第一歩に於て十分具體的調査を遂げる必要があると思はれる、而も段丘の存在箇所が概して高山奧地に位して居り又全島廣汎なる地域に跨つてゐる關係上綜合的開發計畫の根本となるべき試掘調査等の基礎的調査には相當の期日を豫定しなければならない、ドヨン段丘に付ても其の埋藏量**賦存狀況**等を明確にするには短期日では無理であらう、施業の方法等も右調査の結果により自ら決定せられる譯である 尙此の種段丘砂金の開發には交通の關係、勞力確保の難易其の他地理的條件をも考慮して最も有利な箇所から先に施行に着手すべきである、調査班の意見は大體以上の通りである

また山から大吉報

大粒の砂金がザク〳〵

內地砂金調査班はドヨン段丘を中心にタビト附近一帶を調査し二十四日下山したが、府鑛務課の石崎試掘班は二十五日も引續きドヨン段丘の試掘を續行したところ同日午後に至り**南東斜面** 基盤上約二尺附近に新に開鑿した坑より豫期の通り大粒の砂金がザク〳〵現はれた最大のものは五円金貨大で一箇の目方四瓦三もあり砂金と云ふよりは寧ろ塊金と云ふべき逸物で二分一立坪の土砂を洗金した結果十三瓦五の砂金を得た、豫期したこととは云へ餘りの大成功に石崎技師以下試掘班一行は嬉しさの餘り幾度か萬歲を絶叫した由で、さつそく石黑雇にこの砂金全部を持たせ蕃人人夫を附けて午後九時急遽下山、台北に走らせた**石黑雇は** 徹宵して險路を下山廿六日朝七時花蓮港發の第一便自動車に飛乘り蘇澳經由で午後四時半到着折柄總督府の應接室に於て調査班一行と鑛務課當局者と打合せの最中に馳け付け此吉報を齎し持參した塊金と云ふべき砂金を出して見せたので調査班一行は勿論のこと鑛務課當局者も一驚唯だ呆然と之を眺め、快哉を絶叫した、そして梅谷課長は直にこの貴きサンプルを持參して官邸に小林總督を訪ひ實物を總督の目前に置いたところさすがの海軍大將**小林總督**も〝おおすばらしいのう〟とて一々手に取り段丘砂金の前途を祝した、右に關し梅谷課長は喜びに面を赫く興奮させて午後十時半記者團を鑛務課に招き實物の黄金燦然たる塊金を初め砂金をテーブルに並べ乍ら左の如く語つた

二十五日石崎技師以下調査班は尙ほ引續きドヨン段丘南東側斜面の試掘に從事し小笠原D坑と同E坑との中間を新に試掘し岩盤に達せしめるべく掘下げたところ基盤上約三米と思はれるところまで掘下げることに**成功して** の部分で二分一立坪の土砂を掘取り洗金したところ十二グラム五の砂金を採取し得た、その內大きなものは砂金と云ふよりは寧ろ塊金と云ふべきもので一箇で四瓦三のものを最大とし二瓦六、二瓦一、一瓦一と云つた大物を出してゐる 督府では內地より招聘せる調査班と色々打合せの最中に山元よりこの黄金の現物を持つて馳せ參じたので調査班にお目にかけたところ一同非常に喜んだこの調子で行けば愈よ基盤近くに達せば大きなものが濃集してゐるのであらうことが判然と豫想される、以上は二分一立坪の成績であるから之を**一立坪當**りに換算すると實に二十七瓦となるが、同坑には大きな岩石が多く容積の約二割が砂礫に相當するので容積から換算すると一立坪當り二十二瓦五の含金率で稀に見る好成績である

（寫眞は廣東警察官の習得實習）

御苦勞さんでした

歸還勇士を犒ふ集ひ

台北市では二十六日午後六時より武勳を建てて歸還せる勇士、警備の大任を果して任を解かれた勇士等職員の勞をねぎらふため公會堂中集會室に招待して幹部全員も出席し「御苦勞さんでした」と慰勞の晩餐會を開いて溫かい親心を示した

第二種防空訓練 一月下旬に延期

一月中旬實施の豫定になつてゐた台北州第二種防空訓練は都合により下旬に實施する事に延期されたが大體二十七、二十八、二十九日の三日間になる模樣である

手捌きも鮮かに 島都で交通整理

かねて督府警官練習所に留學し東亞新秩序下の大陸治安の重責に任じたいとあつて警官學ABCから一心に勉強してゐる廣東警官留學生一行は日本語の習得にも大に力をつくしてゐるが、廿六日午後には島都心臟部菊元前の十字路に現れて南署係員指導のもとに綠と白の腕章も本式に往き來るさの車馬を相手として交通整理の實地訓練をうけて慌しい歲末の通行人を暫し立ち止まらせた

內地丸糯の協定値

一升搗き八十五錢

台灣丸糯の正月餅について一升搗（五合）五十五錢の價格協定を行つた台北菓子商組合では更に內地丸糯の正月餅について一升搗八十五錢の協定値を設定して二十六日南署經濟保安課に申出たが之は內地丸糯一升六十八錢七厘五毛の原價から見て搗賃十七錢一厘五毛と云ふ自粛振りである

防犯週間の窓 飾り入賞者

台北北署が防犯週間を期に實施した太平町大通り全商店の飾窓品評は係員審査の結果左の通り入賞と決定、廿七日午前十時より表彰式を舉行し北防犯協會より金一封及び台北州防犯協會長より賞狀を夫々授與する事になつた

△一等ヒシヤ吳服店△二等河野商店、同洪彩奏服地店△三等張亦奏服地店、同林火炎洋傘店△四等美芳茶器店、同金瑞山金細工店△五等丸福吳服店、同恒泰祥洋服店

火藥の密造か

花蓮郡警察課動く

廿五日朝花蓮港より同郡警察課刑事二名出北し南北兩署高等係員の應援を求めて何事か調査を行つてゐるが探聞するに花蓮港に於て火藥材料を所持せる本島人男を發見せる事より高砂族との交易を目的とする黑色火藥密造事件發覺しその關係者調査の爲に乘り出して來たものである

內外の情勢に鑑み 臺大にも工學部

明年度豫算に創設費

本島最高學府たる台北帝國大學は昭和三年文政、理農兩學部を以て開學され、次いで十一年には醫學部の開設を見、漸次綜合大學としての態容を整備しつつあるが、**最近**に於ける本島內外の情勢の變化、就中工業化の進展と南支建設に對し台灣の占むる重要役割の發生等に伴ひ當然起つて來る各種の問題に對する科學的指針としては台大現存の三學部は些か缺くる處があり又南支の建設に關し台灣の果すべき役割中には技術的援助が大なるものとされ、斯る意味からしてもこの方面の技術的指導者の養成が喫緊の要務と云はねばならず、工業台灣の建設に付ても同樣之に從事すべき最高技術者の養成の途を拓く必要ありとの見地から台大に工學部を設置すべしとの聲は各方面で力強く叫ばれてゐたが**總督**府でも愈々工學部設置の必要を認め十五年度豫算に工學部創設準備費として二万六千円を計上した右の豫算案は目下大藏省で查定中であるが豫算が成立した曉は準備に二ケ年の期間を置き先づ工學部長たる可き人の人選を決定した上で部長を中心に校舍、講座內容、設備等の計畫を樹立し最後に教授その他の人選を爲し一切の準備完了の上、十七年度より開學の運びとなる模樣である、而して新設工學部の內容は未だ判然として居ないが、內外の情勢より**判斷**して應用化學科、土木工學科、電氣工學科、鑛山及冶金學科、機械工學等の樞要なる學科を擁する堂々たる學部となる模樣である

南支方面の建設に 特徴を持たせたい

三田臺大總長は語る

台大に工學部が設置されるとの報を聞して台大に三田總長を訪へば同氏は語る

工學部設置の準備費が豫算に計上された事は一寸聞いたが豫算は未だ通過した譯でないから何とも云へない、然し工學部が必要であるか否かと云へば斷然必要だと思ふ、そんな譯で詳しい內容も判つてゐないが豫算も通り工學部が出來るとなればうんと立派な而も南方大學として特色のあるものを揃へ度いと思ふ特に南支の建設には土木工學的な分野が相當重要だからその邊も十分考へて新學部には特色を持たせ度いと考へてゐる

歐米の事情を聽く

【新竹電話】新竹市ではこの程歐米各地を視察して歸台した總督府天然瓦斯研究所の松井技師に請ひ廿八日午後二時より州商工獎勵館に於て歐米事情座談會を開催する

汗の奉仕作業で 整備事業は進捗

東京市民が宮城外苑で

【東京二十六日發同盟】東京市の皇紀二千六百年記念事業である宮城外苑の整備事業は市民の熱誠な勤勞奉仕によつて工事が進められてゐるが十一月十五日から十二月二十五日までの第一期間に參加した奉公隊員は二万四千人でこの中婦人も九千人參加して楠公銅像東南環保道路の基礎工事は殆ど完了した、奉仕者は在鄉軍人、町會、青年團、各官廳、銀行會社員、婦人團體、學生、宗教團體など凡ゆる市民層を網羅してゐる

吉村中尉の慰靈祭

內務局土木課勤務中名譽の召集を受け南支の戰野に奮戰中去る八日海南島に於て壯烈なる戰死を遂げた陸軍步兵中尉吉村幸雄氏の慰靈祭は內務局出征軍人後援會主催に依り二十七日午後四時半より明石町警察會館に於て執行される事になつた

來年に持ち越し

臺北州下の七分搗小賣適正値

去る二十一日總督府告示第四七九號を以て各州別の七分搗米最高小賣値が發表されたが、其の後右最高價格を基準として州每の小賣價格を定め發表したのは高雄州のみで、台北州でも何等か適正小賣價格を決定したいと考慮中のところ種々の事情で來年持ち越しのやむなき事情に立ち至つた、即ち台北州勸業課では告示による蓬萊米七分搗小賣値最高價格十四キロ當り三円十五錢より二錢乃至三錢値下げを以て適正小賣値と定める意向であつたところ白米商は仕入難による利潤率減少で一部生活出來ぬものもあるとの陳情に最高價格を以て適正價格を定められたしとなし、基隆市はまた四錢高の三円十九錢を主張するので結局纏まらず現在の狀態では別に特殊な不安材料もないので台北州獨自の適正價格は定めず督府告示の最高價格のまま來年に持ち越す事となつたもので、來春早々には最高價格より値下げするか否かは別として台北州適正價格を定めて台所にも安心させる事となつてゐる、なほ現在白米商のかこつ仕入難は結局依然として一部卸業者間に闇取引が行はれてゐる事を雄辯に物語るものであつて、當局の監視が嚴重になつた爲に實に巧妙に行はれてをりこの際闇取引撲滅による取引の正常化は必須の條件とされ取引の正常化は必然的に小賣値の値下げをも容易にするものなのである

黄雄略氏狙撃さる

重慶派遣のテロ分子に

【上海二十六日發同盟】二十六日午前九時三十分頃フランス租界[illegible]路四〇の震旦大学教授黄雄略氏自宅に二名の暴漢が入同氏に向つて拳銃を亂射し氏は一彈を胸部に一彈を腕部に受け直に病院に担ぎ込まれたが重態である、同氏が和平運動に參加してゐる點より見て汪派運動を妨害せんと重慶より派遣されたテロ分子の仕業と見られてゐる

上海 歲末 風景

物凄い非常警戒

租界に絶えぬ惡の華

＝租界の惡の華＝

上海のいはゆる「河向ふ」―共同、フランス兩租界にも事變以來三年目のクリスマスが訪れようとしてゐる、大通りには早くも歲末の非常警戒が始まつてゐるが、この警戒たるやちよつとやそつとの警戒ではなく巡捕が拳銃を突付けて通行人の身體檢査をするのは勿論怪しい自動車が威風堂々人ごみの中を通り拔けてゆくのだ、こんなデモンストレーションをやつても犯罪都市上海の惡の華は衰へるどころかますます榮えて行く、しかもその犯罪が相當大規模なものである、ごく最近も街の錢莊へはいつた數人組の盜賊が五十万弗の大金をかつぎ出して行つた、しかも犯人はこの場合にも舉つてゐない

＝南京路界隈＝

共同租界の大通りは春夏秋冬を問はずごつた返してゐるが歲末になれば人通りは一層多くなる、しかも支那人の中に混つて日本人の通行人の殖えたことは最近驚くばかりだ、ガーデンブリッヂ、乍浦路橋、北四川路橋と三つ並んだ蘇州河の橋の一つを渡つて租界に買ひ物に出かける邦人は日に日にふえて行くがしかしそれらは大抵南京路どまり、靜安寺路や霞飛路の外人專門店にはまだあんまり足繁けないし、婦人專門の店ばかり並んだイエーツ路にも餘り足を向けない、南京路では今人混みの中を道路の地上げをやつてゐる、この秋の大湖に大水が出たからだ、今年は疫病があまりはやらなかつたことは上海にとつてせめてもの幸ひであつた、しかし夏から秋にかけて洪水が全市をひたし次いで六十年振りといふ寒波が襲來した、一夜の內に五百人の凍死者を出しましたこのためほかの有名な江南の秋はあつさり終つてしまひ名物を台無しにしてしまつた

＝米 飢 饉＝

しかし今年の歲末を特徴づけるものは何といつてもストライキの波と米騷動とであつた、ストライキは南京路の[illegible]新公司と先施公司に起り永安公司は危ふく危機を切り拔けた、上海郵政管理局の郵便配達の爭議もやつと回避されたが楊樹浦や西部の工業地帶では今なほ罷業中の工場が大分ある、原因は大てい賃銀値上要求でありこの種の根強い要求は各家庭や會社のアマ、ボーイに至るまで浸潤してゐる、物の値段が上つたことは共同租界工部局調査の工人生活費指數がこの一年間に八割も上つてゐることでもよく判る、電氣も水道も電車もバスも酒も煙草もみんな値段が上つてゐる、特に百万人の常食たる米の値段は四倍以上に上つて[illegible]る處米屋を襲擊して米の[illegible]れてゐる、米の高いのは[illegible]邪式の思惑によることが多い、この良法幣が大巾に下落した時僅か數日にして銅幣が街から姿を消してしまつたことなどは驚き入つた次第だが果して退藏の效果は舉り元は三枚一錢の銅幣が今は二枚一錢に改められた、しかしまだまだ上る見込があるから街には一枚も出て來ない

＝銅幣の缺乏＝

銅幣がなくなつて何よりも困つたのは乞食だが新聞賣り子も大打擊を蒙つた、上海は小さい新聞が多いので有名だが、これらの新聞はパタパタつぶれて行つた、新聞のささやかなくなつた原因の一つは紙の價段が上つたことや、言論の取締りが嚴しく嚴重になつたこともあり、上海の知識人たる四馬路の本屋にも新刊書の姿は寥々たる有樣であるが、この間にあつてドンドン發行部數のふえて行つたのは[illegible]になる日も遠くはないとみられてゐる

＝バンドの棉摘み＝

外人がブラッディ・レーン（血腥い小路）と呼び日本人が「喧嘩橫丁」と呼んでゐる愛多亞路のカフエー街は英米佛伊各國の水兵で賑つて來たが今年は歐洲動亂の影響でぐつと淋れての異國の物賣りや乞食の群もいつの間にか姿を消してしまつた、しかし相も變らず行はれてゐるのはバンドの棉摘み北京路の石炭掘りであらう、バンドに陸揚げされトラックに積まれた棉の束荷が交叉點で停るとワッと押し寄せた男女の浮浪者群がこの棉をかすめとつてゆくそれで冬をこさうといふのもあらうし、それを商賣にしてゐるものもあらう又南京路はトラックを通行させない[illegible]が制止しきれずにゐる所に上海の面白味がある

＝景氣と不景氣＝

支那事變の一部面を漁つたらきりがない、南京路の街の天使「野鷄」は日と共に激增して工部局でも堪まりかねて交通規則違反を楯にこれが取締りに乘出した、徐家滙の聖母院には每日の樣に捨子の姿が發見されてゐる、こんな例を舉げていつたらきりがない、ところがこれに對して驚くべき繁榮部面が上海にある、株式市場や爲替取引の活況は要するに事變以來一度海外に逃避した資金が海外においては利殖の術がないので再び舞ひ戻つた[illegible]今尙國に歸れずこれが上海を肥らせてゐることも相當なもので高級アパート住宅は滿員、支那料理店、ダンスホールなど今尙どんどん開店しハイアライやドッグ・レースを始めとして各種賭博場は今尙好景氣を謳歌してゐる、話になつて靜安寺路にロクシーなどといふ大映畫館がデヴューしたりしてゐるが映畫ではこの春「木蘭從軍」で一躍支那第一の女優に祭りあげられた陳雲裳に感謝の人氣があり雲裳を名乘る商店が上海に何十軒となく現はれてゐる

＝愚 園 路＝

かういつた混亂の中に今汪精衞氏は國民の大業に邁進してゐる汪精衞氏の邸宅は滬西越界路の愚園路上にあり隣に有名な[illegible]つてゐるのである、ヤング・チャイナの息吹きはそこに再び覗きとることが出來るのである、去年まで排日抗日の一色に彩られた租界內に中華日報が先づ先驅者として汪精衞氏の和平運動の發展狀況を日に日に報じてゐるが教育界、文化界など大きく方向轉換をとげつつあり抗日テロ團として有名であつた鐵血鋤奸團など幾つかの秘密結社もいつの間にかその矛を收めて和平救國の旗の下に集り戈を收めて來ん春を迎へんとしてゐるのである、愚園路のどんづまりには上海第一のかのゼスフィールド公園があつて世界に[illegible]の姿だ（終）

〝冗費を省け〟

南署で街頭の大宣傳

「國民奉つて經濟戰へ」の提言で南署經濟保安係では街頭宣傳に努め各店頭、映畫館內にはポスター垂幕、スライド、果ては商品の包裝紙、映畫のプログラム等に至る迄宣傳文句を刷込ませて經濟戰強調運動に大童の活動を續けてゐる[illegible]の度に冗費を省けの宣傳[illegible]市內人力車の背中に貼り出して[illegible]に一齊宣傳をかけることになつた[illegible]て臺內タクシーの窓ガラスに宣傳しの許人で「そこに冗費がある」と記したセロハン紙を貼り出させ「ガソリン一滴血の一滴」と無駄を[illegible]に自動車を飛ばす者に對して警告を發することになつた何れも二、三日中に實施の害

判任官の昇給發令

[illegible]警部補小森[illegible]以下百四名の[illegible]二十六日[illegible]

督府米穀局の新廳舍きのふ地鎭祭を

府米穀局の新廳舍は台北市樺山町台北商業學校の隣接地の敷地三千坪をトし地均し中であつたが廿六日午前十一時二十分より同所にて矢野米穀局長代理、佐々波官房會計課長、白倉營繕課技師以下關係官多數列席の下に嚴かなる地鎭祭を舉行した、新廳舍は鐵消費規正の國策線に沿ひ木造二階建にて延建坪七百九十坪、工費は官給材料一万二千餘円、請負額十四万七千円計約十六万円にして竣工期限は明年七月五日の豫定である

南卵販賣業組合誕生

台北卵類卸商組合の創設に次いでこんどは南署管內の卵業者に依つて台北南卵販賣業者組合結成の運びとなり二十七日午後六時より市公會堂二階に於て創立總會を開催することになつたが同組合では鷄卵、家鴨卵の需給關係を確保すると共に九・一八に於ける販賣實績に基き小賣價格の協定を行ふことになつてゐる

多喜課長社會教育主事に榮轉

台北州文書課長多喜隆二氏は二十六日附を以て長らく缺員のままであつた州教育課の社會教育主事に任ぜられそれと同時に高等官七等を以て待遇せらるる旨發令があつたがこれはかねての噂通りの軌道であつた、なほ後任文書課長は今のところ未定で二十七日朝森田內務部長の歸任をまつて一時代理が決定される模樣である

大和號河內出發

【大阪二十六日發同盟】大阪遞信局入電に依れば大和號は二十六日午前十時（日本時刻）河內飛行場を出發バンコックに向つた

盤谷に安着

【大阪二十六日發同盟】大阪遞信局入電に依れば新伊親善飛行の大和號は二十六日午後一時五十九分（日本時刻）バンコックに安着した

小泉慶應塾長來臺

來春島內各三田會へ出席

慶應義塾長たる經濟學博士小泉信三氏は今回冬の休暇を利用し、同大學の塾員課主任坂村悳太郎氏同伴にて來る一月三日神戶發富士丸に乘船七日基隆着にて來台し、同日夜基隆、台北の三田會聯合會に出席する外、台中、虎尾、台南、高雄、屛東、新營等の三田會其の他にも出席し、その途上日月潭、霧社、四重溪溫泉等の觀光をも爲し同十九日基隆發大和丸にて歸京の途に就く筈である

定期航空

△內臺定期航空（下便）つくば號は二十六日午前九時四十七分臺北着乘客は吳德福（菓子商）他二名で同十一時三十一分の上便つくば號では前田昌辰（會社員）松田正一（大每記者）松尾浩人（會社員）他四名が內地へ向ほ（下便）あそ號は二十六日午後五時二十七分臺北着乘客は柚原慶二（會社員）他三名

船だより

（高砂丸）（來航）晴天、平穩で愉快に南下中二十七日午後零時半基隆岸壁着の豫定、田端殖產局長、永井日糖取締役、濱田高砂麥酒專務取締役、三浦、加藤東大各教授、木村泰治、許丙、松野米穀局栗原課長、東勤鐵道市支店長、高橋博吉、堀兵團幕僚支部、中村秘書官夫人の諸氏外多數（二十六日着無電）

けふの天氣

△臺北地方 東の和風晴

△北部地方 北東の疾風晴後曇

△昨日の氣溫

最高 一九・四度（午後二時）

最低 六・三度（午前九時）

（臺北測候所發表）

父從七位三輪義臧儀病氣療養中ノ處昨二十六日午後三時三十分死去致候間此段謹告仕候

追而本日午後五時[illegible]ニ於テ佛式ニ依リ告別式相營可申候

昭和十四年十二月二十七日

男 三輪正一

同 三輪彌覺

親戚總代 石本安吉

橋屋義衛

古木秀輝

鈴子義夫

金村彥十郎

友人總代 三浦新一郎

母ラク儀豫テ病氣療養中ノ處十二月二十六日午前四時二十分逝去致候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

追テ告別式ハ二十七日午後[illegible]時ヨリ[illegible]ニ於テ佛式ヲ以テ執行仕候

昭和十四年十二月二十七日

男 中西格馬

親戚總代 岩尾忠次郎

北原癸巳男

友人總代 長尾正道

倉澤政夫

大分縣人會總代 山本眞平

自粛に鑑みて 即座に間に合ふ仕立上品

子供帶 仕立名古屋帶 丹前 フトン 座ブトン 毛布 敷布

絹大島男袷せ（五拾枚限り）

臺北 國松井吳服店

小兒科 信生堂醫院

末廣町二丁目 電話三五五番

（病室完備入院隨時）森口豐子

齒痛頭痛にはガオガンに限る

本年最終…三映社の名畫番組

ジャン・ドリミュル主演 イレーヌ・シレイ

胡椒娘

ルイス・トレンカー原案及主演

肉彈山岳戰

大世界 廿七日ヨリ三日間

愈々新春島都を飾る

東京名人競演會

流行歌 キングビクター 兒玉好雄

同 テイチク專屬 靜ときわ

同 テイチク專屬 櫻井健二

吾妻流家元 新舞踊 吾妻春枝

明石澄江 天津城[illegible] 內海[illegible] 北村仲子

◆前賣券はプレイガイドにあり

當る一月二、三、四日晝夜二回公開

於臺北市公會堂

映畫の忘年大爆笑

タイゲキ

27日→29日

日活ハリキリ 花園の天使 深村國太郎 月宮乙女主演

杉狂兒 花夕起子主演 なき兩人の明朗振りと笑の二重奏

出世の氏神 笑ひと涙と諷刺の日活京都作品

若旦那武者修業 阪井寅 大河三鈴主演 劍客若見重太郎挑戰 招倒女難の卷 松竹時代喜劇

三〇錢均一

★大三十日は臨時休館致します

十四年度のスポーツ界回顧
水上競技
依然世界無敵の陣容（下）

日本學生選手權大會は今シーズンの掉尾を飾つて五月十六、七の兩日神宮プールで行はれたのであるが、オリムピック大會中止の報に當面の目標を失つて大會の記錄的興味は幾分削がれたかの感があつた、然し、さて蓋を開けて見ると各選手の意氣は對校意識に煽られて大いに昂まり絶好のコンデイシヨンと相俟つて早くも豫選から世界記錄續出、オリムピック中止も日本選手には毫も影響なき處を示すと共に揺ぎなき水上日本の陣容を誇つたのであつた此の證左として

記錄的 に見ても本年度世界最高記錄は二、日本新記錄六、日本並に大會タイ記錄一、大會新記錄七と言ふ豐富な收穫を擧げた即ち本年度世界最高記錄は新井が百米自由形で強い脚のバネを利かして豫選決勝と相次いで出した五七秒八と天野が八百で高橋、片山の後退を受けて得意の頑張りで出した一〇分〇一秒六であつた、次いで平泳王葉室は百米豫選に一分一二秒四、決勝に一分一二秒八、更に途中五十米の正式計時にも豫選三三秒八、決勝三四秒二と六つの日本新記錄の内四つ迄を獨占する無敵振りを發揮し平泳日本を泰山の安きに置いた、百米平泳決勝で後半疲勞し四位に落ちたが五十米の正式計時で葉室と共に三四秒二の日本新記錄を出した大林（早大）のバタフライ泳法も

短距離 には相當威力のあることを示したものであつた、今一つ日本新記錄は五十米背泳決勝で兒島が好敵手吉田を迎へて得意の急ピッチで出した三〇秒六である、以上の諸競技會を以つて本年度のビッグ・エベントを終了した譯であるが、さて日本の現在の實力はどうか、本年度各國で擧行された競技會の成績と比較して見ると依然日本は現在のスタッフを以つてしても十分に世界制覇を達成し得ることが窺はれる、即ち此處に紙上オリムピックを開いて見れば

【百米自由形】 新井が五十七秒八で首位を占め二位はウォルフ（米）三位ピリー（加）の順となり四位以下は五九秒四のフイッシャー（獨）オールソン（瑞典）に五九秒五の佐々木（日）布哇生れの邦人第二世國頭（米）の間に猛烈な入賞爭ひとならう新井が斷然世界第一の實力を備へてゐるとは言へ之に續く第二陣が余りに寂寥であることは歎ふべくもない事實で、第二線の擴充こそ目下の急務と言はなければならない

【二百米自由形】 二分〇九秒六の新井（日）の優勝は確定的、二位は二分一二秒八のピリー（加）三位を二分一三秒三の仲間（米）二分一三秒六の宮本（日）が爭ひ五、六位は二分一四秒〇のディフイリピス（ユーゴー）二分一四秒四の鷲谷（日）の順とならう

【四百米自由形】 日本にとつて鬼門のレースであるが、今回もユーゴーの無名の新人シーセックに四分四六秒四で首位を奪はれさうだ、然し乍ら二位から五位迄は四分四七秒二の宮本以下四八秒臺の高橋、天野、田中で斷然優勢を示すこととなる、米國のホープ、フラナガンは四分四八秒五で漸く六位に入る程度である

【千五百米自由形】 日本得意の種目丈けに完勝が豫想されるが好調のフラナガン（米）の存在も輕視出來ずフラナガンが自己の實力を發揮して一九分三三秒〇で泳げば一九分二二秒八の天野一九分三一秒八の田中に次いで三位に入り以下本間、片山、宇田の順とならうのであるが、今年度の世界順位は大體當つてゐる模様である

米西部水上に少女選手活躍

米國西部水上競技選手權大會にマルトノマA・Cのマークをつけた四人の少女自由形チームが出場し見事チームタイトルを奪つて大人どもをあつといはせた

一行中の最年少者ナンシー・マイキ孃は十三歳で二百米自由形2分30秒9、四百米自由形5分22秒2、本年度第二位で優勝、マンケー二孃は百米背泳にナンシー・ルニイス、ブレンダ・ヘルサー兩孃を加へた三百米メドレーレースもまた全員出の四百米リレーにも優勝しこれが全部西部新記錄といふ素晴しい成績であつた

日本陸上十傑
十四年度【男子】③

走高跳

1	2,00	岡本三市	撫順滿鐵
2	2,00	田中弘	早大
3	1,97	秋間哲夫	北大豫
4	1,94	鈴木義博	樽中
4	1,94	原學	明大
6	1,90	鈴木紊	法政大
7	1,87	金源龍	京城俱
8	1,85	金原勇	大阪俱
8	1,85	木村隆	八幡日鐵
8	1,85	矢田喜美雄	教員俱
8	1,85	木村一夫	早大出
8	1,85	根本長一郎	東鐵
8	1,85	長谷川滲	慶應俱
8	1,85	高橋中	日大
8	1,85	和賀行男	釜石日鐵
8	1,85	山下友城	香川師教
平均	1,917	前年	1,940

走幅跳

1	7,42	原田正夫	日立
2	7,35	鹿内漁吉	大連滿鐵
3	7,27	矢田喜美雄	教員俱
4	7,19	岡本三市	撫順滿鐵
5	7,18	村方善三郎	日大
6	7,17	金源龍	普成專
7	7,13	井上宗直	早大
7	7,13	湯淺徹平	慶應
9	7,12	長谷川敬三	京都三中
10	7,11	道明博之	早大
平均	7,207	前年	7,299

三段跳

1	15,73	原田正夫	日立
2	15,37	金源龍	普成專
3	15,28	前田新生	名高商
4	15,10	齋藤清次	文理大
5	14,93	矢田喜美雄	教員俱
6	14,91	武藤義明	横商專
7	14,87	井上増吉	放送協會
8	14,77	里見[illegible]	早大
9	14,74	大室雅彦	關大
10	14,72	長谷川敬三	京都二中
平均	15,042	前年	15,095

棒高跳

1	4,05	前田[illegible]	全川崎
2	4,00	中村公一	門鐵
2	4,00	森脇馬人	撫順滿鐵
4	3,90	安納定雄	中大
4	3,90	田中弘	早大
6	3,85	高野惣太郎	臺南教
6	3,85	澤田文吉	文理大
6	3,85	赤松淸	放送協會
9	3,80	若林茂	京城
9	3,80	秋田泰	鮮鐵
9	3,80	阿部經	大連滿鐵
9	3,80	三吉信一	新潟師
9	3,80	松本伊知夫	日大出
平均	3,900	前年	4,051

砲丸投

1	13,28	藤田喜代治	文理大
2	13,16	西田泰介	岐阜師教
3	12,87	横田孝	釜石日鐵
4	12,81	水倉秀松	日大
5	12,54	沼田常一	アキレス
6	12,52	高砂時義	函館
7	12,43	道喜恒五郎	奉天滿鐵
8	12,35	山名時雄	和歌山AO
9	12,34	吉田泰一郎	大阪俱
10	12,30	長嶺英作	文理大
平均	12,660	前年	12,918

圓盤投

1	45,44	宮城榮仁	三重高農
2	42,33	本勝精	慶應
3	42,09	朴甯圭	京城府廳
4	41,97	藤田喜代治	文理大
5	40,37	菊本耕作	靜岡教
6	40,27	菅吉宗十郎	早大
7	39,86	寺村善一	日大
8	39,53	富森富太郎	室蘭日鐵
9	39,07	大下巖	立命大
10	39,00	道喜恒五郎	奉天滿鐵
平均	40,993	前年	40,219

槍投

1	62,37	杉田登	早大
2	61,60	柿野登	早大出
3	59,47	渡邊諶	文理大
4	57,77	鈴木源三郎	函館
5	57,51	小林寛	東鐵
6	57,10	朝倉政之	文理大出
7	57,02	檜森貞之助	文理大
8	55,45	李秉譜	京城俱
9	55,32	平石貞雄	大連
10	54,93	西村行正	早大
平均	57,827	前年	58,143

鐵槌投

1	48,50	白石達也	昭和製鋼
2	47,63	釜本文男	日大
3	46,79	日承旭	普成專
4	46,42	徳永博太郎	蒼穹俱
5	44,30	田康煥	普成專
6	43,30	寺村善一	日大
7	42,64	村田馬	明大紫交
8	42,42	奥田與次郎	月見丘
8	42,26	塚本甬之助	同志社俱
10	41,94	大照和夫	關大
平均	44,632	前年	46,079

十種競技

1	5974點	佐藤不二男	安東教
2	5808	和賀行男	釜石日鐵
3	5498	佐久間秀明	學習院
4	5341	山本正哉	中飛
5	5261	森田博	東鐵
6	5181	松尾万喜	大牟田
7	5091	松本心一	八幡日鐵
8	5087	人見宗次郎	住友化
9	5050	春日芳明	慶應
9	5050	竹本博	鳥取教員
平均	5334點1	前年	5673點2

來臺中の八田氏がレスリング指導
けふ四時半から高商で

目下來台中の大日本體育協會長下村宏氏と同行の八田一郎氏は人も知る本邦レスリング界の先驅者であるが台灣體協では此の機に同氏に指導を乞ひ今二十七日午後四時半より高商の道場にてレスリングの要旨の講話並に實地指導會を開催する事となつた

東軍に初の榮冠
全日本東西對抗排球

第一回全日本東西對抗排球競技會は二十四日午後一時から東京神田國民體育館で擧行、期待に違はず未だ曾て排球界で見られなかつたほどの快戰を展開して觀衆を熱狂せしめつつ前半は西軍よくリードして二セットアップとなつたが東軍第三セットを回復してから全員活氣づきつひに二セットオールとなし、最後のセットも西軍劈頭好調に試合をリード17—11となつてつひに大勢は決したかと見えた、東軍のラストの頑張りは全く素晴らしく一擧に18—20と形勢を逆轉させつひに19—21で熱戰二時間、とどめを刺し第一回の覇權は東軍の上に輝いた

東軍 3（21 21 21 17 19 ／ 19 19 13 21 21）2 西軍

虎尾街奉祝體育會

【虎尾電話】興亞長期建設下に迎へる皇紀二千六百年の光輝ある新春を眞に意義あらしむべく台南州虎尾郡虎尾街では元旦より三日間に亙り官公衙、學校、各種團體、會社、工場の街民總動員の奉祝體育會を開催する事になつた、日割は次の如し

【元旦】庭球—午後一時より公會堂裏のコートにて　馬術—午後一時より愛馬會俱樂部の馬場にて

【二日】官民合同大運動會—午前十時より公學校運動場にて

【三日】野球—午前十時より日糖グランドにて　柔道及劍道—午前十時より武德殿にて

新竹同好會の忘年大會

【新竹電話】新竹庭球同好會では二十五日午後一時より同會コートにて新入會員の歡迎を兼ね忘年庭球大會を開催、藤田內務、根井警務兩部長も試合に臨み熱戰午後六時に終了した

【個人試合】

（管野 桑原）3—1（角田 矢田貝）

（神原 青木）1—3（深澤 蘆井）

（根井 藤田）0—3（高丸 毛利）

（日下 盛）3—0（張 毛利）

【紅白試合】

（管野 秋[illegible]）3—2（角田 矢田貝）

（神原 青木）0—3（深澤 張井）

（高根 丸井）3—1（藤角 田田）

（日下 盛）3—1（毛野 利上）

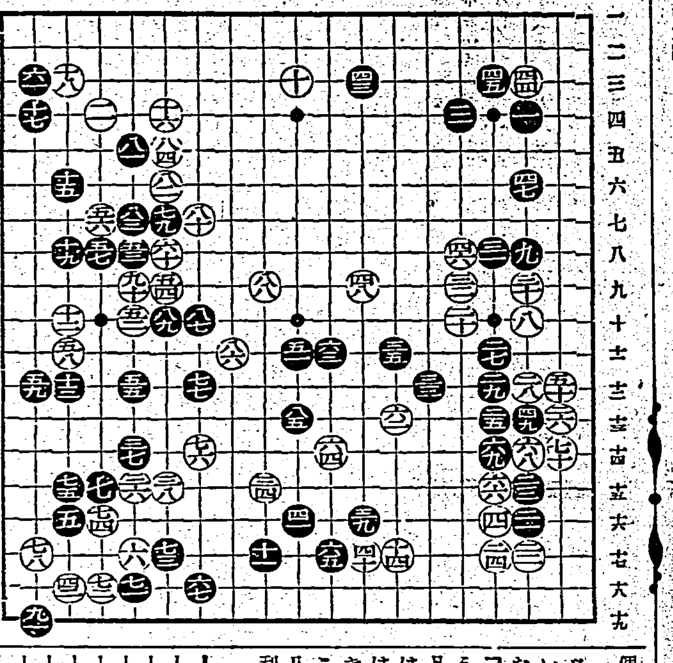
嘉義中等職員懇親庭球大會

【嘉義電話】年末自肅の聲喧しき折柄嘉義市內中等學校職員では二十四日午前十一時より嘉義商業學校コートにて懇親庭球大會を開催、各中等學校長以下職員五十餘名參加し大白熱戰を演じて午後四時頃終了、歡談後散會したが當日の成績左の如し

紅組		白組
高橋 [illegible]	0—4	久中 賀井
深友 原廣	4—3	大上 山野
末神 政田	2—4	茶中 村
王 井	2—4	東島 邑
中谷 井田	4—3	小井 川
津末 政田	1—4	小久 納川
佐山 竹口	3—4	金吉 藥田
小森 坂川	3—4	本小 田原
東井 上	4—3	野井 芹山
今久留守 岡井	3—4	吉池 盛尻
早殿 川詔	2—4	池中 村瀬

本社主催 日本棋院 五人拔敗退碁戰

（互先○）四段 中川新　（四目半コミ出）　（先番●）四段 小泉重郎



い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

【第二局ノ十二】

●八五ぬ十三 4　○八六を十一 21

●八七わ十 1　○八八る九 12

●八九か十 2　○九〇よ九

●九一そ十九 12

小泉氏一回勝二回目

持時間各八時間一分以內切捨

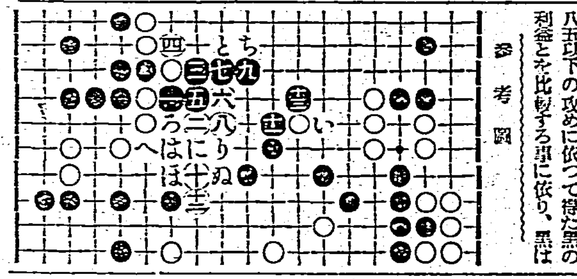
消費時間（白四時間〇六分 黑四時間一七分）

學ぶべき攻擊方法
白は上下の凌ぎに汲々
評解 七段 加藤信

◇黑は直ぐ「わノ八」にキッて行くかと思つたら、八五と打つて「わノ八」を察知しつつ下方の白に攻めかかつて行つた、これはキリが[illegible]と見れば、たんで[illegible]逃はすに良く逃つて行く來堂の學ぶべき好個の攻擊方法である

（解說）黑八五で「わノ八」にキッて行く手が成立しない譯ではないが、さう打つよりも八五と打つた方が遙に效果的である、では黑「わノ八」にキリを敢行すれば、どういふ結果を招來するかと云ふに凡そ參考圖の推移が想定され、白は上下連絡して治まるに反し、黑は大して利得がない、白「い」のヒキなど先手で打つる事にならうこの構圖を記憶して置いて貰へば八五以下の攻めに依つて得た黑の利益とを比較する事に依り、黑は「をノ八」にキルより八五と打つ方が有效である事を首肯されよう

參考圖



◇蛇足ではあるが參考圖中黑七で「ろ」にツキダシ、白「は」黑「に」白八黑「ほ」白「へ」と交換してから、黑七と打てば左邊の白を捕殺し得るやうに思はれるかも知れぬが、次いで白九黑「と」白「ち」となつて攻合になり黑に歩がない、攻合は別問題として白「り」黑十白「ぬ」とデギられても黑が惡い

◇黑八五に對して白八六は云ふ迄もなく「わノ八」の凌ぎ—キッて來ればシチヤウに取れる、この手で「をノ八」にツイで居れば、手堅實であるがそれでは下方の友軍に全然脫出出來ぬから不十分であろ白は「わノ八」の缺陷を防ぐと同時に下方の友軍の活路をも心配しなければならぬのであるから、この處必死である

（解說）黑八七の攻めは辛辣であつ、これは「わノ八」のキリを狙ひつつ黑の逃路を脅威して居る白八八も八六と同じく「わノ八」の防ぎと下方の凌ぎとを兼ねてゐるこの手で「わノ十一」に出て黑「かノ十一」白八九とキッて行くのは次いで黑「をノ十二」白「をノ十」となつて、これは下方の白が危險に瀕するから不可ない

◇八七、八九と打つて白の逃路を絶つた黑は果然左下隅に九一と突出を殺下し、白の凌ぎ方を打診した、この白の運命や如何……

海外ニュース
日本第五位
米の世界陸上十傑採點

米國A・A・U機關紙「アスチンア・アスリート」は本年度世界陸上十傑表を揭げ、もし今年オリムピック大會があつた場合、各國上位三名による得點をすれば米國は壓倒的に優勝すると述べてゐる得點は十點、五點、四點、三點、二點、一點の順で1米國二〇九點四分の三、2フインランド一〇八點、3ドイツ七四點五分の一、4スエーデン二八點二分の一、5日本一八點、6イギリス一二點、[illegible]ノルウエー一四點、8イタリヤ一二點、9濠洲九點、10ベルギー五點、11エストニヤ三點、12ポーランド、ベルギー一點、14ニユージーランド一點である

なほ十傑中外地の名選手はかなり落ちてをり（原田の三段跳十五米七三の世界第一位を[illegible]）[illegible]

臺南秋季競馬
—最終日成績—

【台南電話】台南秋競馬最終日は二十五日午前十時半より競馬場にて擧行本日の出馬頭數百九頭、絶好の競馬日和に台南競馬最終日の殷足を賑ひ、折からの祭日の爲め地方よりのファンが殺到して非常な好況を呈して午後六時半盛況裡に秋季大會の幕を閉ぢた

▲新古呼丙馬一、六〇〇米　1サンダー（吉川）一分五九秒六　2オーゲン　單九円七〇　複四円五〇、四円三〇

▲抽籤古馬一、六〇〇米　1ハクヨウ（川口）二分一秒二　2エアロブレン　3タイシン　單三円六〇　複二円二〇、三円三〇　二円五〇

▲新古呼丙馬一、六〇〇米　1マルマサ（藪田）一分五八秒八　2コクギ　單二円九〇　複二円三〇、二円八〇

▲抽籤古馬一、六〇〇米　1カクマル（岩井）一分五七秒二　2スクエー　3カットヨ　單二円四〇　複二円一〇、二円二〇、四円一〇

▲騎乘速歩三、二〇〇米　1コンドル（鈴木）六分二九秒八　2コウエンカク　3オトメ　單四円四〇　複二円〇〇、五円九〇、三円九〇

▲新古呼乙馬一、六〇〇米　1クマモト（藪田）一分五四秒四　2カネチカラ　3フレダイヤ　單三円〇〇　複二円六〇、五円七〇、三円二〇

▲新古呼甲馬一、六〇〇米　1グレートヨネダ（橋本）一分五二秒六　2ヤマトヒメ　3フエーアル　單六円九〇　複二円七〇　三円〇〇、三円四〇

▲騎乘速歩優勝四、〇〇〇米　1エイカン（矢野）七分五三秒四　2ロビンク　3ヒメカオル　單一円六〇　複二円八〇、二円一〇、二円二〇

▲新古呼丙馬優勝一、八〇〇米　1モーニング（藪田）二分十秒二　2サイフリピスト　3アキヒメ　單四円〇〇　複二円四〇、四円〇〇、八円二〇

▲抽籤古馬優勝一、八〇〇米　1ジヤンダーク（高橋）二分一一秒　2タカオサカエ　3アキミ　單二円九〇　複二円〇〇、一円二〇、二円一〇

▲新古呼乙馬優勝二、〇〇〇米　1シンカ（橋本）二分二一秒二　2センシヨウ　3ゼーランド　單二〇円〇〇　複一七円八〇、六円九〇、二円九〇

▲新古呼甲馬優勝二、二〇〇米　1スピーヤミンド（齊藤）二分三一秒四　2スピー　3ハルカゼ　單一〇、一〇　複四円二〇、五円〇〇、六円九〇

▲第五日投票券發賣高　一九〇六、三三二円

▲五日間總計　[illegible]〇五一円

堀部安兵衞 (130)
一龍齋貞山演　矢島健三畫

道場荒し（五）

密て大きな飛鉢へ一升ばかりの冷酒を注いで來た、息もつかずにグーッと一飲みに呷りつけた如醉軒、

五「アア快い心持だ、赤鞘を早く連れて來い」

早や相手をも飲んで了つた有樣

九「暫らく御控へなすつて……」

いよいよ我計畫なれりと北叟笑んで、

九「エー中山の大先生」

安「何だ」

九「先刻御話を致しました赤鞘の坊主が參りました、どうか一つ御骨折を願ひます」

安「來たか、宜しく」早速乃公が打倒して、二度と再び當家の門に入れん樣にして異れる、大沼、赤鞘の腕前を能く見さつしやい」

安兵衞武庸眼を見開き、道場に現はれた。

此方は先刻から待つて居た如醉軒、

五「ヤツ小僧か、話に聞いた八丁堀の赤鞘といふのは、貴樣だつたのだな」

安「何だ貴樣か、諸方飲倒して歩く鯨飲坊主は」

五「ソレ飲ん兵衛、一本相手をするから支度をしろ」

安「ナニ相手をすると馬鹿を云へ天下の達人に向つて相手をするなどと、馬鹿だな貴樣は、何故一本御指南を願ふと云はん。サア稽古をして遣はすからこれへ來い」

五「默れ、貴樣こそ餘程逆上で居るゾ、今日如醉軒の腕前を見せてやるから腰を拔かすナ」

何方も強氣のびてゐる。此方は九兵衞、是が何方が勝つたらう、イヤナニ、何方が勝つても負けても構はない、マアマア今日からは一人だけ厄介拂ひが出來ると、獨り喜こんで居ります、その內何時の如く古手武ひで坊主頭を鉢卷なし、木劍を持つて突立ち上つた五左衞門入道、安兵衞はまだ年は若いけれども無念流の達人、ピタリ中段に附けてジリジリツと進んだ入道は上段に振被つて、ジリジリと詰め寄りましたが

五（成程、小僧中々味なをやり居るな、是は感心だ、諸方の町道場を歩いて見たが、此奴位出來る奴は一人もない、感心な小僧だ）

安兵衞とて胸中に

安（此の爺中々出來るわい、ウム感心々々）

やがて五左衞門、

五「ヤイ小僧、貴樣は思ひの外に劍術は使へさうだが、併し今日は氣の毒だが一本毆るから然う思へ」

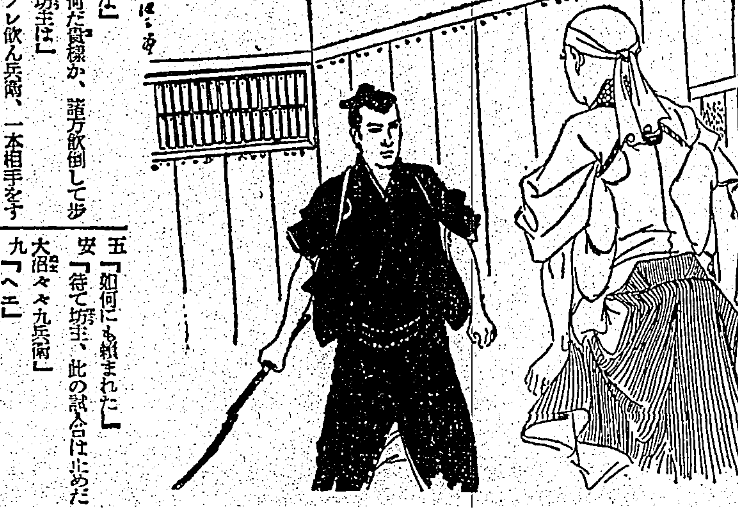
安「馬鹿を言へ、毆られて堪るものか、勝はこちらだ」

五「イヤ然うでない、實は貴樣を打込まなければ酒二升と鷄鍋に有附かんからな、氣の毒ながら一本行くぞ」

安「何だと、待て待て坊主」

五「何だ」

安「酒を二升と鷄鍋だと、ウム然んな事を九兵衞が云つたか」



五「如何にも頼まれた」

安「待て坊主、此の試合は止めた、大沼々々九兵衞」

九「ヘエ」

安「ヘエもないものだ、貴樣は質の惡い奴だな、我々兩人へ同じやうな事を云つて何方か片附けようといふ考へだな」

九「ヘエ」

安「ヘエで濟むか、坊主、乃公にも矢ツ張り貴樣を毆れば酒を二升に鷄鍋の一件だ……九兵衞其方は怪しからん奴だ」

五「さうかそりや馬鹿々々しい、それぢやアマア立合は、お互ひに止めだ、コレ九兵衞、貴樣はどうも不屆きな奴だ、さう事が分つて見ると赤鞘、乃公と二人で之から今日は此處で飲まう、サアその心算で五升や一斗では足りないから、飯拔りを一本取つて參れ」

原料精選・風味卓越

明治製菓の食品

ゆであづき	甘豆類
チヱリーみつ豆	魚類
果實類	ライス物の素
ジヤム類	香辛料
マーマレード類	ソース類
蔬菜類	調理品
ミルクオーツ	[illegible]

增血に

肝臓製劑

ヘパトーゼ

產後・出血後・結核・十二指腸蟲・腺病質

その增血效果は、實驗的にも臨床的にも既に確認されて居り、現に各地の大學病院を始め結核療養所などにて旺んに賞用されてをります

二円六十錢　五円五十錢

H8三三七

特許・實用新案・意匠・商標・懇切取扱

辨理士 井上清子特許事務所

東京市京橋區築地貳ノ四・電話京橋五〇七壹・振替東京七〇九九六

バイエルアスピリン

感冒　解熱・頭痛　鎭痛

BAYER

2錠(0・29) 6錠(0・70) 20錠(1・82)

»Bayer«　バイエル藥品合名會社　神戸郵便私書函一〇七番

AS. 55

卅萬分一 臺灣全圖

定價貳圓五拾錢　送料六錢

發行所 臺日商事課

奥樣方の御用意は如何？

物價騰貴 品物拂底の戰時下

●どうしたら木炭、石炭、ガス等燃料の節約が出來るか？

●どうしたら良い食料品を安く買へるか？

●どうしたら臺所用具を永持ちさせられるか？

名案茲にあり

誰方も「婦人俱樂部」新年號の別冊大附錄

物價高征服！お臺所經濟寶典

[illegible]

を御覽下さい!!

尚「婦人俱樂部」新年號には、右の外に次の堂々たる三大附錄がついて居ります。

●日用語手紙用語 くづし字手本 高塚竹堂先生書

●和服裁縫の急所秘訣集

●一年生から六年生まで スボンとスカート型紙

特價八十五錢　各地の書店にあります。

藥用 クラブ乳液

皮膚の強壯・耐寒美容に

手　ぬるい方法では肌アレ期に不安心……斷然クラブ乳液で素肌に直々ホルモン・ヴイタミンの強い榮養と賦活力を滲み込ませ寒さに負けない強壯肌にして、皮膚障碍をお防ぎ下さい

小皺の豫防…—水仕事後・手の美化に—

ホンの五六滴を脫脂綿にひたしツルッとお顏を拭いただけで……皮膚は白く淸淨になり、小皺のできない艶肌に！ですからお化粧下には勿論、水仕事後や手の美化に專門クリーム以上と大評判……早速お試し下さい

家庭衞生に…—ヒゲ剃後・皮膚障害に—

ヒゲ剃後にクラブ乳液一滴を！ 幼兒から怡しく踊るお子達のサカムケ、ヒビの豫防に更に一滴を！御一家皆樣の健康生活に忘られぬ身嗜みの家庭衞生液として大評判……獨特の強い淨化・榮養性能あるからで、ニキビ・ソバカスの豫防にも申分ありません。

六五セン　七三セン

特許ホルモン及びヴイタミン含有

N—74